

61th DISTRICT of R. I.

Office : Ichijo-Shinmachi.

Kamikyo-ku, Kyoto, Japan.



昭和27年7月1日 No. 1

国際ロータリー
第61区ガバナー 鳥養利三郎

●天竺アッセンブリー

● 隅にライトボックスあり、フレキシブルロータリー

イッテモ過言デハナイノデアリマス。

レーキ・ダシッド ノ本年ノ アッセンブリー ハ R. I. 会長以下諸役員、役員エレクト、ガバナー・ノミニーガ 総出デ 出席シタ外ニ、旧役員(元 ガバナー フ含ム)ガ 多数出席シ、家族ヲ加テ 700名ニ及ブ多人数ガ 軒ノ宿舍ニ 起居シ共ニテ 1週間ヲ 過シタノデ アリマス。

而シテ 到船シタツノ日カス 閉会ノ 日マデ 1日1刻ノ
浪費モトク 連日朝ハ9時カラ 夕刻5時頃ニ至ルマデ、

或ハ解説ヲ聞キ、或ハグループ・ディスカッションニ論議
ヨリ重ネ、オカリテ私ドモハ「全ク昔ノ学生々活ニ驚ックヨウナ

モノデシタ。コノ間1名ノ欠席者モ遅刻者モナシ、役員モ
参加者モモト 壓迫ヲ持チツクケタ 憤母ニハ 強く打タル

次第でアリス、50何かに相当「大物」イロ人物の

依統卜仕組ニハイ知ル心願ガ有。素の論議

大抵、ロータリー諸文獻ヲ承知シ居ル範圍ノモノデ

アリマス。精制的微細な授けタコハ線に大抵モカ
アリマス。...

必ス実行スルイハ 立ち前ヲ取ル 場合ニハ、ウカリキツク

ヨウニ思フレモノデモワカリナクナセズ、真カウモ、表カウモ

検討に検討し 重ねて 実行演習の程に、同時にニベキ人ニロータリーノ在り方と當ニ身ヲツクリセルイハレガ大切ナヲナル、ロータリーハ徒ニ空論ヲ講フストコロナク、抽象論、概念論ニ留ムトコロハアリマセン、ソノ理想目的トソノ活動手段ナル四ツノ道ハ厳密デハツクリト定メラル居ツテ 議論ノ余地ナシ、タゞソレガウマク実行シテ 実効ガ得ラルニハ如何シタラ コイカトイハ具体策ヲ練リ、又互ニ経験ヲ談り合フテ 認識ヲ深メトイハ点ニカヨ入レナクバナリマセン、ナルカラ レオ・ブラッド ノアッセンブリーニシテ 名論卓識ヲ期待スベキナリハ 当然デアツテ、ソレヨリモ寧ロ 地味ヲ具體的方法ヲ以テ討議シ 批判スルトコロニ 本領ガアリ 価値ガアル見ナクバナリマセン、コノ意味デハ、コノアッセンブリー制度トソノナリ方ニ有意義ヲモノガルト思ハス。

一休社会ノ向上、人類ノ幸福ヲ目途スルニ
 外ニモ ソノ数ハ多シ。シカシ 職業 サービス 根柢
 ソコカラ 出発スルイハ 上旨ノ 深いモノハ 独リ ロス
 アルモデアッタ。ソレニ ローターリー 本特色ガ アルナ
 ガ、ソレニモ 増シテ 実行方法ヲ 事細カニ 規定シ
 道ヲサエ マッシュラ ニ進ムナラバ理想ハ 首肯スル
 イハ 仕組ミハ 誠ニコソ 出来テ居ルト 感嘆セザルヲ 得
 タニ アリガタイコトデアル。

私ハコノ1週間ノ参加者全員ノ情熱ニアルモ 光景ニ
強ク心ヲ打タル次第デアリマス。又、モーツ 氏が感激シ
覺エタコトハ 大会第4日目5月28日ノ会議デアリマス。
コノ日ハ 午前10時ニ開会シマシタガ 重要議題ガ 多クッタ
メニ 論議大ニ起リ、遂ニ夕刻5時ニ 至ルマデ一瞬ノ
休息モナク一同食ヲス飲マシテ 会議ヲ続行シ、 Spain
議長ガジョ 幹部ハ壇上デ チョコレートヲカブリナガラソノマ
7時間 押シ通スト、イタコトニ、オッタノデアリマスガ、 ソノ
体力モ、ウルトナガラ一同ノ ロクターニ 交スル 熱情ノ
強ク深リニハ 驚歎ノ外ハナイ。 ロクターノ 発展ハ、コニ
根柢ガアルト 痛感シセラルノデアリマス。シカモ 大風ニ 遵
閉会トナレバ 最早何ノワケカマリモ 残ラズ 互ニ手ヲ打
ガリ抱イテ 笑談スル光景モ マタ ロクターニ ナラデハ 見ラレ
トコデアリマス。コノ ロクターノ 強クト 永遠性アル。

「ロータリー」の理想目的は、私がここに置ける、普及に必要なのは、職業を通じて、サービスに基幹として、腐敗を社会に、又世界に歩進歩進歩、確立して、スレノデアリマス。コナメニロータリアンハ、理クツク並べ、文句を言フス、伝統的合理的の決定メラテ居ル四ツノ、調道ヲ、ワシク、ニ進モツテ、ツノ、ガ、ノ、係、アリマス。四ツノ、極速に、即チ、クラブ・サービス、的・ジョナル・

サデ ロータリー ガツノ理想ヲ達成スルガ爲ニ、
ロータリアン 各個人ガ其ニ ロータリー ノ何れカハ
シメテ 休得スルヲ第1デアル。 ツレモ 窮乏ヲ
ヨツテデク、知ラズ知ラズニ 自然ニ 各個人ニ
ロータリー精神ヲ 込込テセルコトデアル。コレハ 第
2タル クラウ・リービス ノ任務デアリ、 クラウ・リー
ビスハコレニアル。 会員ノ中ニ其ノ人モ “何カ
シイコトヲイフ” ト、ソツキニ向クヨツテ者ガオホク
スベシ人ガ一ツノ心ニ 結果スルヨウニイフナレバ
同じ ロータリアンニモ年月経歴ニ相異ナレバカ
ハ新シイ人ヲ 助ケ導カレバナラス、 私人ノ
熱意ヲ持ツテ其ノ手始メヲモハシ 他ノクラウ
・リービスハアツク要領スルガ 効果的デアルト
イフカモシテ 個人ノ完成ガ方、 次デハガツノ人
又進メテ他ノ職務ニマテテ其ノ本任ノ精神ヲ浸シ、
第2ノ捐道ガアルノキアリマス。 ロータリー 自
コトハ スベシノ 職場ニ 被ケラレレバキデアリマス
自分ノ 住ム社会ニ 浸透シセムガニ 第3ノ

第4ノ街道ヲ 必要ナルコト 嘗テ
モナリトデアリマス。ロータリーノ 職場ハ 他ノ 職場
ハ 何カノ点ヲ 勝レタコトガアリ。又、ロータリークラブノ
ハ 都市ハ 無キ都市ニ 比ベテ 何カ良イ点ガアルドイヨウニ
思ハルガ 存バシラレバ 快ク思ハス。

日本ノ ロータリー ハ 順調ニ 発展シツツアリマス。本年ノ
ハ ンツリー デハ、良キ ロータリー 活動ノ 引例ノ 際、
一度モ 3度モ 日本ノ ロータリー ガ 取り上ゲラレ、ソノ 度毎ニ
重要ノ 者ガ 自ら 呼カレテ 訪リテ 感激シ 大ニ 褒メアリマス。又
大ニ 会ニ 謝ル 手 給 理事ノ 演説ハ 好 評 著キ。風ノ 如キ
手 給 演説ノ 功アリマス。益々 努力ヲ 重ねテ 僅カニ 3年
ノ 間ニ 功業カレタ 先人ノ 名ニ 背カヌコト 致シ度イ。

クラブ活動ノ バランス、本年度ノ 活動方針。

4街道ハ 何レガ 重ク 何レガ 軽イトイフモノデハナク、
4者共ニ 平等ニ 並進スベキデアルベキハ 申サマデアリマセン。
然レバ、クラブノ 活動能力ニモ 限度ガアリ、強イ
者ヲ 4等分スルヲバ、何レモソノ 効果ヲ 上ゲ得ナイトイ
フモル。平等トイフコトハ 時間的ニ 何時モ 平等デアルト
イフヲ 意味シナイ。ロータリー ハ 永遠デアルトイフコトヲ
2部ニ 分テ、或時期ニハ 甲ニ 重点ヲ 移シ、次ニハ 乙ニ
重点ヲ 移シ 結局、3年4年ヲ 平均スレバ 平等ニ ナルト
イフモ、又 平等デアリマス。私ハ クラブノ 大小ニヨリ、
都市ノ 状況ニヨリ、クラブ 夫々ガ 時間的ニ 重点ヲ 移動
スルコトヲ 大ニ 考エテ 行クモ 思ハス。モトモ クラブ・
サービス 活動ハ クラブノ 熱意ヲ 盛り上ゲル 基礎デアリ、
毎日 修練ノ 根本デアルカラ 常ニ 十分ノ 留意ヲ 払フナレバ
ナラズトハ 申サマデアリマセン。

第61区全体ヲ 通ジテモ 同様ノコトガ イマス。年度
ノ 重点的ニ 立テシラバ 数年ノ 後ニハ、スベテノ 面ヲ
上ニ 発展スルコトヲ 結果ニ ナリマシヨウ。私ハ、ロータリー
ノ 現況カ 見テ、又 ライオニス ツノ 他ノ 友好団体
ニ 同ジ 方針ヲ 行フ (ロータリー ガ メキシコ 市ヲ 大会ヲ 開イ
タ 後ニ 同ジ 方針ヲ 行フ) ロータリー ハ 今正ニ 機構ノ 上ニモ 活動ノ
上ニ、第1ニ エキステンションヲ 取り上ゲルベキデアルト
思ハス。機構ノ 上ノ エキステンション ハ 即 新クラブノ

増設デアル。第61区内ニハ 当然生レルベキ 都市デアル
クラブノ 生レテ 居ナイモノガ 甚ダ 多イ。コレヲ 都市ニ
立派ニ ロータリークラブノ 増設ニ 生レテ 居ル等ノ 同志ノ 士ガ
増加スルコトヲ 熱望シマス。既ニ 夫々ノ クラブ、チニ 大ニ
努メテ 居テ 下リイマスガ、更ニ 今ノ 際 各クラブ、例イハ
エキステンション コミッティー ノ 組織ヲ 設ケテ 尽力
セラレムコトヲ 願フイマス。私ハ 今年ノ 大会或ハ 適當ノ
機会ニ コノコトニ ツキ 具体策ヲ 立テタイト 思ハス。又
活動ノ 上ノ エキステンショント イフハ ロータリー ノ 活動ヲ
広ク 社会ニ 理解シテ 貰フコトデアル。即チ パブリック
インフォーメーショント コミュニティー サービスノ 活動ガ
アリマス。コノ面ハ、ロータリー ノ 直面スル 現状カ イツモ、
又 社会情勢カ イツモ、吾々ガ 大ニ カヲ 入レケレバ
ナラス 箇デアルト 思ハス。特ニ ユース サービス ニハ 大ニ
カヲ 入レタイト 思ハス。

〇区 年 次 大 会

第61区 年次大会ハ、福岡 クラブノ 御世話ヲ 開催
スルコトニ 決定シテ 居マスガ、コレハ 区全体ノ 大会デ
アリマスカラ 他ノ クラブ カモ 御支援ヲ 願フイマス。特ニ
本年ハ 開催日ガ 11月ニ 繰リ上ゲラレタマニ、福岡
ニハ 色々ノ 点デ コレヲ 大会以上ニ 御迷惑ヲ カケルコトヲ
予想セラルマス。ドゥカ 区内ノ 全 クラブガ コノ点ヲ 了解
セラレテ 成ルベク 福岡ニ 手数ヲ カケヌコト 例イハ 諸通知
等ハ キチンキチン 発送サレシ 諸事ニ 留意シ、御
タイ。

又 本年ノ 大会ニハ 諸行事並ビニ 運営方法ヲ 再検討
シテ 最も 効果ヲ 上ゲルコトニ 致シ 度イ。例イハ 前夜
懇談会ノ 方ハ 従来ノ 経験ヲ 取り入ルベクノ 際 再検討
ヲ 加エタイ。又 大会日程モ 会員ハ 勿論 参加家数ニモ
有テ 必ジ 且ツ ロータリー ノ 精神ヲ 徹底セリヨウニ 邁進スル
方法ヲ 講ジタイ。コレヲ 点ニ ツキ 各 クラブ ナリ 会員ハ
御意見ヲ 求メタイ。ガバナー 事務所ノ 御申出ヲ 願フイマス。

〇諸報告ノ 期日 堅守ノコト。

色々ノ 報告例イハ 出席率ノ 報告等ガ ガバナー 事務所
ヘ 出シテ 頂カケレバ ナラスデマスガ、聞クコトニ 依リテハ
コレガ 明日内ニ 報告サレナイ 向キガ アルカラ デアル。アメリカ

デモナリ、ツウイコトガアルソラチ、先般ノレーキ・ザ・ランド
デモ問題ニナリマシタガ、此ハ必ズ期日ヲ 履行シテ頂カネバ
ナリマセン、ツウチハ細メノ活動ヨシナレバナスガ、ソレニ
先ダツテ、マス、業務ヲ果タスコトヲ 第1ニシテ 頂キスイ。

○雑誌「ロー・クリアン」ノ購読

コノ購読ハ強制サレマセン、強制 サレオイハ 自発的に
購読 サレコトヲ 期待 スルカラチ アリマス、第61区内ノ
購読数ハ 年々増加シテ 居リマシテ、R. I.、本部デモ
オ發メニナリマシタガ マダマダ予定数ニハ達シマセン、中ニハ
全然申込ミノナイクラウモ2、3アリ、又大ナク クラウ
デモ平均ヨリ 大分少イモノモ アリマス、コノ ロー・クリアン シ
社会ハ 分布サレコトガ 即時 パラック イマフォーシオン ニ
ナルノデスカラ、ソノ点ヲ考エテ 大に 購読シテ頂ケ度イ、
假令 オ説ミニナラナクモ 学校、図書館等ハ、御寄贈ニ
ナレバ、ソダゲ ロー・クリアン 活動ノ 宣伝ニナルノデスカラ、
各 クラウ デモ購読ノ増加ニ力ヲ入シテ頂ケ度イ。

コノ レター 第1号ハ 少シ 遅クツボクナリ 過キマシタ、
マダ アメリカ カラ 届ッタガカリチ 星野 ガバナー ニ オ目ニ
カカフス、資料モイモノスカラ ツイッテワコトニナリマシタ、
コノ次ハカハ軟カクナル 執リテ居マス。

(昭和27年6月21日記)

○メサレコ 大会ヲ決固メテ重要事項

(1) パストサービス 会員、シニオクナチ 会員ガ 長期
疾病傷害ノカミ 出席規定ニ 適合サ得ナイ 場合ニハ、
クラウ 理事会ニ 申出サ 出席規定カラ 免除サレコトガ
出来ル、此ノ場合ク欠席ハ クラウ 出席率計算ニ 算入
サレナイ、可決

(2) ガバナー ハ ガバナー 選定 委員会ヲ 選ツ コトガ
出来ル、可決

(3) R. I.、ハ 納付サル 入会費ノ 値上ガ、4.5ドル
カラ6ドル (年額)ニ 値上ガスル、可決、此ノ旨
、但シ米因、カナダ 及 ビイタリスノ 道ニ 実行スルガ、
ソノ他ノ 地域ハ 当分ノ 間現状ノ マツケニ 見込ミ、
(R. I.、理事会ガ 実施時期ヲ 決メラル)

(4) 区 アクション・クリー 及 ビ 区 大会開催
ノ 可決

コノ結果本年ノ 区 大会ハ 11月トシテ、

(5) R. I.、理事ノ 任期ヲ 2年トシテ、

(6) 郵便投票ニル ガバナー、選挙ノ 件、
理事会ハ 事情ニヨリテハ、区ノ 郵便投票ニ
選挙ノ 認めルコトガ 出来ル、可決

(7) R. I.、会長候補者 諮問委員会 規定
ニツコ 案ガ 出サレタガ 兩者共ニ 否決、即時 取
消スル、

(8) ガバナー ノ 任期ヲ 2年トシテ、否決
上記 以外ノ 議題ノ 中ニ 可決、サレタガ、
アリマスガ、アマリ 関係ガ 薄イモノハ 省略シマシタ、

○Per Capita Tax 地区資金 其ノ他ノ 決定

7月1日 納入期日ノ Per Capita Tax (1
人宛810円) 及 ビ 英文ロー・クリアン誌 (購読者1
人宛450円) 等ノ 費用ハ、シカゴ本部カチ 各クラウ
送ツテ 来テ居ル 所定ノ 用紙ニ 必要事項ヲ 記
下シ宛 送金シテ下サイ、

東京都中央区銀座四丁目

内外報社株式会社 小林 龍雄氏宛

銀行口座ハ 千代田銀行本店 或ハ

帝國銀行有楽町支店 小林 龍雄氏宛

又地区資金 (中期1人宛 600円) ハ

現在 会員数ニ 応ジ 下記宛 御送金下サイ、

京都市上京区河原町今出川下ル

国際ロー・クリー 第61区

地区資金委員 山田 啓之助

銀行口座ハ 富士銀行町田支店

山田 啓之助

御送金下サイ、

御送金下サイ、

御送金下サイ、

御送金下サイ、

御送金下サイ、

御送金下サイ、

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



RISABURO TORIKAI, GOVERNOR

61th DISTRICT of R. I.

Office : Ichijo-Shinmachi,
Kamikyo-ku, Kyoto, Japan.



各地ロータリークラブ

昭和27年8月11日

No. 2

会長並ニ幹事殿

国際ロータリー 鳥養利三郎
第61区ガバナー

暑ノ折皆様ノ御健勝ヲお祈り申上ガマス。

0 区アッセンブリー

先般ノ区アッセンブリーがクラブ出席率100%、出席者
数140名を超え、また集會ソノモノが活況裡ニ終始
シタコトハ、一ニ皆様ノロータリーニ対スル熱意ノ
厚キアリマシテ、感謝ノ至リニ存ジマス。

又本年ノアッセンブリーハ往來ノ方ニ比ベテ、少シ
形式ヲ変エマシタタメニ、各クラブカラ抱負ヲ述べ
ルヨリ時間ガ少ナク、コノ点デ御不満ガアツ
テホト存ジマス。シカシアッセンブリーノ本来ノ主旨ハ
何デモ新役員ヘノ活動資料提供ト熱意ノ立場ニ
基キテアリマスカラ、御許シテ願イマス。私ハ大体
自身ガ国際アッセンブリーヲ指導シ受ケタ通りノ
形式ヲトクナデアリマス。

今回ノアッセンブリーニ、私が受ケタ最も大キキ感銘
トアリ、我が第61区ニ立派ナ有能オロータリアン
多數持ッテ居ルコトイコト知ッテコトアリマス。
又成テお願イマシタ望月、坪川、三藤、直木、
お且ノ諸君ノお話ガ何レモ吾々ニ腹ノ底マデ感銘ヲ
与ヘシタコトハ、有難イ極メテアリマシテ、吾々ハコレニ
おツキニ似テ開クコトガ出来タトイマシヨウ。

我が区内ニコウイロロータリーヲ研究シテ真髓ヲ
体得シテ居ラレル同志ヲ多数持ッテ居ルコトハ誠ニ
心強イコトデアリマス。勿論コレ等諸君ノ外ニモ多士
齊々デ、將來ノ発展期スベシトイマシヨウ。ココニ上記
5君ニ対シ全會員トトモニ厚ク御礼ヲ申上ガマス。

0 R. I. へ 人頭会費ノ値上げ。

レター第1号デ Per Capita Tax. ハ値上げ
ニナツテモ、吾々ノ分ハ尚分現状ノマデアホウト書キ
マシタトコ、ソノ後情勢一変シテ1953年1月カラ
実施セラレルヨウニナリマシタ。前文ヲ訂正致シマス。

0 Harry A. Stewart 氏ノ來信トロータリー擴張。

私ハ7月3日附ノStewart 氏ノ手紙ヲ受取り
マシタ。ソレハ第61区内ノ數都市ヲ特ニ指摘シテ
フコニロータリーハ生レナイ、マタ九州南部ニクラブ
ガ一ツツ出来ナイガ、何カ理由ガアルカトイフ意味ノ
コトガ記サレテ居マス。本部ノ同氏ノ室ニハ日本ノ
大キキ地図ガ掲ゲラレテアツテ、ソレハロータリー所在地
ヲマークシテアリマスカラ上述ノ要請ガアツクモノト思イ
マス。トコガ去ル6月30日朝ノ會合デ、皆様カラ
承ッテクラブ設置候補都市ヲ集計シマス。スデニ各
クラブヘ御通知致シマシタ通り42トイフ多数ノ候補地

り得ルヲ居リマス。Stewart 氏ノ指揮シテ本々モハ勿論コノ中ニ含メテ居リマスナリ私ハ早速ソノ表ツ同氏ハ送ッテ、"コンゴニ多数ガ一度ニ生レテハ本部デモ面喰ウタラカラ、ソコハ宜敷クキリマスカラ"云シメニテオ侍リ願イタイ。必ズ期シニ沿ウカフ"トハツテ"置テマシタ。

皆様ノ御協力ニツキ、スズミ来子、松尾、野村ガ創立創会ヲスル、其ク正式手續ヲ完了セルナリナツテ居マス。ソノ外豊岡、宇部、八幡、戸塚カハズソノ他御有志ノ御方居ル御市所多数アリマスコトハ心強イナリマス。ソノ上トモ一層御協力ヲお願い致シマス。

世界中ノ昨年度ノクワ新設ハ31カ所に上リ、215ノクワトナリ居リマス。

○ロータリー・フワンデーション。

コノ1カ年間に202,471ドル増シ、総額3,061,339ドルに達シマシタ。(6月30日現在)ソノ仕事ハイウマデヒク非常ニ有益ノ事業デアリマスカラ、コノ上トモ御援助ノお願いマス。

○ロータリー・フワンデーション・フェローノ推薦。

第61回ハ今年ノ皮切りシテ今後隔年ニ1人ノフェロー出スコガ出来マス。今年ノ11月マデコノ候補者ヲR.I.へ推薦シナレバナリマセン。各クラブハ今カラ良キ候補者ヲ物色シテ置テ下リイ。

コノ特ニ御注意願イタイコトハ、モシ本年候補者ヲ出サケレバ、明後年マデ待タケレバラスコトデス。本年喪失シタ埋メ合セヨ来年度デ認めルコトハアリマセン。

今年選リフェロー候補者ハ専攻学科ガ農科ト人文系統トに限ラテ居テ、理・工・医等ノ自然科学系統ノモノハ除カテ居マス。各クラブハコノ原則ヲ候補者ヲ物色セラル。適当キ候補者ガ得ラセテラバ、私ノ手許マデ申出テ下リイ。申請用紙ハR.I.カラ届キ次第、御申出ニ応ジテ送リシマス。

○法規審議会 (Council on Legislation)

コレハ国際大会ノ際、大会ノ議ニ附セラルレ議案ヲ事前ニ調査審議シ、ソノ結論ヲ大会ニ勧告スルコトイ

役目ヲ受持ツ居ルモノデ、先キアツクモシテ1953年(以洲大陸、多分フランス・ブエル)ハ、コノ Council on Legislation ノ改選ヲ出サレヨラデアル。ソノ改選生ノ要旨ハ精成員ノ投票ノ強化デアリマス。精成員ハ各区分限在者ガガナラフタハソノ前ノガナリ、現会長理事、委員、精成員、改選ハヨリ4人目マデノ元々ソノ補充員ノ精成員、ソノ建メハ諮問勸告ノ役目カサリカツコノ Councilヲ、法規ニ関スル決定委員即法規決議機関ニ強化シヨコトスルコトデアル。ソノ所シテ審議会ハ隔年ニ開会スル。コノ改正案ハ1953年度大会ニ出サレテアガリコトヲ知ラセテ置テマス。

○Brunnier 会長ノ訪日。

Brunner 会長ハ11月1日ソノフランスコ出テ、ニュージーランド、オーストラリア、シンガポール、インド、タイ、ホツツ、フィリピン(マニラ)、同年1月2日東京日本ヲ訪レルコト通知ガアリマシタ。ソノ道程ノ途中最初ニ日本ヘ来ラレルクラブ各々ノ大会ニ会長ヲ迎ヒコトガ出来ルコトアル。残念コトデアリマス。シカレモ日本ヲ訪レルコト、ホツツン会長部長初メソコデ各々ハ大会ニ歓迎シタイ思イマス。タラウ会長ハ2度マデモ日本ヘ来ラセコトガアリ、特ニ戦後被災ノ調査ニ来ラテ居リ、ソノ上滞在日数ガ年5日間トイウコトデアリマスカラ、如何ナル日程ヲ定ムルカ、手島理事、小林第601ノガバートヨク協定決定シタイ考ヒ居マス。

○公式訪問

大会打合せノ間福岡ヘ行く要務ガアリタラ7月下旬ニ福岡、門司、小倉、下関、岡山、倉敷、6クラブヲオ訪シテ、親シク各位ニオ目見ノ機会ヲ得マシタコトヲ感謝致シマス。リキツチ、8月ニハ、明石、奈良、尼崎、西宮、長浜、和歌山ノ7クラブヲ訪問スル予定デアリマス。早目に訪問スル方ガオ左ニ効果ガ多イト思イマス。甚クカマツス懸ラシテ預テ居マス。御協力ヲ

- 3 -

○訂正

対訳統一職業分類表の中に誤ガアリマスカラ次ノ通り
訂正シマス。

第5頁 Building Materials (7)ノ中、

正	誤
Concrete Products Mfg.	Concrete Products Dist.
Cement Products Mfg.	Cement Products Dist.

第7頁 Chemical Industry (11)ノ中、

Pharmaceutical Chemicalsノ訳語ニ於テ

正	誤
医 薬 品	化 学 薬 品
Drugs ノ 訳語ニ於テ	

正	誤
家 庭 薬	医 薬 品

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



RISABURO TORIKAI, GOVERNOR

61th DISTRICT of R. I.

Office : Ichijo-Shinmachi,
Kamikyo-ku, Kyoto, Japan.



各地ロータリークラブ

昭和27年9月6日

No. 3

会長並ニ幹事殿

国際ロータリー 鳥養利三郎
第61区ガバナー

○ 里見元 ガバナー ノ御逝去ヲ悼ム。

(この頃) 里見君は最盛期にあり、當時はロータリーに多大の貢献をなして、間もなく、その功績を、本区に、その功績を、重々とおぼせられた。

元ガバナー 里見純吉氏ハ 病氣御静養中デアリシタ。去月8月3日 遂ニ御逝去ニナリマシタ。同日日ノ葬儀ニハ 第61区ノ 名ヲモッテ 供花ヲ捧ぎ、ロータリー 諸君ニ就テハ 御功勞ニ對シテ 感謝ノ意ヲ 表シテ 置キマシタ。此ノ如クモテ 心カラ 御冥福ヲ祈リ申上グル次第アリマス。

里見氏ハ 生涯ヲ ロータリーノ発展ニ 捧サレタ 恩人デアリシテ、又戦前 日本ノ ロータリー ガ 日滿 ロータリー トナリニ 分割セラレシ 直前ノ 第70区 ガバナー トシテ 直接キヲ 指導シテ 爾タ ロータリー ノ 長老デアリマス。此位 ロータリー 運動ニ 情熱ヲ 傾ケラレタ 人ハ 少イ思ハス。特に ロータリー ニ 對スル 圧迫ノ 苦シカッタ 諸君ハ 戦時ノ 時代ニ、ガバナー トシテ アノ 難局ヲ 切り抜ケラレタニハ 驚キマシタ。御苦心ガ アッタコトヲ 思ハス。去月6月本ノ 月会デ アッタロータリー ニ 招待状ヲ 送リシタガ 對シ、御病床ニ 在リテハ 御苦状ヲ 頂イタガ 最後ノ 思ハ出ノ 種トナリマシタ。此ノ 悲シムノ 深ミデアリマス。只、日本ノ ロータリー

ノ 役後 案外 早く 再建 成功ト 出来タノ ミナラス、ソノ後 ノ 花々シイ 發展 振リテ 御在世ニ 篤ト 御愛 頂ケタコトハ、日本 ロータリー 百テノ 母トシテ、定テ 御満 意ノ 頂ケタコト デ アロウト 思ハス。ソレデ ロータリー 今日ノ 盛運ハ 氏ノ 御尽力ニ 負ウト コロハ 極メテ 大ナル モノ アルコトヲ 吾々ハ 忘レテ ハ ナラスノ デ アリマス。皆様ト 共ニ 長ク ソノ 功績ヲ タタキタイト 思ハス。

里見元ガバナー 略歴

明治11年7月 千葉県ニ産ル。

同36年 慶応大学理財科卒業、同大学助手、日本船民会社、三越等ヲ 経テ 大正12年 大丸専務取締役ニ就任、爾來 同社長、会長ヲ 歴任セリ。ソノ間 大正8年 欧米ニ 出張、同10年 セキハ 日露労働會議ニ 商店従業員ノ 代表 顧問トシテ 出席、更に昭和7年百貨店視察ヲ 爲シ、同13年 國際 ロータリー 大会ニ 當時ノ 第61区 ガバナー トシテ 出席ノ ヲ 爲サセラル。各種 經濟 団体、文化 団体、教育 關係 ノ 事業ニ 大ク 指導 的 理事 トシテ 関与 セラレタ。

○ 新 クラブ ノ 誕生

皆様ノ 御 骨 折リニ ヨツテ 新 クラブ ガ 設立 セラレマシタル トハ 感謝ニ タエマセン。目下 R. I. へ 承認 方ヲ 申請中ニ、規定ノ 例会ヲ 開イテ 居ルモノハ

米子 クラブ

例会日 毎週水曜日 12.30~1.30
例会場 米子市尾崎町 坂口合名会社
事務所 〃 加茂町 商工会議所内

松江 クラブ

例会日 毎週水曜日 12.30~1.30
例会場 松江市殿町 商工会議所
事務所 同上

別府 クラブ

例会日 毎週金曜日 12.30~1.30
例会場 別府市流川町 日名子旅館
事務所 同上 総ノ井 ホテル

以上各クラブへノ承認ハ間エツ 到着スルモト
思ハス。弟分ノクラブニ 対シテ 皆様ノ御厚情ト
御指導ヲ願ヒ致シマス。

尚且下設立準備ハ相当進シ居ルモノニモ限、豊岡、
宇部、ツノ他ガアリマス。

〇 公 式 訪 問

私ハ成ルベク早ク皆様ニオ目ニカハル機会ヲ得タイ念願
カ公式訪問ヲ急イ居リマス。今日マチニ福岡、門司、
小倉、下関、岡山、倉敷、明石、奈良、尼崎、
西宮、長浜、大津、和歌山、姫路、福井、堺ノ
16クラブヲヨリ訪ネタイシテ、夫々活動ノ状況ヲ拜見シ
又会員各位ト親シク会談ノ機会ヲ得マシテ 非常ニ愉快ナ
ソシテ有益ノ旅ヲ続ケテ居マス。訪問ノ際 勝手ニ意見ヲ
無遠慮ニ述ベテ礼ヲ失スルコトガ 多クアツト思ハマスガ、
フレハ イマデモナク仲間内ノ腹藏ヲ 意見交換デアツテ、
ロータリー 活動ノ発展ト 吾々 ロータリアン ノ向上ノタメニ
外ナラヌデアリマス。今後 オ訪ネル クラブ モソノ意味
カラ、公式訪問ガルモノ 固ク オ考ニナラス 仲間内ノ
研究会ト御理解 下リツテ、腹藏ノ自由ヲ 討議ノ
出来ルヨリ御取計ライ下サイ。

9月終リカラ 10月初メニカケテハ、佐伯保、長崎、
大分、別府、松山、今治へ。又10月下旬ニハ広島、
呉、高知、徳島、高松へ オ邪魔スル 予定ニ致シテ
居リマス。尚ソノ間適當ナ時期ヲ見計ラツテ 山陰方面ノ

3クラブヘ参リマス。熊本ハ区大会ノ直後ニ至リ
大体11月中ニハ 大部分ノ訪問ヲマセ、後ハ高松、
等ノタメニアリ置キ候リテアリマス。

訪問ニ當リテハ、クラブノ例会ハ凡ソ 御変更
ヨリニ努メテ居マスガ、道中ト 日程ノ都合ニ
変更シテ 前カナ 件 困ル 場合ニハ 変更ヲ 願ヒ
居マス。ソウイフ場合ニハ便宜ヲ考エ下サイ。

〇 公式訪問ニヨツテ得ル感想

(1) 親睦委員ノ活動ガ ロータリーニ取ツテ最も重要
コトノウツアルコトハ今更イマデモアリマセン。ロータリー
友愛ノ上ニ立ツ。友愛ガ ロータリー 活動ノ基ト
アルコトハ今更 申スマデモ アリマセン。クラブ
同士ノ間ノ親睦ハイマデモ、他 クラブ カラ
ロータリアンヘノ心カラノ 歡迎ニ 十分 意ヲ 用ケル
アリマセン。日本国内 相互ノ間ハ 勿論ノコト、世界
何レノクラブヘ 訪行セバ、100年ノ 旧知ノ 心
掛けヲ 振舞ヒルコトガ ロータリー ノ特色デアリ
他 クラブヘノ訪問ハ只単ニ メーキ・アツツ ノタメ
デハナク、他 クラブノ諸活動ノ見学ニ 参考
イハ大キ 利益ガアリ。又個人トシテハ 知り合
好機ヲ与エラレルヲ アリマス。他 クラブヘ
多イ程 ロータリー ノ発展ガ促進サレルト云エ
現ニ活動ノ盛ニシクラブ 程 他クラブ 訪問者ガ
アリマス。例エバ 浜松 クラブハ 只単ニ メーキ・アツツ
タメノ 他クラブ 訪問ナラバ 80回位デ スム管チ
事夫ハ 160回以上 他クラブ 訪問ガアリ。結
メーキ・アツツ 以外ノ、所謂 他流勉強ノ タメ
アルト云エ 誤デアリマス。他 クラブ 訪問、或ハ
アッセンブリー、 インターシー・フォーラム 等ヘ
ロータリー ノ発展ガ大キ 原因ヲ 為シテ 居
公式訪問ニ ヨツテ 私ハ 各地ニ 見ルコトガ 出来
ソコデ 他クラブ カラ 訪問者ヲ 十分満足セ
来ヨツ。何レデモ来ヨツ」トイフ 支持ヲ 起
ロータリー 発展ノ要諦ヲモ示シタル思ハス。ヨ
クラブノ 親睦委員 否 全会員ガ 十分 理解
タイデアリマス。訪問 ロータリアン ガ 1人

イ持ヲタテ居ハシナカ。食卓マデ案内シテ話シ相手ヲ
グアデ下リイ。コノコトハ特に訪問者ノ多い大キナ
クラブヘス頗イ致シ度イノデアリマス。親睦委員ノ活動
特に大クラブノフレガロータリー発展ノ人ナリ原動力デ
モコト御理解下リイ。

(2) 日本ノロータリーハ再建後 最も 質モ 共ニ人ナリ
モ歩ヲ迷ガツアルト思イマス。ロータリーハ他ノ種ノクラブ
ハ異ナリ、クラブノ活動、委員会活動タテ満足スル
モノナラバ、ロータリアン 個人々々ガヨクロータリーヨ
クニツケテ、個人々々ノ生活ソノモノガロータリーニヨツテ
進ムレバマデ進マナレバナラス。クラブ活動ガ会長、
幹事任セザルトイハ状態ヲ第1段階トスルト、委員会
自主的ニ活動スルモノガ第2段階デアリ、委員会活動
ニ進ミシテロータリアン 個人々々ノ自覚ト活動ガ進ンデ
スルモノガ第3段階デアルト思イマス。私ノ見ルトコゾハ
昔前ノ日本ロータリーハ 精々第1段階カラ第2段階ニ
入りカケ程度デアッタト思イマス。今日デハマデ第1段階
ノクラブモ1~2ナイデハアリマセン。第2段階カラ
第3段階ニ足リカケモノガ相当数生レカト見ラルノハ
異ナシトデアリマス。

(3) 文献ノ翻訳ハ、ドノクラブモ熱望シテ居ルヨウデ
アリマス。手島理事ガ常ニ忙シ申ソコト 翻訳ニオ努メ
下ルコトニ対シ 感謝致シテ居ル次第デアリマスガ、今度
訪問デ到ツタコトハ、各クラブヘR、1:カラ配ラレタ
委員長ヘノ指針ヲ、翻訳シテ全会員ニ頒ツテ居ラレ
タツガ2~3アルコトデアリマス。会員全体ガドノ
委員会ノ任務目標ハ、コレコレアルトイフコトヲ、互ニ
知ルコトイフコトハ 誠ニ良イコトデアリマス。コウイフヨウニ
ツテ居ラレタクラブハ 折角訳本ヲ作ツタコトデスカラ、
フレノ他ノクラブヘモ利用サセテ頂キ度イト思イマス。ソシテ
他ノクラブハ利用サセテ貰ウ代リニ、マデ訳リテ居ナイ
譯本ヲ訳ストイフヨウニ 協同作業ヲイムツバ、容易ニ
邦文ノ指針書ガ全クラブ全会員ニ、トナリウコトニ
ナラツコト。

(4) ロータリーハサービスト、サービスノナリ方トノ2ツ
ノ点ニ重点アル。シカシ、サービス精神ソノモノハ、元々

人間トシテノ善キノ心ノ内ニ有ルモノデアツテ、從ツテ
人間 個人々々トシテハ立派ニサービスヲシテ居ラレ
ル人々ガ世ノ中ニ沢山アルデアリマス。コノ点カラ云エバ
少シモロータリーノ専決特許デハアリマセン。只コレ更ニ
効果的ニシ、又世界ノ運動トシテ、人類ノ運動トシテ、
強力ニ結集シヨウトスルトコト。ロータリーノ価値ガ
アルデアリマス。云イカレバ、ロータリーノ機構ト方式ト
ポリシーソノモノノ中ニ、ロータリーノ価値ト良サガアルデ
アリマス。人々ノ思イ思イノサービスモ社会ノタメニナルコト
ナルガ、ソレヲ一層能率的効果的ニシ、且ツ世界的ノ
運動ニ結集スルタメニロータリーナル組織ガ生レタ見ナ
レバナリマセン。而シテ、ロータリーハ上述ノ意図ニ沿ウ
ヨウニ、ソノ機構規定ポリシーヲ作ツタデアルト考エマス。
即チロータリーノ特色ト良リハ、寧ロソノコンプライティ
ショントバイ・ロー等ノ中ニアリ、ソレヲ無視シテハ、
ロータリー活動ハ無イト云フナレバナリマセン。特に
ロータリーハ国際性ノ上ニ立ツ以上、コノコトハ強調サ
レバナリマセン。ロータリーハ良イコトヲ手段ヲ選バズ、
何デモ買ツテ出ヨウトイフデハアリマセン。良イ思フコトヲ
議論ニ、ロータリーノ定ムルコトニ從ツテ、サービスヲ
シヨウトイフデアリマス。ロータリーノ定ムルコトヲ離レタ
モノハ、其ノロータリー活動デハアリマセン。ロータリーハ、
ロータリーノ定ムルコトニ從ツタ活動ヲ本當ニ効果的デ
アリ、且永続性ガアルト確信シテ居ルト信ジマス。良イ
コトヲ少々規則ニ反シテモヤツカガイコトイフ考エ方ハ、
独断的デアリ、時ニハ場当りのデアリ、永続性ガナク、
ロータリーニ當テハマコソイ議論デアルト思イマス。カラ
ロータリーハ、ソノ定ムルコトニ從ツテ沢山ノ文献ヲ出シ、
ソノ熱誠ヲ要望シテ居ルデアリマス。局部的又ハ常識的
判断カラ招来レルデアロウ過誤ヲ未然ニ省察セヨウト
イフデアロウト思イマス。ロータリーハ国際性ノ上ニ立ツ、
ソノ定ムルコトヲ尊重シナイツバ、民族ヲ異ニスル83カ国
ノ人々ガ互ニ手ツツグコト等ハ勿論コト。1国内デイレ
1本ニマツマルコトハ出来ナイト思イマス。今コレ程多數ノ
民族ヲ、利害感情ズカスモ一致ナイコト、コトロータリー
ニ関ル限り、欣然トシテ握手出来ルトコトロータリーノ

真価があり、而シテソノ依ッテ来ルコトハ、一ニロータリー
ノ組織ニソノモリニアルヲデアリマス。又モ、ロータリーノ
良ヲハ、ソノ機構諸規定又ハネリシーソノバント、此等
ヲ尊重スルコトイフコトニ在ルコトヲ御了知願イ度イト
思イマス。コウイフコトヲ長キト書クニ至リマシタハ、
笑ハ今回ノ公式訪問ノ存外ロータリーノ諸規定ニ暗イ
クツ、或ハ折角良イ仕事ヲトッテ居ラレニカワラス。
惜シイコトニハ車利常識的判斷ヲ施理シテ居ラレヨウナ
クアラガルトヲ見聞シタカラデアリマス。ドウカ文獻ノ
定ムルトコトヲ尊重シ、ソレヲヨク検討シテ下サイ。必ズ
妙味ヲ感ゼラルトモニ、ソノゾミヲ採ッテモツテ利用
価値ノアルコトヲ知ラレト思イマス。

○手島理事ノ「ロータリー大要」編譯

手島理事ハ今回「ロータリー大要」ヲ新ニ訳シテ
下リイマシタ。イツモカラ御精勵ニハ頭ガ下リマス。厚ク
御礼ヲ申上ガマス。コト誤本ハ第6回へハ2,000部
送ッテ頂キマシタ。各クラブハ20部ツツ取ッテ頂キ、ソノ
外ニ各会員ハ1部ツツ買ッテ頂キ度イト思イマス。代価
ハ1部僅ニ金10円デアリマス。ロータリートハ何ゾトイ
フ間ハ、ロータリーノ認識ガ社会ガ高マルニツテ、益々
多ナルト思イマスガ、コレヘン答イトシテ会員ハ1部ハ
手許ニ携エルベキト思イマス。近日常ニ各クラブヘ
ツレラレ「クラブ会員数+20」部ツツ送リ致シマス。

尙コト誤本ノ附録中、東京南クラブノ例会日金ハ
火ノ誤植、又徳島クラブノ例会日本ハ水ノ誤植デ
アリマス。手島理事カラ正誤ヲ参ッテ居リマスヲ御了承
下リイ。

○クラブ定款ソノ他ノ変更

御承知ノ通り、メキシコ市ノ大会デChange of
Chronologyガ可決ニナリマシタ。従ッテ各クラブハ
次年度ノ理事、役員ノ決定ヲソノ年ノ3月末ツデニ
行ワケレバカリマセン。就イテハクラブノ定例總會ハ遅ク
トモ3月中ニ終ラケレバカリマセン。各クラブハ近イ内ニ
總會ヲ開イテコレニ關スル定款ソノ他ノ変更ヲ可決シテ
下サイ。

。理事、役員ノ決定ガ3月末ツデニ終ルコトニナリ。

委員、委員長ノ選定モ亦ソノ早クイデ下サイ。

ノ4月ニハコレ等新会長、新幹事ノ募集ヲ求メ

アッセンブリーヲ開キマス。ソノアッセンブリーハ

6月末ツデニハ各クラブノ各新委員会ハ十分ノ

終リ7月1日カラ直ニ新活動ニ入ッテ頂クコトヲ

進メテ置テ下リイ。

○H. J. Brunner 会長ノ訪問

前号デオ知ラセマシタ通り Brunner 会長
同夫人ハ明年1月2日ニ羽田到着ノ予定デアラ
ソノ滞在日程ハマダ最後決定ニ至リマセンガ、
考エラレテ居ル予定ハ

- 1月2日 東京滞在
- 3日朝、東京出發(航空)、正午迄
大阪着
- 3日午後、大阪ニ於テ第61回アッセン
並びニ家族ヲ交エタ夕食會、
宿泊。
- 4日 京都観光、京都宿泊。
- 5日朝、つばめテ東京へ。
- 6日 東京ニ於テ第60回アッセン
並びニ家族ヲ交エタ夕食會、
- 7日 離日

○Harold T. Thomas R. I. 代表ノ区大会

11月ノ区年次大会ニR. I. 代表トシテ
下リルニュージーランドノThomas氏夫妻ノ
最後決定ニ至リマセン。11月4日頃ツデハ
ナルト思イマスガ、到着後東京ニ滞在スル。
朝ツデハ名古屋着。8. 9. 10ノ3日間、
於ケル第60回大会ニ出席(10日ハ伊勢路ヘ)
11日夕刻京都到着。12日京都クラブ
並びニ京都観光、13日神戸又ハ奈良側
並びニ観光、14日福岡ヘ。15. 16両日
出席。17日以後ノ大会旅行、並びニ終了後
来日後御希望ヲ伺フテ決定シマス。コレニ
他ニ關シテハ各クラブノ御見カヲ願イガ

し、今からオ心積り 置き下リイ。ニュージ-ランド トイ
 ン、内から 珍客ヲ オ迎エスル コトデスカラ、手落 イナ
 成致シタト 思イマス。オマツノ点ハ 御注意 下リイ。

○ 国連記念週間ノ ロ-タリー 行事。

10月20日から26日ノ1週間が 国連週間デ アリマス。
 各クラブ週間に、世界平和人類幸福ヲ祈願スルタメ、
 特別ノ行事ヲ行フコトハ 御承知ノ通りデアリマス。コレニ
 ミル Brannier 会長ノ企圖ハ、世界83カ国ノ各
 クラ-、クラブガ、自国以外ノ(他国ノ) 7ツノクラブ
 ハデテ 平和祝賀ノ メッセージヲ 発送スルコトデアリマス。
 本年ハ 国連第7回ノ 記念日ニ 当ルカラデアリマス。コ
 ノ年ハコレバ 83カ国ノ間に、5万通ノ メッセージヲ 交換
 スルコトナリ、相互理解平和促進ニ 貢献スルコト
 ナルモノガ アリマショウ。各クラブハ 今カラ official
 Directory ヲ繰ッテ 7ツノクラブヲ 選定シ 御準備ヲ
 行ハシマス。

○ ロ-タリー 大勢

1952年12月末ニ於ケル ロ-タリアン総数ハ361,500人
 ナツテ、ソノ内訳ハ次ノ通りデアリマス。(1951年12月末
 ハ 354,000人デアリマシタ)

アメリカ合衆国、カナダ及ビバーミユタ : 250,000人
 中米、南米等 : 25,000
 クレートブリテン、アイルランド : 32,500
 歐洲大陸、北アフリカ等 : 30,300
 アジヤ : 10,200
 オーストラリア、ニュージ-ランド、南アフリカ : 13,650

半年間に 7,500人ノ増加デアリマス。而シテコノ期間、
 クラブノ増加数ハ 156、ソレニトモウ Charter
 Members 凡 3,000人ガ 新ニ 加フタ モントスルバ、
 既許 クラブ デノ ロ-タリアン 増加数ハ 約 4,500人ト
 ナル。又7月1日以後 R-1ノ 承認ヲ得タ 新設
 クラブハ 26デアリマス。

○ ロ-タリー 英学生ノ推薦。

R-1. カラ各 クラブ アテ、推薦要項ト 用紙トガ
 届イテ居ル筈デアリマス。ソレニ 従ッテ 候補者ヲ 御詮衡

下リイ。 私ノ 手許ヘノ 到着期限ハ 11月末ト ナツテ
 居マスガ、 成ルベク 早ク オ願イ致シマス。 12月上旬ニ
 委員会ノ開会、最後決定ヲ 致シマス。(9月6日記)

○ Mr. President ノ譯本

本号ノ 前段ニ 於テ、2-3ノ クラブ デ、部分的ニ
 協議リテ 居ルコトヲ報告シ、又多数ノクラブガ 協力
 スルバ 容易ニ全訳ガ得ラル旨ヲ書キ終ッテカラ、 畢ククラブ
 ヲ訪問シマシタコト、 畢ククラブ デハ 辻本英一氏ガ2カ月
 ヲ費シテ、Mr President ヲ全訳(4ツノ Service
 全部)シ 終ラレタコトデシタ。 各クラブガ 待望シテ
 居ラル 全訳ガ 辻本氏ノ 御努力ヲ 完成シタ 大業デ
 アリマス。ソコデ コノ日本文ノ Mr. President ヲ 全
 クラブ 及全会員ニ配布スルガヨロコトナリ、 畢 クラブ
 ヘソノ旨 オ願イ致シテ 置キマシタ。 即 辻本氏ノ 稿ヲ
 露田氏ニ オ願イシテ 印刷シ、 実費ヲ 補ッテ 社内ノ
 全会員ニ 配布スルコトニ 致シタイデス。 日本 ロ-タリー
 発展ノタメ 誠ニ 存心デアロウト 思イマス。勿論第60ノヘモ
 オ願イ 致シ度イト 思イマス。 畢 クラブ 及ビ 露田氏ニ
 御尽力宜敷ク オ願イ致シマス。 茲ニ 辻本氏ノ 勞ニ對シ
 感謝ノ意ヲ表シマス。(9月9日記)

○ 8月分出席率

順位	クラブ名	最終例会 時ノ会員数	出席率	例会度数
番外	別府(別クラブ)	28	93.43	4
1	倉敷	20	95.2	4
2	姫路	37	96.0	4
3	今治	32	91.6	4
4	京都	91	93.7	4
5	岡山	39	93.6	4
6	長浜	23	92.4	4
7	尾崎	34	92.0	4
8	門司	37	91.2	4
9	大分	33	90.48	4
10	高知	28	90.2	4
11	明石	28	89.3	4
12	広島	51	89.2	4
13	福井	37	89.0	4
14	神戸	86	88.4	4
15	小倉	35	87.9	4
16	呉	32	87.5	4

第61区平均出産率			86.62	
16	下 関	26	85.55	4
18	松 山	31	85.5	4
19	徳 島	43	85	4
20	西 宮	29	84.5	4
	大 阪	116	84.5	5
21	福 岡	67	84.4	4
	大 津	32	84.4	4
22	高 松	33	84.0	4
23	和歌山	38	83.6	4
24	熊 本	38	81.0	4
25	長 崎	38	80.3	4
26	堺	28	77.68	4
	佐世保	28	77.68	4
番外	米 子 (仮クワ)	28	77.0	4
27	奈 良	32	74.5	4
28	鳥 取	28	70.0	4
番外	松 江 (仮クワ)	34	66.1	4

○第61区平均出産率ハ 3 仮 クワヲ除イテ 計算シテ

アリマス。

尙米子、別府ノ 2 クワハ 9 月 8 日附テ、承認ニ

ナリマシタ。

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

RISABURO TORIKAI, GOVERNOR

61st DISTRICT of R. I.

Office : Ichijo-Shinmachi,
Kamikyo-ku, Kyoto, Japan.



各地ロータリークラブ

昭和27年10月11日

No. 4

会長並ニ幹事殿

国際ロータリー 鳥養利三郎
第61区ガバナー

〇福岡大会

区大会も日曜に迫リマシタ。福岡クラブは総員目ノ
勤シテ大活動ヲ準備ニ忙殺シテ居マス。私ハ心カラ
ハクラブニ感謝致シテ居マス。日本ガ2区ニ分割シテ
来リノ第1回ノ大会ヲ有意義ニ且ツ盛大ニ終始
出来ルヨリ念願致シテ居マス。皆様ノ熱心力ヲ願ヒ致シ
マス。又多数会員及ビ家族ノ御参加ヲ切望シマス。

大会プログラムハ、中牟田喜兵衛氏(福岡)ヲ委員長
トシ、委員 直木太一郎氏(神戸)、水谷嘉吉氏
(小倉)、細川清氏(京都)諸君ノ慎重ナ検討ノ結果
決定セラレマシタリマス。15日ヲ第1日、16日ヲ第2日
トシ大会ハ、今迄通りノ型式デアリマス。ソノ前日ニ
開催スル恒例ノ前日(前夜)懇談会ハ、本年6月30日
区アッセンブリニオケル申合セノ主旨ニ従ヒ、各クラブ
委員・幹事・決議委員計3名ヲ出席ノ下ニ、クラブ
活動ニ就テ十分ノ討議ヲ進メ、併セテ決議委員会ハ
特別ニムベキ議案ノ準備協議ヲスルコトイウコト致シマシタ。
併セテ一般会員ハ15、16両日タテ出席スル。大会
施設ナレトモ従来ノ通りデアリマス。只協議ノ能率ヲ上げ
協議ノ徹底ヲ期スルコトニ、前日懇談会ノ出席者ノ範圍
ヲナリキリ決定シ、且ツ協議事項ハ決議委員会トノ関係ヲ

明カニシタガ、従来ノ前夜懇談会ト多少チガフ点デ
アリマス。

正規ノクラブ会員及ビ家族ハ勿論ノコト、仮クラブ
並ビニ結成準備中ノクラブカモ多数御参加下リテ、
大会ノ味ヲ満喫サレンコトヲ希イマス。

ナオグループ・ディスカッション 前日懇談会ニ就テ
一言致シ置キマスガ、ラダ前々 R. I. 会長ハ“各
クラブハソレゾレノ場土ヲ対象トシ、ソノ情況ニ応ジテ最善
ノ努力ヲスルガロータリーノ有リ方デアッテ、他ニナクテ
ナルベキデハナイ”ト強調セラレタト記憶シテ居リマスガ、
ソレハ正ニソノ通りデアリマス。ソノタメニハ、凡ク他クラブノ
考エ方、ナリ方ヲ検討シ 批評シ合ヒ、モッテ反省ノ資ト
シテババケカスコト申スンデモアリマセン。ソコデ今回ノ大会
ニ於ケルハ、4ツノグループ・ディスカッションニ重点ヲ置クコト
トシ、各2時間ツノ時間ヲ用意致シマシタ。多数ノ
御参加ヲ得テ、十分討議ヲ進メサレンコトヲ切望シマス。
又前日懇談会ハ従来ノ経験ニカンガミ、各項目ニ就テ
ノ討議ヲ徹底サセタメニ、題目数ヲ少クシ、且討議
題目ヲ務メテ基本的・一般的の課題トスルコトニシ、個目ニ
互ヒ協議スルハ爾後ハ、コレヲグループ・ディスカッションノ
方ヘ廻シテ頂クコトニ致シマス。今回ノ前日懇談会ニ

於テハ、クラブ Service ノ推進ト、フレンドリークラブ

相互間ノ連絡及 E. Community Service ノ本質、

在リ方ニ就テ十分協議ヲ重テ頂クコトシ、ソノヨリ

プログラムヲ組ンデ置キマシタ。御了承願イマス。

○ Thomas 代表ノ日程

同氏 夫妻ノ日程ハ 大体下ノ通り 了解ヲ得マシタ。

モットモ 多少変更ヲ要スル 点モ アリマスカラ、御到着後

重テ協議ナリ、訂正スルコトニナリ思イマス。

11月4日 東京着

中 略

7日 名古屋へ

8日 } 第60区大会出席
9日 }

10日 " エキスカーション

11日 鳥羽観光 同日特急「はと」ヲ京都着

12日 京都クラブ訪問並ニ京都観光

13日 奈良クラブ " " 奈良 "

14日 大阪クラブ " " 大阪 "

同日大阪出発、空路福岡へ

15日 } 第61区大会出席
16日 }

17日 } 大会エキスカーション 観光
18日 }

19日 別府クラブ訪問並ニ観光

20日 } 広島及呉クラブ訪問並ニ観光
21日 }

22日 一宮クラブ例会出席

23日 東京へ

中 略

28日 東京出発帰国

コレニツキ 各クラブハ勿論アリマスカ、特ニ京都、奈良、大阪、福岡、熊本、長崎、別府、広島、呉等ノクラブハ、同氏夫妻ニ 十分満足ヲ 与エリヨウ、案内、宿舎、交通等ニ 万全ノ 御準備ヲ 願イ致シマス。大阪カラ福岡ヘハ空路ト イウコトニナッテ居マスカラ、コノ準備ハ大阪クラブヘハ願イ致シマス。

上記日程中間留ニナルハ、17日カラ21日マデノルトデアリマス。コノ点 ヨク御検討置キ下サイ。特ニ 福岡ノエキスカーション委員ノ方々ニ 願イシマス。

○ 邦訳本ノ配布ニ就テ

各クラブ 貴室セリテ居レ、O. I. 資料ノ 邦訳本、度々 申シマスコウ。手島理事ノ 御努力ニヨリ、邦訳本ニ近キツツアリマス。誠ニ有リガタイナリ。

(1) ロータリー大要。既に各クラブ、「役員表」部ヲ送り致シマシタ。ソノ後 R. I. 7月、1ヶ月内ニ 50部マデハ代金ヲ R. I. 7月用スレト 納メナリマシタカラ、何レノ クラブモ 50部マデハ 納金ヲ 納メマセン。大クラブハ 50部ヲ差引タ 部数タテハ 納金ヲ 納メシマス。既に送金済ミノ クラブハ今後ノ 納金ヲ 納ムルコトニシテ、区資金委員デ 保管シテ置クコトニナリ。ロータリー大要ノ 一部代金ハ 金10円デアリマス。

(2) 定款細則。コレハ 既に完了。ガバナー手配ニ 2,000部到着シテ居リマス。何時デモ 送り出来マスカ。各クラブハ必要数ヲ ガバナーマデ御申出下サイ。1部マデ 納メシマス。1部マデハ 各クラブハ 無代デ 進呈シマス。細則ハ改訂版デアリノミナツス。スベテノ 会員ニ 送ルハ 大切ナリ。謂フハ基本的文献トモイヘキモノデアリマス。各クラブハ 納金ヲ 取ッテ頂キ度イ思イマス。

(3) ロータリー問答。1,500部来レドコニナリ。1部マデハ 各クラブハ 差シ上ゲマス。コレモ 重テ 納金ヲ 納メシマス。成レバ 多く 納金ヲ オスモノデアリマス。代価30円デアリマス。

(4) 会長表。近ク1,500部来レドコニナリ。会長ヲイガタニモ 好資料デアリト思イマス。1部マデ 見込ミ。

(5) 奉仕コソ我ガツトメ。500部来リマス。1部マデ 見込ミ。

R. I. 事務局ハ 資料ノ配布業務ヲ 奨励シ、非常ニ 好意的デアリマス。ソノ上 送付ノ 無償デアリマス。R. I. 7月補償シテくれル コトニナッタンデアリマス。

○ R. I. 7月用スレヲ居ル参考資料

クラブ活動ノ 好参考資料ガ R. I. 7月用スレデアリマス。資料 No. 300: Club Service - Outline

Address. (購読者ヘノ 書信)

No. 530: I want to build a House

No. 621: The Community Advisory Council

No. 680: Training for Tomorrow's World.

No. 717: International Exchange of Programs

コレ等ノ資料ハ 御参考ニサレト 思イマスガ、御希望ノ
方ハ直接シカゴノ R. I. 事務局へ御申込ミ下サイ。

○ Mr. & Mrs. Smith ノ重傷

第151区ガバナー Milan Smith 氏夫妻ハ、区内クラブ
に属スル、オレゴンノ ベンド空港出発ノ際、エンジン故障
ニ由リ故障 重傷ヲ負ツテ、入院加療中ノ極、快復ノ
1日モ 早カラソコトヲ祈ル 次第デアリマス。

○ ロータリー・クラブ会費ノ Sliding Scale 制

新製レバ品変換。Norway ノ Drammen クラブハ
潔白ノ制度ヲ採用シテ居マス、コノ町ハ人口 25,000人デ
ワマスガ、クラブ会員ハ 61名デアリマス。会員ノ 会費ハ
年一割デハナク、ソノ人ノ収入ニ応ジテ スライドスレバツク
ベ。1人当リ平均ノ会費ガ 100 kronen (凡14ドル)
最低 50 kronen, 最高 200 kronen, ニナルヨウニ、収入
ノ会費トノ表ヲ作り、コレヲ会員ニ公表シテ、各会員カラ
自分ハソノ表ノ中何レニ該当スルカヲ申し出リセ、審査等ハ
ソノイデアルガ、カクシテ 61名ノ終会費ガ 6,400 kronenト
ナリ、予定ノ平均 100 kronen ヲ突破シテ居ルソウデアリ
マス。ロータリーハ決シテオ金持ヲダクノモノデナイトイウ考エ
ナク、小サイ間デ ロータリー ヲ 発展シセシメタニ コウイ
フ。クラブトモトモト思イマス。日本デ人口 25,000ノ
都市ノクラブデ 会員ヲ 61名ニモ 増ストイウコト。並ビニ
ソノ制度ヲ 立テルコトハ、輕々ニ 為スベキ コトデナイト
思イマスガ、只各会員個人ノ真面目サト、如何ニシテ
ソノ 活動及ビ ロータリーノ発展ガ 促進サレルカトイ
フコト、真劍ニ 考究シテ居ル跡ガ ヲク表ツテ居ルコト 思イ
マス。クラブトモトモトコトガ 出来ルヨウニナレバ、世ノ中ハ
ソノ 力ヲ 出シマス。如何デショウカ。

○ 9 月 分 出 席 率

順位	クラブ名	会員数	例会回数	出席率
1	別 府	30	3	98.81
2	姫 路	30	4	97.4
3	倉 敷	26	3	96.2
4	尾 崎	33	5	94
5	高 知	28	4	92.85
6	岡 山	38	4	92.1
7	広 島	52	4	91.8
8	京 都	92	4	91.7
9	下 関	26	5	91.56
10	呉	32	4	90.63
11	西 宮	29	4	89.7
12	明 石	31	4	89.65
13	小 倉	36	4	88.9
14	長 浜	23	5	88.7
15	大 分	28	4	88.7
16	福 井	37	4	88.5
17	大 津	32	4	88
18	門 司	37	4	87.9
19	奈良	31	4	87
20	神 戸	86	4	86.9

第61区平均出席率 86.2

20	大 阪	120	4	83.8
21	徳 島	43	4	83.8
22	今 治	32	4	83.6
23	福 岡	66	4	82.9
24	和歌山	38	4	81.6
25	熊 本	29	4	81
26	堺	28	4	80.3
27	佐世保	27	4	78.7
28	長 崎	38	4	77.6
29	松 江	29	2	76.67
30	高 松	32	4	76.6
31	松 山	34	3	76.5
32	米 子	25	3	73.3
33	鳥 取	28	4	72.2

上ノ表カラ 御ツカリノ通り、第61区ノ 出席率ハ 毎月
中々良好デアリマス。特に 上位数クラブノ 夫レハ如何
出シテモ 立派ナ成績デ アリマシテ、90%以上ノ クラブガ
3分ノ1モアルコトハ 誇ルニ足ルト 思イマス。只 無遠慮ニ
申シマス 70%台ノクラブガ、平均ヨリ引下ケタル 勢ヲ
シテ居リマス。何トカ 奮起スル 願フテ 70%台ヲ 無クシマス。
平均ガ 上リシマス。(10月11日)

（此处为模糊不清的中文文本，疑似为期刊目录或文章标题，因图像质量极差无法准确转录）

（此处为模糊不清的中文文本，疑似为期刊目录或文章标题，因图像质量极差无法准确转录）

（此处为模糊不清的中文文本，疑似为期刊目录或文章标题，因图像质量极差无法准确转录）

（此处为模糊不清的中文文本，疑似为期刊目录或文章标题，因图像质量极差无法准确转录）

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



RISABURO TORIKAI, GOVERNOR

61st DISTRICT of R. I.

Office : Ichijo-Shinmachi,
Kamikyo-ku, Kyoto, Japan.



各地ロータリークラブ

昭和27年11月23日

No. 5

会長並ニ幹事殿

国際ロータリー 鳥養利三郎
第61区ガバナー

〇オ 説 ビ

コノレター-No. 5ハ、イツモヨリ オヨソ10日間執筆が遅レ
タ。丁度 筆ヲ執ルベキ時期ニ、名古屋、福岡ト大会ガ
段イタリ、少し遅レテモ 大会エノ感想ヲ 早く書キタイ
ト考エマシタ タメデアリマス。どうか 御許シヲ願イマス。

〇第60区名古屋大会

名古屋大会ハ 誠ニ行き届イタ盛大ナ大会デアリマシタ。
参加者829名ト報告セラル。討議ノ内容、講演、諸報告
何レモ 盛盛ニ 満チタモノデシタ。コノ大会デ 公表セラレタ
東京クラブノ 米山ファンドノ計画ハ 最も注目ヲ引イタモノ
ト思イマス。故米山氏ノ 遺徳ヲ記念スルタメ、米山基金ヲ
設立シ、医学、農芸、化学 及ビ工学領域ニオケル、主
トシテアジア地域ノ 優秀ナ学生ヲ、2カ年間 我邦へ留学
セシヨットイウ 計画デアリマス。先ズ 東京クラブガ 率先
コノ基金ノ創始ニ當リ、他日 第60、第61両区ノクラブノ
参加ヲ歓迎シヨットイウ 主旨デアリマス。昨年4月東京ニ
オケル大会デ 大沢善次氏が、ソノ「ロータリーノ国際性」
ヲ講演ニオケテモ、同様ノコトガ 示唆セラレタコトニ 記憶
セツガ、本計劃ノ如キハ、正ニ ロータリー ノ Student
Projects ノ 主旨ニ違フミナラス、我が國ノ ロータリーノ
将来ニ 計画トシテハ 最も 有意義ナ事業デアリ、東京

クラブノ 放散ハ 非デアルト思イマス。吾々ハ 進ミテ充分ノ
協力ヲ致シタイト思イマス。

名古屋大会ニツケテノ 詳細ナ報告ハ 省略致シマスが、
第60区大会ガ 誠ニ 盛大ニ 有意義ニ 終結セラレタコトニ
対シ、心カラ 祝意ヲ表スル次第デアリマス。

〇区ノ年次大会

区年次大会ガ 11月ニ 開催サレタコトハ、本年4月ノ
大阪大会ノ時カラ、大体 予想サレテ居タノデアリマスが、
ソレヲ 正式ニ 決定シタハ、5月末ノ メキシコ市ニオケル
国際大会デアリマス。私ガ メキシコカラ、ソノ旨ヲ 電報デ
オ知ラセシテ以来、福岡クラブニ 荷重ヲ 加エ来ッタノデ
アリマスが、例年半歳、ヨクモ 頑張り通シテ下リイマシタ。
ソノ頑張りト奮闘ガ、今度ノ大会ノ 大成功ヲ導イタ根源
デアリマス。私ハ準備中ノ道程ヲ 知ツテ居レタコト、福岡
クラブ全会員ノ 涙クマシ御協力ト御奮闘ニ、心カラ 頭ヲ
下シ 感謝致シマス。ソレニシテモ、コレガノコトガ 出来ル
ハ ロータリー ナレバコソ。他ニハ 到底 望メナイコトヲ
痛感致シマシタ。

〇大会ノ成功

今回ノ年次大会ガ 大成功ヲアツタコトハ、何人モ異論
ナイトコロデアリマシタ。R. I.代表 Thomas氏モ、

コノ3年間に 28ノ District Conferences に出席
シタガ、斯ノ スパシイ大会ハ初メテ、Splendid グ
テッ クレマシタ。マタ Thomas夫人ハ、大会ノ翌日
私ニ、大成功ヲモッテ 大会ヲ終エタノカラ、今日ハ一ツ
祝賀ヲ上ガサ。ヨカロツト テックレマシタ。私ハ 大会ノ
始マルマデハ、多少 氣ヲモツデモ ナカッタノデスガ、愈々
開會シテ 行事ガ世ニツレ、ソシテ 終リニ近スイテ 大会ガ
クライマックス ニ 達スル頃ニハ、私モ マタ 歓喜込ミ上グル
モノアリ、連日 私ヲ苦シメ居タ風邪モ一度ニ消シ飛ソデ
シマッタ 次第デアリマス。何ト云ッテモ 区ノ 年次大会ハ
ロータリーノ 最も重要ナ行事デアリ、ソシテ ソレハ ガバーニ
取ッテハ 最大ノ荷重デアリマス。コノ大会ヲ斯クモ成功裡ニ
終エルコトガ 出来マシタノハ、一ニ 皆様ノ 御協力ノ賜デ
アリマシテ、感謝ニ 堪エマセン。斯ノ成功ヲ モタラシタ
原因ヲ、私ハ 次ノヨウニ考エテ居マス。

(1) ロータリーノ区大会ガ次第ニ経験ヲ重ねテ来タコト。

(2) 地元 福岡クラブ全會員ノ協力一致ト、ソノ當ヲ
得タ施策、特ニ 家族ノ統制アル 奔走幹旋、私ハ
家族ノ方々が 総出デ、シカモ 到リ尽セリノ接待ニ
當ッテ 頂イタコトガ 本大会ノ成功ニ 大ナル 寄与ヲ
ナシタト 思イマス。只單ニ 笑顔ヲモッテ 応援シテ
下リタツタデナク、自ら手ヲ下シテ、例エバ 処持品ノ
預入レ、受取りマデ 手付ッテ下リタツコト等、正ニ、
ロヨリハ 先ズ実行ト云ウ ロータリー精神 ソノモノノ
具現デアリマシタ。

(3) 福岡市所在ノ 各商社、団体等ノ 協力が 大キ
カッタコト。

(4) プログラムガ ヨク編成サレテ 居タコト、プログラムノ
編成ハ 大会ヲ 成功サセシメ 失敗サセシメノ鍵ト 思イ
マス。コレガ拙イト、会場ニ空席ガ出来タリ 居眠リガ
初マッタリシテ、緊張ヲ 欠イテ参リマス。今回ノ
プログラムノ 内容ノ質トイイ、マタ 順序トイイ、本當ニ
ヨク出来テ居テ、始メカラ 終リマデ、少シモ 中途
退席者ヲ見エカッタノミナラス、常ニ 緊張ヲ持チ続ケル
コトガ出来タノハ、大会トシテハ 最も誇ルニ足レルコト
ト 思イマス。今度ノ大会程 終始 参加者ガ 常に満チ

居タコトハ、他ノ場合デハ 見ラレナイコトヲ 驚
(5) プログラムノ内容ガ 有るデアッタコト。
運営ニ就イテハ、大分 苦シシタヨウデ アリ
ベデラコトアリ 長老デアル方々が、吾々ノ
御助け受ケ 下リタツコトガ 本大会ニ 花ヲ
アリマス。特ニ 長老 村田省藏氏ノ如キハ
タメタニ、長途 東京カラ 馳セツテ下リタツ
厚ク御礼申上ガマス。

(6) 参加會員ノ ロータリーニ対スル熱意ト 大会ノ
協力。大会ノ盛開アル アレマデニ 高揚セタ
大ナル原因ハ、何ト云ッテモ、ロータリアン 各
教養ト 熱意ト 協力ニヨルモノト 私ハ信ジマス。
大会ノ式辞デモ申上ガシタ通り、日本ノロー
タリーニイテ 発展シツアルノミナラス、肝腎ノ質ニ
向上ガ、マタ 大ニ見ルベキモノアリト 信ジ居
アリマスガ、コノ質ニイテノ向上ガ、本大会ヲ
リセタ 最大ノ原因デアルト 思イマス。前後4時
ニ亘ル前日懇談會、各2時間ニ亘ル部門別
コレ等ハ 従来ニイテ 長時間ヲ用意シタノデア
ソレデモ マタ時間ノ不足ヲカツツ程ノ 活発ガ研究
ガ行ワレタコトハ、皆様ノ理解ト 熱意ヲ物語
アリ。マタ ソノ結論トシテノ Leaders 若林、
奈良、鮎川ノ 4君ノ報告ガ 内容トシテ 立
デアリ、且ツ 要ヲ得テ居タコトハ、トカフ 形式
部門別討議ヲ 本筋ニ 乗セ得タ点ニイテ、
4君ノ勞ヲ多シ、シカシテ コノ成果ガ 極
デアルトモニ、大会ノ成功ニ 寄与スルモノ
感謝スルモノデアリマス。ディスカッションニイテ
皆様ノ熱心ナ態度トモニ、モーツ 4時
コトハ、会場ニイテ 皆様ガ示サレタ 真面目
行動ト、御協力デアリマス。大休 2日
會議デハ、中途デアレキルカ、最後ガ 普
普通デアッテ、初メカラ 終リマデ、シート
活氣ヲ 保ツコトハ、参加者ガ 余程ノ
ザレバ、誰ウトコロデハアリマセン。本大会
頂ッテ 少シノ退席者モ付、終始 会

最後ニハ、ハチ切レツツ 会場ノ光景ヲ呈シ、高ラカニ
R. O. T. ヲ 合座シテ散会スルコトガ 出来タハ、
加ラハ ノ 良サニモ コルコトナリ、 会員各位ノ
心カラノ協力ニ ヲヨナレバ 出来ルコトデアリマセン。
其ハ 嬉シニ 思ヒラレタコトヲ 率直ニ 自状
スルヲ。

② バンドヲ 入レスコト。

バンドヲ 入レタマヒ、ツウガ 活氣スイタ ナリナリ、
大会ノ始メ終リ、並ビニ 休憩前後ノ出入ヲ、ドレ程
快適ニシタカ、コレマタ 大会ヲ 成功サセルニ 大ニ
役立ツト思ヒマス。福岡クラブノ 御配慮ニ 敬意ヲ
表シマス。

③ 好天候ニ 恵マレタコト。 特ニ 第2日ノ昼食ヲ
露台ニ 会員トモニシテ 歓談ノ機ヲ得タコトハ、何ヨリノ
幸ナリシ。

④ バンド 専工士サレバ、幾ヲモアリマショウ。

⑤ 吾々ハ 御披露、ロータリー 気分ヲ満喫シテ引上ゲテ
シタカ、福岡ノ方々ハ、マタ コレヲ 残務整理等ニ
モ関係ルコトデショウ。御自愛ヲ祈リマス。最後ニ沢田、
谷田君ノ 委員長トシテノ 御努力ニ対シ、心カラノ
感謝ヲ表ス。

⑥ 大会エノ 出席

ロータリーハ 自分ノ所属クラブヘノ 出席タケテ、コト足
レバナリ。他クラブヘノ出席、アッセンブリー、フォーラム
等ノ参加ガ、極メテ必要ナリ。有益ナルコト、特ニ
本年ノ大会、更ニ出来レバ国際大会ヘ出席スルコトノ、
益モ甚シイコトハ、シバシバ 申シテ参リマシタカ、本大会ヘ
参加シテ失敬ヲ御覽ニナッタ方ハ、コノコトヲ、ヨク御理解
シテラタコトト 思ヒマス。マタ、ハッキリシタ 細カテ数字ハ
算カセバ、本大会ノ参加会員(家族ヲ除ク)ノ数ハ、
前年ノ約30%デアリマス。コノ数字ハ、好成績トハ
云レテアリマスガ、次ノ大会カラハ、更ニ 更ニ 高率ノ
参加ヲ希望スルヲ。本大会ノクラブ出席ハ 申スマデモナク
100%デアリマス。

⑦ 前日 懇談会

東京ノ 所謂 前夜懇談会ヲ、本年ハ 時間ヲ 大ニ

延長シテ 前日懇談会ト致シマシタ。元來 コノ懇談会ハ、
昭和10年 京都大会デ 初メ開催セラレ、懇親ヲ目的
トシタモノデアリマスガ、当時 漢洲事變後ノ 國家主義
熱ヲカナシテアツタメ、外部カラ ロータリーヘノ圧迫ガ漸ク
加重スルト同時ニ、内部カラモ批判ノ声 頻キニシテ非ス。
従ツテ 大会ヲ論議スルニ適當ナリ事項ヲ打合せムルトイ
役目モ獲テ、計画セラレタ記憶シテ居リマスガ、ソノ後
次第ニ 發展シテ来タコトハ 御承知ノ通りデアリマス。コノ
前夜懇談会ハ、我邦 独特ノモノイフコトヲ 出来ルヲ
アリマシテ、外国ニモ 勿論 イツテ是ル処モ アリハシマスガ、
ソレハ 半半ナリ懇親会ニ 過ギナイデアツテ、吾々ノヨウニ
研究討議ヲ スル限デアリマセン。代表 Thomas氏モ
吾々ノ 前日懇談会ヲ見テ、ソノ有意義ナリト、並ビニ
日本独特ノモノナルコトヲ認メ居ラシマシタ。コノ懇談会
ノ価値ノ大ナルコトヲ言フツテ、吾々ハ益々 コレヲ強化シ、
意義アラシムルヲ 努ムベキナルコトハ 申スマデモアリマセン。
シカシ コノ懇談会ノ 發生ノ事情ト、ソノ後ノ 変遷ニヨリ
唯イナガイカラ、近年ノ 懇談会ノ運営ガ、何トナク 割リ
切レスモノガ アツタコトハ、皆様ノ御感得ニ ナツテ居ラレタ
コトト 思ヒマス。遂ニ 本年6月ノ区 アッセンブリー ニオイテ、
コノ懇談会ノ運営ニ就テハ 再検討ガ、大阪クラブカラ
提唱セラレルニ至ツタデアリマス。ソコデ、色々ト検討シタ
結果、トモカク、時間ヲ 延長スルトモ、議題ヲ小數
且、重点的に限定シテ討議ヲ徹底サセ、一方 クルーズ・
ディスカッションノ時間ヲ延長シテ、懇談会カラ省イタ論議ヲ
ソノ方ヘ廻シ、更ニ マタ 前日懇談会ノ後半ニハ、議題
無シノ自由討議ノ時間ヲ設ケテ、ナギナニ、大ニ メートルヲ
上ゲテ貰ウイフ目標ノ下ニ、今回 ナツコソノ型式ニシテ
見タノデアリマス。コノ型式ガ良クツカ、悪クツカハ 皆様ニ
色々 御意見ガアロツト思ヒマスガ、私ハ、時間ヲ延長シタ
コトト、前半後半ニ分ケテ討論ノ内容型式ヲ変エタコトハ、
良策デアツト考エ居マス。トモカク 今回ノ前日懇談会
ハ、手前味噌ナリ、コレモ 大体成功デアツト 思ヒマス。

前日懇談会ヲ司會サレタ北沢、谷田両君ノ、アツカ
進行振リニヨツテ、アノ成果ガ 收メラレタコトニ対シ 深ク
感謝シマス。

○エキスカーション

秋会開会後、会員及び家族 凡ソ 200名が、5班に別レテ、夫々目的地方面ニ旅行に出カケマシタガ、福岡ツラノ旅行係が案内ニ立タレタ外、佐世保、長崎、熊本、別府等ノ会員及び家族が出動セリテ、案内及び接待ニ当リテタ御親切ニ対シ、感謝致シマス。

○出席優勝旗

ロータリー再建後、初メテ出席優勝旗ヲ復興致シマシタガ、別報ノ通り、倉敷ツラノ手ニ届シマシタ。同ツラノ祝意ヲ表シ、併セテ名ツラノ会開ヲ祈リマス。

○訂正 レター No. 4 ニ記載致シマシタ邦訳出版物ノ

値段ニ誤記ガアリマシタカラ、改メテ茲ニ再算シマス。

ロータリー大要	1部	10円
定款細則	〃	50円
ロータリー問答	〃	30円
会長必携	〃	30円
奉仕こそ我つとめ	〃	200円

○10月分出席率

順位	ツラノ名	会員数	例会数	出席率
1	別府	29	5	100
	彦根	26	1	100
2	彦根	26	5	95.4
3	介姫	39	4	94.2
4	長浜	24	4	92.7
5	京都	93	5	90.7
6	明石	32	5	90.02
7	尼崎	33	4	89.3
	高知	28	4	89.3
8	奈良	31	5	89
9	堺	26	4	88.6
10	豊岡	25	1	88
11	岡山	38	5	87.9
12	下関	28	4	87.5
13	門司	32	5	87.4
14	広島	52	4	86
15	神戸	87	5	85.8
第01区平均出席率				85.37
16	小倉	36	5	85.6
17	呉	32	5	85
18	今治	31	5	84.5
19	大分	119	5	84.2
20	大津	32	4	83.6
21	徳島	44	5	83.1

22	西宮	32	4
23	福岡	69	5
24	鳥取	28	5
25	和歌山	38	4
26	福井	37	5
27	熊本	38	5
28	米子	25	5
29	大分	31	5
30	高松	32	5
31	松本	30	5
32	佐世保	27	5
33	長崎	38	5
34	松山	33	4

昭和27年4月～同9月(半年間)出席率

倉敷	数	総点	平均
高知	573.7	95.62	
姫路	560.55	93.43	
京都	553.9	92.3	
岡山	519.7	91.62	
神戸	513.2	90.53	
兵庫	530.1	88.35	
長崎	528.9	88.15	
呉	528.6	88.1	
広島	527	87.83	
尾山	525.3	87.55	
今下	523.2	87.2	
西宮	435.61	87.12 (5)	
大阪	512.06	85.34	
小倉	509.8	84.97	
大津	508.6	84.77	
大分	504.2	84.03	
門司	503.1	83.85	
福岡	495.6	82.6	
高松	495.6	82.6	
高知	494.95	82.49	
大徳	490.48	81.73	
松山	437.3	81.2	
和歌山	486.3	81.05	
歌山	486.1	81.01	
熊谷	485.5	80.9	
奈良	402.5	80.05 (5)	
新井	480.68	80.1	
徳島	478.5	79.75	
長崎	463.6	77.27	
佐世保	462.45	77.08	
鳥取	422.9	70.48	

存続・豊後ハ10月ノ出席率ヲ見ルニハ
来年ノ出席率見解ニ知ツル。

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



RISABURO TORIKAI, GOVERNOR

61st DISTRICT of R. I.

Office : Ichijo-Shinmachi,
Kamikyo-ku, Kyoto, Japan.



各地ロータリークラブ

昭和27年12月11日

No. 6

会長並ニ幹事殿

国際ロータリー 鳥養利三郎
第61区ガバナー

ロータリー年度も 早半歳が過ぎました。前半に 計画が
実行にエスツ活動が、後半に イヨイ 実が結ば
れたいが、年々送るに当たって、前半が順
調に、新年度ノ活動に、思いつくままに居られ
るコトが、

〇大会報告

区年次大会終了後30日以内、ガバナー 各クラブ
大会報告 送らなければならぬ 規定にナツテ居マ
スガ、ガバナー スター フォモッテ 代用シテモ
ヨイア
ルコト、コノロータリー 御覽に願フコトに
思ハス。

(1) 日時 11月14日 前日懇談会

11月15、16両日 区年次大会

(2) 場所 福岡市電気ビル (第1日) 宴会ハ岩田屋
デパート

(3) 参加クラブ

第61区36クラブハ 100%参加。外ニ 仮クラブ 4。

第60区カ 8クラブ。

(4) 参加者数

福岡クラブカ、131名 (男69, 女62)

福岡クラブカ、494名 (男350, 女144) (内第60区
カ13名)

合計 625名 (男419, 女206)

(5) 食事数

第1日 昼食、615名 (男413, 女202)

〃 宴会、619名 (男415, 女204)

第2日 昼食、611名 (男410, 女201)

(6) 会議出席者数

前日懇談会 127名

第1日 午前 620名 (男416, 女204)

〃 午後 615名 (男414, 女201)

第2日 午前 621名 (男416, 女205)

〃 午後 621名 (他ニ事務委託者多数)

前号デ 述べマシタ通り、本大会デハ、途中退席者。
早退者ガ 皆無ニ近カッタコトハ、本大会ノ 誇リデアリマス。
参加者ノ 御協力ノ 賜モ ノデアリマス。山陽大会委員長 外
大会委員ノ 方々モ 私モ、コノコト ツツテハ、大分努
ツカッタ ノデアリマスガ、上配ノ 如キ 好成绩ヲ 得タノハ、
皆様ノ 御協力 並ニ プログラム 編成ノ 功。特に 最後ノ
余興ノ 優レテ居タコトニ 原因スレバト 思ハス。コノ点デ
テモ 本大会ハ 大ニ 自慢シタ良イト 思ハス。勿論会場
オビツノ 施設 ナカンスク 設備ガ、良ク出来テ居タコトニ
食フコト マタ 多大デ アリマス。N. H. K. ニ 謝意ヲ
表シマス。

(7) 論議サレタ事項

コノ大会ノ研究討論ハ、前日、懇談会トシテ、部門別研究会ヲ行フレタナリキ。並ニ報告ハ、明早印刷セラル。大会記録(大会報告)ヲ御覽願フコトシテ、大体ノコトヲ速報シテ置キマス。

前日、懇談会デハ、社会奉仕ニツイテ、神戸、今治、長崎カラ、前モッテ、提案ガアリ、ソレヲ中心ニ、各クラブカラ、意見ノ開陳ガ行フレタガ、婦孺スルトコハ、社会奉仕ハ、ロータリーニ取ツテハ、重要ナ活動デアルダニ、單ニ委員会ヲケデナク、各クラブ、全會員ノ意見ヲ求メ、ソノ総意ノ上ニ立ッテ、行フレルヨウ努メルベキデアリ、マタ委員会活動ト會員個人活動トガ、向々程ヨク調和サレナレバ、ナラストイフコトデアリマス。別ニ、ロータリー活動ハ、各クラブ単位ニ考エルガ、立テ前、デアツテ、区全体トシテノ事業ハ、International Student Projects、ソコウ、モノ以外ニハ、程々ニ、取り上グルベキデナイト、イフガバーノ意見、開陳ガアッタ。

クラブ・サービスニツイテハ、福岡、広島カラ、前モッテ、提案ガアリ、メーキ、アツク、通知ハ、出来ルダ、早ク、行ウベキデアルガ、マタ、時日切迫ノ、場合ニハ、本人ノ、申告ヲ、認メルコト、クラブ活動ノ、各クラブ間ニ、オカル、強弱ヲ、調節スルニハ、インター・シスター・フォーラム等ニヨツテ、ヨク、クラブ間ノ、連絡ヲ、緊密ニスルコト、若イ、クラブノ、助成ニハ、親クラブガ、ソレ等ト、時々、フォーラムヲ、持つベキデアルコト等ガ、強調サレタ。

自由懇談ハ、活氣盛込ノ裡ニ終始シタ。

4 部門研究会ハ、何レモ、活潑ニ、討論ガ行フレ、各座長ノ、報告ハ、誠ニ、有益デアリマス。吾等ヲ、感激サセシメタガ、コレハ、大会記録ニ、載セテ、置キマス。

(8) 決議事項

次ノ8項目ノ決議ガ行ノレマス。

決議第1号
国際情勢並ニ、国内ノ、現状ニ、鑑ミ、吾等ハ、ロータリー活動ニ、期待セラルモノ、益々、大ナルモノアルヲ、再認識シ、各自ノ、日常生活ニ、奉仕ノ、理想ヲ、実現スルコトニ、一層、努力スルトモニ、各クラブハ、海外諸クラブト、連絡ヲ、密ニシテ、国際間ノ、相互理解親善ノ、増進ニ、努力スルコトヲ、茲ニ、

決議ス

決議第2号

国際ロータリー、第60区ラ、改組シテ、第60、第61、第62区ニ、分割シタコトハ、ロータリー発展ノ、爲メニ、ナリキ。知健君、及、星野行則君、並ニ、国際ロータリー、深甚ナル、感謝ノ、意ヲ、表スルコトヲ、茲ニ、決議ス。

決議第3号

従来ノ、関係ニ、鑑ミ、マタ、共同ノ、目的ヲ、達成スル、爲メ、第61区ノ、各ロータリークラブ、オビ、會員ハ、第60区ノ、ロータリークラブ、オビ、會員ト、常ニ、緊密ナル、関係ヲ、維持スルコトヲ、茲ニ、決議ス。

決議第4号

国際ロータリー、会長 H. T. Brunnier 氏ハ、Harold T. Thomas 氏ヲ、本大会ニ、派遣シテ、祝意ヲ、贈リ、指導ヲ、賜フヲ、カシ、本大会ハ、国際ロータリー、ノ、厚意ト、配慮ニ、対シ、深ク、感謝スルコトヲ、茲ニ、決議ス。

決議第5号

本大会ハ、Harold T. Thomas 氏ガ、令夫人、及、子、等、ニ、ニュー・ザランドヨリ、遠路、参加セラル。御芳名、ノ、披露、及、感謝スルコトヲ、茲ニ、決議ス。

決議第6号

本大会ハ、国際ロータリー、事務長 Philip Low 氏ヲ、本年、末ヲ、モッタ、退任セラル。コトヲ、惜シ、氏ノ、努力ト、絶大ナル、功績ニ、対シ、深甚ナル、感謝ノ、意ヲ、表スルコトヲ、茲ニ、決議ス。

決議第7号

本大会ノ、成功ハ、開催地、福岡ロータリークラブ、ノ、諸君ノ、献身的、努力、並ニ、次ニ、下記ノ、地元、各、団体、会社、オビ、個人ノ、協力ニ、負ウ所、大ナル。本大会ハ、福岡クラブ、會員、諸君、並ニ、親友、等、ノ、16事業、休(省略)ニ、深ク、感謝ノ、意ヲ、表スルコトヲ、茲ニ、決議ス。

決議第8号

次期ノ、第61区ノ、年次大会ハ、神戸エ、行ナリキ。コトヲ、茲ニ、決議ス。

ガバー・ノミニ。

諸君人會ハ清場一致大阪クラノ北沢敏二郎君ヲ
賞サシタ。良キガバー・ノミニヲ得タコトヲ区ノ発展
ノメニ感賀シマス。

大会報告(記録)コレハ目下福岡クラヲ整理
キテアリマス。明年春完成スル予定デアリマス。コノ出版
ニ相當ノ資金ガ要ルノヲ。従来ハ広告料デマカナツタ
カデアリマス。シカシ広告ハ「ロータリー」ノ方ヘ御願イ
シテハナラズヨリアリマスカラ。コノ大会報告ヘモ
ト願イタルコトハ。致シ難イ思ヒマス。ソコデ今同ハ
區ノ全會員ニ実費ノ一部ヲ御買イ求メ願ウコトニ
決定セテ考エマス。全會員ガ御求メ下リタルハ。配布ノ
費ハ一部甚ヨリ程度トイフ見當ニナリマス。御協力ヲ
願ヒ致シマス。何レ福岡クラノ方カラ。代價決定次第
ハ致シマス。

○ Thomas氏ノ礼状

Harold T. Thomas 氏カラ 次ノヨウナ 町重ナ
リ。私ガ私ノ手紙ヘ同キマシタ。コレハ皆様ノ御款待ニ
ガフル謝意ノ 披露デアリマス。コレニ対シ。私ハ ニュージ
ーランド 挨拶状ヲ出シテ置キマシタ。

Dear Governor Torikai:

Before leaving Japan for home I want to
congratulate you most warmly on the real
success of your District Conference at Fuku-
oka. It was a splendid Conference judged
by any standard and must be regarded as
reflection of the sound leadership Rotary has
had—and still has in your District.

I also want to say that May and I
appreciate the fact that since our arrival in
Tokyo on November 2nd we have had the
friendliest possible reception everywhere we
have been in your country. Everything
humanly possible has been done to make
our sojourn in Japan comfortable. Every-
thing seems to have been anticipated and

provided for.

We have had so much kindness from so
many people that it is just not possible for
us to thank each one personally and indivi-
dually. We would therefore deem it a great
favour if you would include in your monthly
letter a paragraph to that effect.

We have been very happy in Japan. Your
good people have provided us with one of
the brightest links in a long chain of Rotary
memories and we thank you most sincerely.
May we all meet again sometime, somewhere.

Everybody has been very kind but we
know that in your District yours has been
the guiding hand and our special thanks are
due to you. Until we meet again.

Sincerely

Harold T. Thomas

(Signed)

○ 鳥取クラノ チャーターナイト

同クラノ チャーターナイトハ。去ル 10月18日 盛大ニ
行ワレマシタ。参加者ハ。鳥取クラヲカサ42名。第60区
カラ 26名。第61区カラ 90名。外ニ 来賓ヲ加ヘテ総数
171名デアリマシタ。鳥取大学附属中学校デノ チャーター
伝達式。会食。余興ガアリ。一同 バスヲ列ネテ 砂丘
等見学ノ後。三朝温泉岩崎ニ繰リ込ミ。盛大ナ祝賀ガ
催サレマシタ。コノ式場デ 鳥取クラヲカラ。ロータリー奨學
基金 100%ノ御寄附ガアツタコトヲ感謝シ。併セテ 鳥取
クラヲノ隆昌ヲ祝賀致シマス。

○ 会長 Brunner 夫妻歓迎

予報シマシタ通り Brunner 会長夫妻ハ。イコイ明年
1月2日ニ東京ヘ着キマス。ソコデ同 3日正午前後ニ。
大阪伊丹空港ニ到着。直ニ京都ヘ案内シ同夜都ホテル
ニ1泊。翌4日午後4時頃カラ 第61区ノ 歓迎ノ会ヲ
開催シ。1泊ノ後。5日空路 東京ヘ御送リスルコトニ
予定致シテ居マス。夫妻ハ 7日 東京ヲ 出発 乗船ヘ

帰られルコトニ ナツテ居マス。

第61区ノ歓迎ノ会ハ、プログラム決定次第、直ニ各クラブ
へ御通知致シマスガ、大抵

日 時 昭和28年1月4日午後4時30分

場 所 大阪、新大阪ホテル

ト御承知置キ 願イマス。ソシテ コノ会ニハ 各クラブカラ、
多数御参加願イ。ナルベク夫人御同伴デ 御出席下ケル
ヨウ御願イ申上ゲマス。R. I. 会長ガ 日本へ来ラレル
ノハ、1949年 ホッジソン氏 以来ノコトデ アリマスシ、マ
Brunnier 氏ハ スデニ 2回訪日ノ御経験ガアリ、特ニ
最近ハ 福井震災ノ調査ニ来朝サレ、日本ニ深い理解ヲ
持タル 温厚ナ 親シミ易イ方デアリマス。専門ハ 建設
技師、桑港ノ大鉄橋ヲ設計サレタ功績者デ、マ ロータ
リアントシテハ 長イ経験ヲ積ツレ。R. I. 理事、第1
副会長ヲ歴任セラレタ 方デアリマス。滞日僅ニ 5日間ノ
忙シイ中ヲ、ワヅカ来テ下リルコトデアリ、且 幸イ、オ正月
ノコトデモアリ マスカラ、多数ノ 御来会ヲ 熱望致シマス。
隔意ナク意見ノ 交換ヲシタデ、盛大ニ 歓送致シタイ
思イマス。

○ 次年度ノ役員等ノ選定

度々 申上ゲマシタ通り、1953~1954年 ノ 各クラブ
会長、幹事、理事ソノ他ノ役員ハ、遅フモ明年3月
31日マデニ 決定シナケレバ ナリマセン。ソレ等ノ 新役員ノ
オ集リテ開ク 開催スル 区アッセンブリー ハ、明年4月
開催致シマスカラ、オ忘れテ、会長以下ノ 役員ヲ上述
ノ期日内ニ御決定下サイ。

○ Rotary Information 週間

Brunner 会長ハ ロータリー 48周年記念日ヲ含ム、
明年2月22日カラ 同28日ニ至ル 1週間ヲ、ロータリー
インフォメーション週間トスル旨ヲ 発表シマシタ、ソシテ、
「ヨリ良キ会員ヲ育成シテ、新旧会員ノ別ナク、クラブニ
深い関心ヲ持テ、クラブ活動ニ 一層 協力シテ 貰フタメニ
ロータリー インフォメーション ヲ往來モ 重要視シテ来タノデ
アル。地区大会、インターシティー・フォーラム等 ニオイテモ、
講演マデハ クルーザー・ディスカッション ヲ藉シテ ロータリー教育
ヲ推進シテ来ツガ、サレバ ロータリー教育 強化ノタメニ、

全世界ノクラブハ 一層 心ヲ致シテ度イ。全盛期
クラブハ、ココロホシタロータリー・インフォメーション
期間中ハ 勿論ノコト、常ニ、ロータリーニ
理想、世界観、特ニ人道主義的 奉仕ニ
的ナ計画ト工夫ヲ意ヲスルヲ努力セザレバ、
居ラレル。会長ノ コノ宣言ノ主旨ヲ 究ミテ
クラブハ 一層御尽力ヲ オ願イマス。
コノ目的ノ タメニ、R. I. テハ クイズ形式
No. 312 「Just a Moment, Mr. Speaker」
特ニ準備シ、各クラブ宛 発送スルワケ アリマス。
会員ノ種々ノ疑問ニ 明快ニ答イルタメニ 編輯カ
アリマス。外ニモ 多数ノ 資料ヲ用意シテアルヲ
希望ノクラブハ R. I. へ直接申込下サイ。

○ 雜誌 "Rotarian"

雜誌ロータリアンニ對シテハ、色々注文ガ ア
マスガ、コレニツキ R. I. ノ Program Planning
Committee カラ 次ノヨウナ要望ガ出テ居マス。

- (1) 國際理解ノ増進ト、全ロータリアンニヨリ
ルタメニ、異レル國々ノ習慣文化ニ関スル記事ヲ
採入レルコト。
- (2) 特ニ 版權所有ノ旨ヲ 特記セルヲ除キ、
記事ヲ 各クラブノ出版物ニ 自由ニ利用サレシ
ム。
- (3) 各クラブノ計画 改善ニ對シテ、雜誌ロー
タリーニ 一層利用スベキ 方法方策ニツキ、ガバナー
カラ意見ヲ求メルコト。

皆様ニモ色々ト 御意見ガアロウト思イマス。モ
機会ハ 勿論ノコト、何時デモ 隨時 御申出

○ プログラム交換ニツイテ

最近ノ Stewart 氏 (R. I. 東中城部長)
ヨレバ、R. I. 事務局ニ プログラム交換ニ
"Let's Swap Program Ideas" (No. 310)
趣デアリマス。コノコトニツイテハ、最近ノ News
cast ニ書カレルソウデアリマスガ、クラブノ
デ、送本スルソウデアリマス。オ R. I. へ
ツイテ 次ノヨウナ 勧告ヲ致シテ居マス。

- (1) 良キプログラムが、個人ト、毎日会ッテ居ル友人
カラ示渡サレルコトガアル。
- (2) クラブノ多数ノ会員ノ意見ヲ聞クコト。
- (3) 奥様方ノ婦人会等ノプログラムト相互利用シ合う
コト。
- (4) 新聞等ニ載ッテ居ル他ノ会合ノプログラムニ、
絶エズ注意スルコト。
- (5) クラブ相互間ノ連絡交換ニ努メルコト。
フォーラム等デ、相互間ニ、ヨク打ち合ヘスルコト。
- (6) 時事問題ノフィルムノ利用ヲ考エルコト。
- (7) 特ニ良イ思フレルプログラムガアツタ場合、ソレヲ
R. I. へ御知ラセ下サルヨウ プログラム委員長ニ
お願いスル。

○ロータリー奨学基金

この制度ノ有意義ナルコト、ソレヲ基金ヘ寄附シテ頂ク
コト、トレダテ世界ノ二大ナル貢献ヲシテ居ルカハ、先般
太会デ私が申上リタコトデ 御了解願エタ思イマス。サテ、
昭和27年10月13日 附ノ調査デハ、第61区ノ寄附平均
ハ83.9%デ、100%ニハ 遠イ数字デス。37クラブノ内、
最高寄附クラブハ、140%ノ数字ヲ 上ガテ居ラレルニ対シ
テ、最低ハ 69.8% トイウガアリ、100% 以上ノ寄附
クラブハ 15クラブニ過キマセン。コレハこの制度ガ創設セラレタ
当初、マタハ チャーターナイト直後ニハ 何レノクラブモ全部
100%デアツタ筈デアリマスガ、ソノ後ノ 新入会々員カラノ
寄附受入レヲ 忘れテ居ラレルクラブガ 多イタメ デアリマス。
何卒ソノ後ノ入会々員ニお願いシテ、寄附ヲ願ッテ下サイ。
カルタニ、寄附一覽表ヲ 発表スルコトハ 暫クサシ控エ
ツガ、100%以下ノ 各クラブニハクラブ別ニ、ソノクラブノ
数字ヲ御通知シマスカラ、何卒御尽力 御協力ヲ御願イ
申シマス。

○印刷物

今マデニ出来タ邦訳。印刷物ハ

1. ロータリー大要 (1部 10円) 50部ハ無料
2. 定款細則 (1部 50円) 1部 運星
3. ロータリー問答 (1部 30円)

4. 会長必携 ()

5. 奉仕コソウ我ガツメ (1部 200円)

シカシテ、1カラ 4マデハ 会員必読ノ 書デアレガタメ、
全会員ニ読ッテ貰ウカラ、会員数デ送リツケテソレトイ
御希望ノクラブガ多クアツタカラ、ガバー事務所カラ 各クラブ
ヘ 会員数デ送リツケマシタ。御了承下サイ。

5. ノ「奉仕コソウ我ガツメ」ハ改訂版デアリマス。コレハ
職業奉仕 ソノ他ノ 好参考資料デアルト思イマス。コレハ
御注文ニコッテ 御送りシマス。代価ハ 200円 デアリマス。

○「ロータリーノ友」

「ロータリーノ友」創刊モ近オキマシタ。立派ナ機関誌
ガ出来ルヨウ 皆様ノ御支援ヲお願い致シマス。大体原価
100円ノモノヲ 50円デ配布スル計画デアリマスカラ、広告、
寄稿等ノ点デ 御協力下サル コトハ勿論、種々ノ面ニ
対シテ、御忠言ヲ賜ラムコトヲ切望致シマス。サオ、福岡ノ
大会デスデお願い致シマシタ通り、会員ニハ 6カ月分ノ
購読料金 300円ノ前払い 御了承下サルヨウ お願い
申シマス。

○訂正

10月分 出席率報告表ノ中、小倉クラブ 85.6ガ
「第61区 平均出席率85.37」ノ下ノ列ニ 出居居マスガ、
コレハ イウマデオナク、上ノ列ニ置クベキデアリマス。訂正
マス。

○十一月分出席率

順位	クラブ名	例会数	会員数	出席率
1	小倉	4	36	100
2	別府	4	29	99.14
3	彦根	4	26	97.2
4	姫路	4	40	95.6
5	倉敷	4	26	95.2
6	福岡	4	69	93.1
7	尾崎	4	33	93.1
8	京都	4	94	92
9	岡山	4	39	91.7
10	長浜	3	23	91.3
11	徳島	4	44	90.4
	下関	2	26	90.4
12	門司	4	35	90.1

13	久留米	2	25	90
14	高知	4	28	89.3
15	明石	3	42	88.3
16	奈良	4	34	87.4
17	広島	4	51	87.3
18	大阪	4	119	86.8
第61区平均			86.77	
19	大津	4	32	86.7
20	神戸	4	88	86.6
21	福岡	4	38	86.1
22	堺	4	26	85.5
23	米子	4	25	85
24	鳥取	4	27	84
25	今治	4	30	83.7
26	呉	4	32	83.6
27	高松	4	32	83.5
28	和歌山	4	38	82.9
29	松山	4	32	82.1
30	熊本	4	32	81.8
31	西宮	4	32	81.3
32	長崎	4	38	77.6
33	大分	4	30	76.5
34	佐世保	4	27	74.07
35	豊岡	4	25	73
36	松江	4	30	68.3

当区ノ出席率が、今月モ 86.77% ヲ得タノハ、誠ニ
 堪シイコトデアリマス。特に小倉が、100%ヲ上ゲタノハ特筆
 ニ値スベク、同クラブニ ソノ持統ヲ切望スル次第デアリマス。
 定評ナル別府ト並シテ、彦根ガソノ新進振リヲ 發揮サレ
 タノハ注目スベキデアリマス。各クラブノ 御健闘ヲ祈リマス。
 試ミニ、出席率ヲ 段階別ニシテ見マスト。

90% 以上ノクラブ数 14

85 ~ 90% ノクラブ数 9

80% ~ 85% ノクラブ数 9

80% 以下ノクラブ数 5

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



RISABURO TORIKAI, GOVERNOR

61st DISTRICT of R. I.

Office : Ichijo-Shinmachi,
Kamikyoku-ku, Kyoto, Japan.



各地ロータリークラブ

昭和27年12月11日

No. 6 附録

会長並ニ幹事殿

国際ロータリー
第61区ガバナー 鳥養利三郎

年次大会ニ於ケル報告ト挨拶

本日 茲ニ 国際ロータリー 第61区年次大会ヲ開催
セリ。當リマシテ、友邦 アメリカ合衆國 ノ諸官、市民ヲ
代表セラルル 福岡市長ノ各位、並ニ R. I. 会長代理
ロード・T・トーマス氏夫妻 ヲハジメ 前・現・ロータリー
役員ノ方々ヲ來賓トシテ オ迎エタルコトガ 出来マシタハ、
吾々参加者600余名ノロータリアン オヨビ家族一同ノ最も
喜トスルトコロデアリマス。

区年次大会ハ ロータリークラブニ 取ツテハ 最も 重要ナ
行事デアリマシテ、種々ノ大キキ使命ヲ 負ヒタルモノデアリマス
也。コノ重要ナ大会ヲ斯クモ 盛大ニ持ツコトガ 出来マシタ
ハ、一同ノ喜びニ堪エタルコトデアリマス。

今日 是ノ盛儀ヲ持ツコトガ出来ルニ至リマシタハ 福岡
クラブ委員会ノ 半歳ニ亘ル 絶大ナル御努力、御奔走ノ
賜モノデアリ、マツ同時ニ 福岡市民各位ノロータリーニ寄セ
タル御厚情ニヨリモノデアリマシテ、私ハ先 ス参加者
一同トモニ コレ等ノ方々ニ対シ 深甚ナル 謝意ヲ表スル
事ヲデアリマス。日本ノ ロータリーガ近年 莫大ニ 發展ヲ
見ケル 結果トシテ、ロータリー運動ノ 徹底ヲ期スル 目的
ヲ、此ノ大 2ツノ区ニ分割セヨレルニ 至ツタノデアリマス
也。トヨリ永年友好ノ情ニオイテ 忍ぶベカラザルモノガアリ、

従ツテ 形式的ニハ 分鐘サレタハイ アラコト手段ニヨツテ
2区ノ間に緊密ナル 接触ヲ保ツコトヲ企圖致シ居ルノデ
アリマス。コノ意味ニオイテ、本日 第60区カラモ 來会者ヲ
迎エタルコトガ 出来マシタハ 我々モノ最も欣快トスルトコロデ
アリマス。

2区ハ分割ハ 當初ニ オイテハ 甚カ 心消シク感ス
モノガアリマシタガ、窮極ニオイテ ロータリー發展ノ タメニハ
モタラストコロ 大ナルモノガアリ、然キマシタハ コノ 地理ニ
反力セラルル 手前、福岡市長老ニ対シ 感謝ト教育ヲ
表スル次第デアリマス。

サテ第61区ハ 本年7月1日、31クラブヲモツテ 充足
数ヲ達スルデアリマスガ、爾來 耶蘇ヲ 發展サツツケ 各クラブ
ノ熱心ヲ 驚嘆ニヨツテ 9月8日來テ オヨビ 福岡ノ2
クラブヲ、同15日若江クラブヲ、マツ 10月27日彦根・
喜望ノ2クラブ、計5クラブヲ新ニ加シ、目下加盟申請中
ノモノニ久伊米クラブアリ、ソノ外 車見島・佐賀ニハスチニ
新クラブノ 結成ヲ終リ、コレヲ加シテハ 現在クラブ數 39。
會員數 1,500名 ヲ數ウルニ 至ツタノデ アリマス。コレニ
加フルニ 山田ヲハジメ 目下クラブ結成進行中 ノモノ數個ヲ
數ヒ、従ツテ本年來ニハクラブ數 40數個ニ達スル 見込デ

アリス。充足以来 僅々 4カ月ノ間に 斯カシ 進展ヲ
見ルニ至リマシタハ 一ニ皆様ノ ロータリーニ対スル理解ノ
深サト、活動ニ対スル 情熱トニヨリモノデアリマス。シカモ
我が 第61区内ニハ 設置候補都市ガ ナオ 多数残サレテ
居ル現状ヲ思フ時、将来ノ 発展期シテ 待ツベキ モノガ
アリマス。

特ニ 一言政シ度イコトハ 単ニ 量的ニロータリーガ発展
シタウダケナク、近年皆様ノ御精勤ニヨリ質的向上
ノ目見シキモノアリ、ソノ結果トシテ クラブ活動ガ軌道ニ
乗り活潑化スルニ從ツテ ロータリーニ対スル 社会ノ認識ヲ
益々深メルニ 至ツタコト デアリマス。

一 体一ツノ都市ニロータリークラブガ 生レルトウコトハ、
ソノクラブ会員ノ生活ヲ豊カニシ、世界觀ヲ 向上シセルト
ウダケナク、ソノ都市 ソノモノハ 全世界カ、温カイ
友愛ト 信頼ノ風ガ 吹キ込ミテ来ル 窓ノガ開ケラセタコトヲ
意味スルノデアリマス。ソノ都市ハ クラブヲ有スル世界中ノ
都市ト、愛ト信頼ノ紐ヲモツテ 結び合ワレルコトニナルノデ
アリマス。ソノ互ニ結び合ワレル 相手方ナルモノハ、世界
83カ国ニワタル 大小 7,600ノ都市デアリ、マタ 36万人ノ
ロータリアンデアリマス。

1905年 ホール・ハリス ニヨリ 僅ニ 數人ノ同士ニヨツテ
創立セラレタ ロータリーガ 爾來47年ノ間に 斯ク83カ国、
7,600ノクラブト、36万人ノ ロータリアンヲ 有スル盛況ニ
達シ、マタ我國ニオテ 故米山梅吉氏ガ東京ニロータリー
クラブヲ 導入セラレテ以来 30余年ノ間にオテ 90ニ近イ
クラブト、3,400人ニ上ル会員ヲ數ウルニ至リ、シカモ最近
益々 且 急激ニ發展ヲ道ネ、ロータリーノ生命ノ永遠性
ヲ証立テツツアル理由ハ、一ニ ロータリーノ理想ト目的ガ
社会ノ福祉ト、世界ノ相互理解ニ 貢献スルコト 大ナル
モノガアリ、マタ、ロータリーノ 機構ト活動ノ果実ガ、ヨク
コウケイヲ 得テ居ルガタメニ外ナラス ノデアリマス。

一 般ニ、ロータリー活動ニツイテハ、吾々ハ アマリに複雑ニ
考エ過ギル傾向ガ アルノデハナイデショウカ「事業」ヲソツト
考エ過ギルノデハナイデショウカ。モウシ平易ニ 気楽ニ考エル
ノガ ヨソデハナイト 孰ハ考エテ居リマス。ムツカイ 奉仕
対称ヲ ヲガシ求メタリ、金ガナケレバ 出来ナイト 考エタリ、

所謂「事業」ヲソツト考エタリスルヨリハ、手堅
ニ横ツテ居ル問題ニ注意ヲ払ツテ ソノ中ニ 奉仕
捕ルベク 努力スベキナハ ナイデショウカ。

私ハムツカイシ、マタハ金錢ノ力ナクコトヨリハ、日本
ノ脚ドニ 横ツテ居ル 或ハ、誰デモガ 人間トシテ
ナスベキコトデアリ、マタ ナサト欲スレバ ナシ得ル 事
アリナラ、シカモ實際ニハ 中々行ワレテ 居ナイイ
モノヲ 患ミ 実行スルコトノ方ガ 真ニ 世ノ中ノ
ノデハナイコト考エマス。社会ニハ コウイフ点ニオキテ
寧ロ ソノ最大ノ原因ヲ ナシテ居ルノデハ ナイト 思イ
コウイフ風ニ 考エレバ 奉仕ノ機会ハ ヲガシ求メタコト
ニ幾ツモ横ツテ居ルト思イマス。

物事ヲ平易ニ 考エルナラバ ロータリーノ 4ツノ活動
一ツニ纏メルコトヲ出来ルト思イマス。

ロータリーノ 奉仕活動ハ クラブサービス、職業
社会奉仕 ヲヨビ 国際奉仕ノ 4ツニ 別ケラレテ居ル
コノ4ツハ バランス シナケレバナラナイコトハ イクダ
セン、シカシコレ等ハ ハッキリ 区分サレルモノデア
コノ4ツノ区分ハ、単ニ 奉仕ノ分野ヲ 示スニ過
キアリマス。故ニ 吾々ハ 先ズ第1ニ クラブサービス
良キロータリアントシテノ有リ方ヲ心得シ、ソノクラブ
一ツ一ツヲ行キ事ヲ 學ビ取ツタコトヲ、ソノ一ツ一ツヲ
個人生活ニ、職場生活ニ、マタ社会生活ニ適用
サレレバ ツレデ 職業奉仕モ 国際奉仕モ 大分
出来ルト考エテモイ思イマス。

クラブサービス デハ 例イハ 吾々ハ 時間ヲ 履行シ
100%出席ヲ 奨励シ表彰シマス。会員ノ 苦勞ヲ
マス。コレ等ハ決シテ クラブサービス ノメスル
考エハナリマセン。コレ等ノコトハ 到ルトコロニ
ナデアリマス。吾々ガコレ等ノ一ツ一ツヲソノマ
スルダケヲ立派ニ 職場ノ奉仕ト 汎ノデア
職場ノ行事ニ時間ヲ拂行シ、一人一人ノ職員ノ
ヲ祝賀シ、皆勤者ヲ表彰シ、ソノ方法ニ ロータ
ヲ採用スルナラバ ツレデモ 立派ニ職業奉仕トイ
マス。社会奉仕ニツイテモ同様ノコトガイマス。
奉仕ニツイテ特ニ一言致シマス。私ハ自分ガ

特ニ 感シテ居ルハ 思フノデアリマスガ、日本人位
に 感シテ居ルハ ナイト思フマス。コレハ日本ノ教育
ノ原因ヲ示シテ 思フノデアリマスガ、ソノ結果 独善性
ニ 思フノデアリト思フマス。私ノ職場デアツタ 京都大学
ノ 4万5千〜5万ノ卒業生ヲ出シテ居マスガ、コノ点ノ
程度ガ 足リナクッタメカ、マダ立派ナ 国際人ヲ 出シタ
イ得イコトヲ 大ナク恥ト思フマ日本ノタメニ悲シムモノデ
アルマス。中国・印度・フィリピン等カラハ立派ナ国際人
ヲ 出シテ居マス。私ガ本夏訪レタ メキシコハ UNESCO ノ
事務局長ヲ出シ、マクドナルド議長ヲ出シテ居マス。

私ハ 日本カラ多数ノ 立派ナ 国際人ヲ出シ、シカシテ
モ 今ヨク 世界ヲ理解シテ 吾等ニ 少シデモ 独善性ノ
點ヲ消スニ努メルコトガ日本ノタメニモ マタ世界平和ノタメ
ニ 最も 必要ナルト 考エマス。 マタ 一般人モ 少シ
世界理解ニ努メテ居レバナリマセン。コノコトヲ ロータリー
ノ 方針ニ添テアリ、マタ ロータリーヲ 指テ、他ニソノ任ニ
付ケルモノハ ナイト思フマス。幸ニシテ 吾等ハ 手島氏ヲ
R.1. 理事ニ持ツコトガ 出来タノデアリマス。手島氏ハ
R.1. 会長代理トシテ、近クアメリカノ数カ所ノ大会ニ
出席スルコトニナリマスガ、コノ好機ニ 吾等ハ同君ヲ先達
ニシテ 世界ヲ ヨク理解スルコトニ努ムルトモニ マタ 彼等ヲ
以テ 吾等ヲ理解セシムルコトニ努メタイト思フマス。

ロータリー ノ特色ハ ソノ国際性ニ 在リマス。国際性ヲ
電化カラバ ロータリーノ価値ハ半減スルト思フマス。83カ国
トハ、必スシモ 国民感情ヲ 同ジセザル 且 政治外交
力ヲハ 統合スルコトノ出来ナイ コノ多数ノ国カラ 打ッテ
一トシ、同一ノ理想目的ノ下ニ 全人類ノ 運動トシテ
ロータリー活動ヲ 結束シ得ルコトニ ロータリーノ価値ガアル
ガアリマス。従ッテ ロータリーニ対シテハ、自己流独善ノ
點ヲ消スハナリマセン。コノ意味カラ言フツモ、マタ吾等
自身ノ ロータリー活動ガ ソノ道ヲ 踏ミテガナイ タメカラ
ツツモ、最も大切ナコトハ 吾等ガ先ス第一ニ ロータリー
ノ規定、諸文書ニ精通スルコトデアリ。マタツレ等諸規定
ノツツモ 忠実に遵守シ 通説セザルコトガ 最も必要デ
アルト思フ。 モシ 通説独善ノ解釈ガ 許サレバ、
ソノ大ナク組織ハ維持サレモノデハナク、マタ正シイ活動ハ

出来ルモノデハナイ。最後ニロータリーノ有益ナ仕事ノツツ
アルコトヲ留學生ノ制度ニツイテ一普及シマス。

ロータリー財団ハ1947年1月ロータリーノ創始者ホー
リスノ逝去ヲ記念スルタメ寄附ノ奨励ヲ企テ以来 急速
ニ發展シ、現在マデノ寄附総額3,100,000ドルニ達シ、
コノ資金ニヨリ事業ノ内、最も力ヲ入レテ居ルモノハ 大学
卒業生ニ対スル奨學ノ制度デアリマス。コレニヨツテ留學シタ
モノ スデニ 300名ニ及ビ、本年以後、毎年凡 100名ヲ
加エヨツテ居リマス。コレ等ノ學徒ハ 學業研鑽ノ旁ヲ、
所謂 民間青年使節トシテ、国際間ノ理解ニ努メ、マタ
ロータリー精神ノ普及ニ 貢献セムトスルモノデアリマス。我
國カラハ スデニ 3名ノ留學生ヲ送り、彼等ガ吾等ノ 托シタ
使命ヲヨク 果シ得タコトハ 皆様ノ御承知ノ通りデアリマス。

本年更ニ第61区カラ1名ヲ送ル予定デアリマシテ、12月
早クソノ銜衝ヲ行ウコトニナツテ居リマス。我 61区カラコ
ノ資金ニ寄附シタル総額ハ現在マデニ 11,600ドル 417万円ニ
達シテ居リマスガ、100%以上ノ寄附クラウ數 15、平均
84% デアリマス。コレハチャーターナイト 總ラザルクラウ8ノ
未納ト、新入会員ノ 未納ニヨリモノデ アリマスガ、コノ
事業ノ重要性ニカンガミ、100%ノ完納ヲ 切望致シマス。
特ニ新入会員ヲ加エタ クラウノ完納ヲ 願フ致ス 次第デ
アリマス。

去ル8月コノ制度ノ留學生トシテ渡米シ、目下アーバ
ン・イリノイ大学ヲ勉學致シテ居リマス。宮野成二君カラソ
ノ来信ノ1紙ヲ御披露致シマス。

世界各國カラノ多数ノ留學生ノ中ニマジッテ、こノチカラ
コトデス。中国ノ學生ガ 吾等ニ英ニ好意ノデアリ、吾等
ト親友トナルベク努メテ居ルコトニ一層ヲ突シマシタ。米英
人ノ中ニ、寛容デ 豊カク 人間の魅力ヲ 備エタ 人々ニ
出会うコトガ多ク、コノコトハ 日本ニ居ル時ニハ 稀ニ
シカ 無カッタコトヲ思フト 心滿シタリマス。個人的ニ話シ
込メバ、異民族ノ間デモ ヨク理解シ合ウコトガ出来マス。
人間ノ善意ヲ 互ニ信スルコトナシテハ 平和ハ来ラナイ
ト思フマス。

米英等ノ學生ト、時局ヲ政治ヲ論スルトキ、互ニ対立
スル 場合デモ、相手ノ 身ニナツテ ヨク傾聴シ、議論ニ

シテ研究的態度ヲ失フコトニ 敬服シマス。日本人ノ
議論ト集会ノ時ノ態度ト比較シテ。遺憾ニ有ジマス。

マタ曰フ

イリノイ大学デハ 65カ国 550名ノ 海外留学生ガ居リ
マス。毎週期カレ 國際的の会合ノ 祭典ハ、日本デハ
想像サエシテ 居サカタコトデス。全ク驚イテ居マス。私ハ
ロータリー留學生トシテ コウイウ境遇ニ入り得タコトヲ無上ノ
幸福ト存ジテ居マス。10月号ノロータリアン誌ニ ヒリップン
カラノ fellow トシテ Gaime E. Dy-Liacco トイウ學生
ガ近所ノ ノース・ウェスターン大学ニ 來テ居ルコトヲ 知リ
マシタカラ、近イ内ニ同君ヲ訪ネテ、日比親善ヲ談ジ合イ
度イト考エテ居リマス。

毎月 Y. M. C. A. ノ主催デ French Night トカ
Egyptian Night トイウヨナ 会合ヲ 行ッテクレマスガ、
11月9日ニハ Japanese Night ヲ催シテ、凡ソ 300名ノ
學生ヲ招待シ、料理、余興、物産陳列等スベテ私ドモノ
手デ行イマス。コノ機会ニ大ニ 國際親善ノ 実ヲ上グル
タメ、シカゴノ領事館ノ 援助ヲ求メテ ハリ切ッテ居リマス。
ソレニツケテモ 日本人ノ國際性ノ欠除ヲ 痛感致シテ居リ
マス。

コノ手紙ニヨッテ、吾々が送ッタ宮野君ガ如何イウ活動
ヲシテ居ルカ、彼ガ何ヲ 感得シツツアルカ、ソシテ 如何ニ
ロータリー奨學制度ノ 有意義ナルカラ 御理解下サルト思イ
マス。

ソシテ 彼ハステニ アーバナ、エッフィンガム、パタリア等ノ
クラブヲ訪ネテ、ヨクロータリー精神ノ 把握ニ努メテ居リマス
ガ、京都 ソノ他日本ノクラブハ 出席シテ経験シタト 全ク
同ジ形式ノ クラブ会合ヲ見テ、ロータリーノ 國際性トソノ
氣易サニ感服シテ居ルコトデアリマス。

好條件ニ恵マレタ 本大会ノ成功ヲ祈ッテ、私ノ挨拶ヲ
終リマス。

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



RISABURO TORIKAI, GOVERNOR

61st DISTRICT of R. I.

Office : Ichijo-Shinmachi,
Kamikyo-ku, Kyoto, Japan.



各地ロータリークラブ

昭和 28 年 1 月 11 日

No. 7

会長並ニ幹事殿

国際ロータリー 鳥養利三郎
第61区ガバナー

〇年頭御挨拶

貴賀新年、皆様御健勝ヲ新春ヲ迎エテ、ロータリー
も数々年度ノ後半期に入りマシク、昨年中ノ御芳情ニ
方々感謝申上テ、併セテ本年もマター屏ノ御支援ヲ
賜ヒヨウ切ニ御願申上テマス。

昨半年間に、我が区ハステニバツノ新クラブガ承認ヲ
受テ、サラニ年末年初ニカケテ申請手續ヲ取ツタモノ。
豊島、新居浜、大阪北、大阪南、及ビ山口ノ
5クラブアリ、コノ外佐賀ニハ仮クラブガ結成ヲ終エテ
活動ヲ始メテ居リ、マタ宮崎、尾道、山田モ本月中ニ
新立会会ヲ完了スルハズニナツテ居マス。コノイウ次第デ
7クラブカ、近ク46ノクラブヲ数ウルニ至ルヲデアリマス。
オレニモ当然ロータリーシティー、クルベキ都市ガ、マダマダ
増レテ居マスカラ、前途試ニ洋々タリトイフナレバ
7クラブ、申請手續ヲマセ、承認ヲ待ツテ居ルクラブ
増レト、現在42クラブ、会員数1,573名トナリマス。
オレ、数ニオイテ発展シタケテナク、諸活動ニオケル
度上7大イニ見ルベキモノガアルハ、御同慶ノ至リデ
7マス。出席率ハ著シク向上シ、毎月100%オヨビ
7レニ近イクラブノ無イ月ノ無イハ、近頃ノ偉業デ
7マス。

〇ガバナー 会長歓迎ノ集會

ガバナー会長ハ夫人トモニ予定ノ通り1月2日夜
東京着、直ニ3日午後大阪着、私ト京都、大阪ノ
数名ノ会員ガ出迎エテ、京都へ同道シマシタ。京都クラブ
有志ノ歓迎会、飯光、買物等ノ後、4日午後大阪
新大阪ホテルニオケル第61区ノ歓迎ノ集會ニ出席セラレ。
次デ大阪クラブ有志ノ歓迎宴ガアリマシタガ、終始親愛
ト笑顔ノ程ニ2日間ヲ送り、5日午後2時過ぎ伊丹
空港カラ東京ヘ向フレマシタ。

R. I. 会長ノ日本訪問ハ久シカリノコトデアリ、マタ
ガバナー会長ハ11月初メカラ長途ノ旅行続キテ、暇無キ
トコヨ無理ニ時間ヲサシ繰リシテ特ニ日本ヘ来テフレタ
トイフ事情ガアリ、充分ニ話シ合イモシ、歓迎モシタイト
考エテ居マシタ。マダ困ツタコトハ、時恰モ正月トイ
ウ書キ入レ時デ、多数ノ会員ノ集會ヲ望ムコトハ無理デ
アルイウ事情ニ置カレテ居タノデ、果シテ充分ニ目的ヲ
達スルコトガ出来ルカ、ドウカ懇念ヲタノデアリマスガ、
大阪クラブノ方々ノ異常ニ御禮旋ト、各クラブカラ
遠路来会セシタ御蔭デ、210名トイウ多数ノ参加者ヲ
得、アノヨウ盛大ナ有意義ナロータリーノクラブヲ持つコトガ
出来シタコトハ感謝ニ堪エマセン。会長トノ間に詳細ナ

問答ヲ繰返シテハ アリマセンシタガ、アノ 混雑浴ル
会長ト 快活ナ夫人トヲ因ンデノ 交歓ハ、慥ニ ローター
発展ノ巨歩ヲ 印シタモノト 信スル次第デ アリマス。会長
夫妻ガ長途ノ旅行ヲ、大分疲レテ居ラレルヨウ 見受けラ
レタシタガ、ヨク吾等ノ意ノアルトコロヲ 汲み取ラレテ、大仁
努メラレタコトニ 對シ 深ク 謝意ヲ 表シマス。

コノ会長歓迎会ハ、マサ手島理事ノ渡米送別ヲ兼テ
開催致シタアリマスガ、同理事ガ 出席間際ノ御多忙
ノ中ヲ、遠路御來会下リタコトニ 對シ 深謝スルトモニ、
吾等ノ先達トシテ、ヨクソノ重責ヲ 全ウセラレムコトヲ祈リ
致ス次第デ アリマス。

最後ニ 重々、コノ集會ノ 準備ヲ スベテ 御引受け
下リタ大坂クラブニ 對シ、深甚ノ謝意ヲ 表シマス。

○ 大会決議委任狀ノ提出ト半年報ノ提出

1953年 國際大会ハ 愈々 本年 5月下旬 パリー
で開催シマス。コノ 大会ニハ 各クラブハ ソノ會員ノ 數ニ
應ジテ決議権ガアリ、ソノ決議権ヲ 行使スルメ 代表ヲ
出席シセルカ、シカラレバ 必ズ 委任狀ヲ 提出 シナレバ
ナリマセン。従来コノ 委任狀提出ヲ 怠ル向ガ アリマスガ、
昨年 メキシコシティ 大会ノコトク、少数ノ差デ 決議ニ
破レルコトガ アリマスカラ、本年ハ是非トモ全クラブノ提出ヲ
要望シマス。ツイハ各クラブハ 所定ノ 用紙 (R. I. カ
各クラブヘ 送ツテ居ルハズ) ニ 会長、幹事ガ署名シ
ガバナーノ 手許ヘ送ッテ下リイ。被委任者ノ名前ハ 記入
スル必要ハアリマセン。ガバナーヘノ提出期限ハ 遅クとも来
4月15日ト 致シマス。

元來、コノ 委任狀ノ 提出ヲ怠ッタ クラブハ R. I.
會員タル資格ヲ 失フ規定ニナツテ 居マスカラ、コノ意味ニ
オイテモ、必ズト 期限內ニ ガバナー マテ御提出下リイ。

コレ等ノ委任狀ハ、パリー 大会ニ 出席スル ガバナー・
ノミニ、マサソノ他ノ出席者ニ委託シマス。マサ各クラブ
ノ半年報ハ、所定ノ 用紙ヲモツテ、所定ノ 期先ヘ届ケ
出テ下リイ

○ 例会ノ休止ニツイテ

各クラブハ毎週例会ヲ常態スル立前ニナツテ居リ、例会

ヲ休止シテモイ 場合ハ、クラブ 規則第4条第2項
規定ガレテ居マス。シカシ上記第2項ニ “祝日”ト
原本ニハ “Legal Holiday”ト 記シテ 居マス。コ
ノ規定ハ、日本ニハ 30年来厳重ニ 守リテ来テ、例
1月2日 (1日ト3日ハ Legal Holiday) シ
デスガ、例会ヲ 開イテ 来マスカ。シカニ、1月3日
日本人ニ取ツテ特殊ノ休日デアルトイウ 理由ヲ、1954
4月ノ 東京大会デ、1月ノ3日間ハ スペインノ 2月
休会シコトイウ 申合セヲ 致シマシタ。ツイハ 東京
カラ、1月ノ1日カラ3日マデノ3日間ヲ休会スルコ
ト、今デハ一向リツカエアリマセン。シカシ、12月31日
スルコトハ、コレマデニ何ノ話題ニ 上ツタコトモナク、
申合セヲ 行ツタコトハアリマセン。云フハ 突如トシテ、
幾何カノクラブガ、クラブ 限リノ決定ニヨツテ 休会ヲ
シテ来タトイウ次第デ アリマス。勿論 12月31日ハ日本人
市民生活ニ取ツテハ、休会ニシテ欲シイコトデアルカ
充分理解シマスシ、無理モナイコトモ存ジマスガ、
コトハ一応 申合ヲ行ツタ上デ 有ルベキヲ、クラブ
マチマチニ 決定スベキデナイト 思イマス。30年来守リ
来タコトヲ、シカモ 共通スルコトノ 問題ヲ 変更
當ツテ、協議スルコトナクシテ、突如トシテ 1クラブ
決定スルコトニ重大ノ意義ヲ生ズル。第60、第61
ガヨク歩調ヲ 揃エテ、区協議会デ 充分 検討
ナリマセン。

今回起ツタ年末休会ハ、色々問題ヲ 派生
アリマス。休会スルモノ、セザルモノ、マチマチ
ニハ、メーキアツッ ニ不公平ヲ来スコトガアル、
出席率優勝ヲ 目ザシテ居ルト 假定スレバ、ソノ
メーキアツッ ヲススル點、近イクラブガ 休会
メーキアツッ ガ不可成ニアルトイウ場合ガアリマシ
ノクラブガ 休会シテ居ルノト、シテ居ナイトイ
ナリマス。マサガバナーハ、アルクラブガ 規定以
シタ場合ニハ、ソノ理由ヲ R. I.ヘ説明ス
居ルノデスガ、ソノ義務ナル ガバナーニ
ナク、独断テ休会ヲ決定シテ 通知ヲ發送スルハ
御考エ頂キ度イ。コレマデニモ、ホストクラブナ

クラブに大会当日の例会は、勝ちに休会にシタ。例がアリスが、コレも異議アリマス。

ロータリーノ活動ノ基幹ハ例会ト出席ト在レトウナレバナリマセン。ソノ他ノ活動モ勿論大切チハアリマス。但、操縦立ツトコロノ根本基幹ハ、換言スレバ、最も重要ニ守ラナレバナラスモノハ、例会ノ進行ト出席ノ奨励トデアルトウナレバナリマセン。コノ重要ト例会ハマダ日本ノ全クラブ、吾全世界ノ全クラブニ共通スルモノアリマス。ソノ例会ノ休止ハ、慎重ニ協議ノ上、共通問題トシテ決定スベキデアルマス。1クラブヲテ決定シテ通知シ済ミセルモノデハナシト思ハマス。(モットモ大洪水トカ、大地震トカ、悪疫流行トカノ場合ハ別デアルマス)

12月31日ノ休会ソノモノ是非ハトモカトシテモ、ソノ今回ナリ方ニツイテ一言政ス次第デアルマス。

私ハ公式訪問ノ際 2〜3クラブヲ、12月31日ヨリ休会シテハイナシトイフ質問受ケタガ、何レモ「休会ハ例トモニヨク協議ノ上デナレバ認メラレナイ。モシ地方ノ事情デラジテモ都合ガ悪レバ例会ヲソノ趣内ニ繰リ上ガタ良カラ。」ト答エ置イタ。前ニ述ベククラブ細則ノ第4条第2項ニモ、繰リ上ガ繰リ下ガリ認メテ居ルノデアルカラ、コレヲ活用スレバ充分不都合ヲ除去シ得ルト私ハ思ハマス。30年間規定通りニツテ来タノニ、今年初メテ1〜2クラブガ12月31日ヨリ休会スルト発表スルトデハ、直ニ30日ヨリ休会スルトイフクラブガ現ワレタ。フレナラ29日モ休メトイフヨリニツテ来タラ、ソレコソ如何致シマスカ。

ロータリーハ国際的デアルマス。激断激言ハ何処マデモ排除シナレバナラスト思ハマス。第60区ハ名古屋大会ヲ、規定細則ノ遵守ヲ決議シマシタ。第6日ハ大会ハソウイハ決議コソシカッタガ、フレハ激守スルガ当然デアルガ故ニ、決議ヲサシケンタデアルマス。ソノ矢先ノコトデアルノデ私ノミナラス、驚カレタ方々モ少クナシト思ハマス。

ロータリーノウチナ大ナリ開体デ、シカモ国際的性格ノモノハ、ヨク歩調ヲ合サシト、到底同調ヲ運営ハ出来ナイコトヲ御了知下サイ。

〇区協議会

従来ガバーノユニーガ国際大会カラ帰国シタ後ニ

開催シテ居タク協議会ハ、本年カラハ現ガバーノデ4月マデハ5月ニ開催スルコトニ更改セラレマシタ。フレ本年ハ4月中旬ニ、京都ヲ開催スルコトニ致シマス。コノ区協議会ハ、1953年〜1954年度ノ会長、幹事ノタメ主眼トシテ開催スルノデアリマスカ。次期会長、幹事及ビ役員ノ選定ヲ必ズ3月中ニ終了シテ下サイ。マダ理事ガ2年モ3年モ、スベテ同じ人々デ占メラレテ居ルクラブモアルヨリデアリマスガ、コレハロータリーノ發展上好マシクナイコトデアルマスカ。少クモ半数ハ是非交替スルヨリニ御願計ライ願イマス。

マダコノ区協議会ハ、従来ノトリカラ少々変更シテ、三段構ニ致シタイト考エテ居マス。スナチ4活動ニツイテノ検討ト、各クラブカラ希望提案ニツイテノ論議トノニツハ従来通り行ウトシテ、ソノ上ニ更ニ、会長及ビ幹事ノ任務ニツイテノ講習トイウヨリモノヲ、附ケ加エタイト考エテ居マス。スナチ会長學、幹事學トモイフベキコースヲ取り上ゲテ、ソレニ相当ノ時間ヲ準備シタイト考エテ居マス。

〇新クラブ

新居浜クラブガ1月5日附テ承認セラレマシタ。

例会日	水曜日
例会場	王子町 住友クラブ
事務所	同上
会長	原田 珍重
幹事	馬田 勇

日下 R. I. ハ申請中デ、近ク承認セラレル予定ノモノ。

鹿兒島クラブ	例会日	金曜日
	例会場	金生町 山形屋デパート
	事務所	同上
	会長	勝田 信
	幹事	伊集院兼隆
大阪北クラブ	例会日	水曜日
	例会場	阪急百貨店8階
	事務所	同上
	会長	野田 誠三
	幹事	森下 泰

大阪南クラブ 例会日 火曜日
 例会場 難波 高島屋百貨店
 事務所 同上
 会長 神崎 駿一
 幹事 原田 誠一

山田クラブ 例会日 火曜日
 例会場 後河原町 みかど食堂
 事務所 中河原町 商工会議所
 会長 竹原 二郎
 幹事 菅 博太郎

マタ 承認手續ヲ 取ッテ居ナイガ、ステニ 例会ヲ開行
 居ルモノ、

佐賀クラブ 例会日 木曜日
 例会場 ライオン食堂
 事務所 蓮池町 商工会議所
 会長 桐山 篤二
 幹事 田中九善太郎

コノ外、特ニ クラウ 結成ヲ終エトスルモノ、宮崎、
 尾道、川辺ノ3クラブ ガアリマス、

以上合計致シマス、第61区ハステニ 46クラブ トナラ
 トシツツアリマス。スナチ 発足以来 15クラブ ヲ新タニ加エ
 トシツツアル現狀デアリマス。カナル発展ヲ 遂ゲツツアルハ、
 ニ皆様ノ御尽力ノ結果デアリマス。選任コノマデウザリ
 御出張ノ上、クラブ 新設ニ御奔走下サル 方々ニ対シ、
 厚ク御礼申上ガマス。

○ 公 式 訪 問

公式訪問ハ、成ルベク早ク行ハノガ、効果ガ多カロツ
 考エマシテ、勉強シテ 積リデアリマスガ、中々 思フヨウニハ
 廻レマセン。現在マデニ 29クラブ ヲ済セマシタ。1月25日
 カラ 30日 マデノ間、山陰ノ 4クラブ ヲ御邪魔ヲ致シマス。
 残り 12マタハ 13ノクラブ ハ 2月以後ニ参リマス。

○ チャーターナイト ニツイテ

新シイ クラウ ガ多数生レマシタデ、チャーターナイト ガ
 続々ト 舉行サレト思イマスガ、相互ノ間デヨク 協調ノ上デ
 期日ヲ 御決定 下サイ。米子ト 松江トカ、佐賀、
 久留米、鹿児島トカハ、ツラレ 御相談ノ上、引キ
 ツツイテ 出席出来ルヨク 御計画下サイ。

マタ チャーターナイト ノタメ、クラブガ 大ナク 食料
 コトノイヨウ、華美ヲ 避ケテ、質素ヲ 御計画 下
 サイ。

チャーターナイト 登録費ハ、コレマデハ 1人、1,500円
 イウコトニナツテ居マシタガ、先日 第60区ト 話し合
 1,500円以上 2,000円マデトスルコトニ致シマシタ。2,000
 マデヲ取リニナツテ 宜敷ウ割イマス。ソシテ クラウノ 発展
 輕減シテ下サイ。

○ 第60区、第61区共通名簿

名簿ハ、私ノ手許ニハ 1部モ残ッテ居マセン、新ク
 カラ 様々御請求ガアリマスガ、御送リスルコトガ出来マセン。
 両区トモニ 新クラブガ 沢山 生レマシタカラ、コノ際 作リ
 思イマス。ソシテ、コノ編輯印刷ヲ、一切 ローターリ
 編輯部ヘ オ頼イ致シタイト 考エテ居マス。具体化スル
 各クラブヘ 原稿作成ヲ 御願イマス。

オ ローターリソング 本モ 品切れニ ナリマシタ。
 新シイ ソング ヲモ加エテ、新タニ 印刷スルヨウ 両区
 致シテ居マス。

○ 訂 正

11月分出席率ニ、奈良 クラウ カラ 訂正ノ申入
 アリマシタ。スナチ 同クラブ 87.4%ト アツタガ、88.9%
 訂正サレマス。コノタメ 順位ハ 奈良ガ 明石ノ上位ニ
 コトナリ、マタ 第61区ノ 平均率ガ 86.81%ト 訂正
 サレマス。

○ 12月分出席率表

順位	クラブ名	出席率	例会数	出席者数
1	別 府	100	4	24
	長 浜	100	5	25
2	彦 根	98.08	4	24
3	福 岡	96.35	4	24
4	萩 路	96.3	4	24
5	倉 敷	95.3	4	24
6	松 山	91.9	5	25
7	小 倉	91	4	24
8	興	90.63	4	24
9	京 都	90.6	4	24
10	奈 良	90.4	4	24

11	高知	90.25	4	28
12	広島	89	5	51
13	岡山	88.3	4	32
14	熊本	88.2	4	36
14	門司	88.2	4	36
15	尾崎	88	4	35

第六十一区平均

87.86

16	高松	87.6	4	31
17	今治	87.5	4	30
	堺	87.5	4	26
18	神戸	86.7	4	88
19	岡山	86.6	4	39
20	福井	86.2	4	38
21	鳥取	86.1	4	27
22	米子	86	4	25
23	大津	85.5	4	31
24	大阪	85.4	4	123
25	西宮	85.2	4	24
26	下関	84.63	4	26
27	和歌山	83.6	4	38
28	徳島	83.4	4	42
29	大分	83.33	4	30
30	長崎	83.3	4	39
31	久留米	82	4	35
	豊岡	82	4	25
32	佐世保	77.5	4	30
33	松江	68.3	4	30

ガバナー月報写

各地ロータリークラブ

会長並ニ幹事殿

昭和28年2月11日

No. 8

国際ロータリー
第61区 ガバナー 鳥養利三郎

○ 1953~1954 R. I. 会長候補者決定

去月1月16日、17日の両日 シカゴ で開かれた 指名委員会により、次年度 R. I. 会長トシテ ウルグワイ国 のパビデオクラブノ Joaquin Serratosa Cibils 氏が 選出シタ。この結果ハ R. I. 細則ニ従ッテ全世界ノ クラブヘ 通報セラレタハスデアリマス。

Cibils氏ハ 1921年以來ノ ロータリアン デアリ、クラブ 会長、ガバナー、R. I. 副会長等 ロータリー ノ要職ニ 就任セラレタ経験ノ上デアリマス。

1948~49年ノ Mitchell 氏 以來、北米以外 カラ 選出ル 会長デアリマス。吾等ハ 次年度ニ オイテハ、 Cibils氏会長指導ノ下ニ従ッ ロータリー発展ノタメニ 尽力スベシデアリマス。

○ Council on Legislation ニ関スル

R. I. 理事会ノ声明

R. I. ノ 立法手續ハ 現在、Council on Legislation へ 審議シタ結果ヲ 大会ニ 附議スル コトニ 決テ居マス。ツレバ Council on Legislation ヲモッテ 最終決議機關ニ ショウトイウ意向ガ、R. I. 理事会ニ 表明シタタメニ、2~3ノ クラウヲ 先頭ニシテ 反対運動ガ起ツク、ツレニ関シテ R. I. 理事会ハ 次ノ声明ヲ

發表シマシタ。

“2~3ノ クラウト或會員連ガ、「R. I. 理事会ガ 1953年ノ大会ニ立法制度改革ヲ提案セムトシテ居ルハ、Rotary ノ代表制ヲ破壊スルモノデアル」トノ説ヲ流布シタ タメニ、アメリカ及ビ カナダノ 多数ノ クラウカラ 手紙或ハ 申出ガ R. I. 理事会ヘ 殺到シタ。

コレ等申出デノ多数ハ 此ノ改革案ガ、クラウニ 検討ノ 機会ヲ与ウルコトナクシテ 決定サレル タロウトイウ、驚クベキ 誤解カラ来テ居ル。一休 R. I. 憲章及ビ細則ニハ、スベテノ 立法及ビ改正案ハ 大会ノ 少クモ 90日前ニ、スベテノ クラウヘ 提示サレテバラスト明記サレテ居ッテ、スベテノ クラウハ 事前審議ノ権利ガ 与エラレテ 居ルコトヲ 了知スベシデアル。又理事ヲモ 含メテ 何人モツタ、定款 及ビ細則委員会ガ 立案シタ案ナルモノヲ見テモ居ナイノニ、尤以前ニコレ等ノ 極文書ガ 廻リサレ、反対運動ガ 始メラレタノデアル。

此ノ問題ニ関スル 最初ノ草案ガ 出来テ居ナイウカラ、批判ト 反対運動ガ 起ツタイトイウコトハ、ロータリー デハ前代 未聞ノ事柄デアル。しかもコレ等ノ 早走りシ過キタ 批判ガ、アフリコモ感情的デアルタメニ 此ノ問題ヲ 提案シテモ、到底 公正ノ 理性的ナ 審議ハ 出来ナカロト 思フカラ、理事会 ハ 今年度ノ大会ニハ 提議シナイコトニスル。

ソノ結果吾等ノ立法手續ノ持つ欠陥ハ、ソノマシ様
コトニナルモナラズ、該欠陥ノ是正ニハ、更ニ一層公正
且ノ理性的ノ検討ヲ必要トスルコトニナル。ロータリー
代表制ヲ少シデモ脅カスコトナ 如何ナル提案ヲモ ナス
考ヘテ手頭ナシ。

現在ノ欠陥ハ年次大会ノ形ヲ、最早代表制立法ニ
適当シクサツテ居ルコトニ在リ、大会ハ感激的集會
トナツテシマツテ、只一日間ノミガ立法ノ討議ニ費サレ
ルノデアリガ、ソレハ余リノ時間ガ短カ過ル。メキシコ市ノ
大会デハ 22ノ議題ガ通過シタガ、1議題僅ニ 20分トイ
過少時間デアツタ。大会デハ如何ナル問題デモ頭移ダテ
決スルトイフ試ニ行カス。何トナレバ委任状ノガ投票ヲ
許サレシノデアリ、シカシテ 多クノ大会ニオイテハ 投票用紙
ノ印刷ニ 36時間ヲ要スルカラデアリ。多クノ大会ニオイテハ
投票代表ノ数ハ 2,500名カラ 500名ノ間ヲ變動スル。
過去5年間ノ出席會員及ビ 委任状ニヨツテ代表サレタ
クワラノ平均数ハ 51%デアリ。コレハ真ノ代表立法
制トナツテ居ルトハイエナシ。

コレニ對スル最上ノ解決策ハ Council on
Legislation ヲモツテ置キ代イルコトデアリ。ソウスレバ コノ
機関ハ左程大キクナク、如何ナル問題モ頭移テ 速決サレ
得ル。各提案ニ對シテ自由討議ト充分ノ考慮ヲ具イ得ル
時間ヲ 充分取ルコトガ 出来ル。コノ機関ハ 各区カラ
選バレタ 人ヲチ 構成サレテ 居ルカラ、真ノ代表制ト
イフコトガ 出来ル。構成員ガ主トシテ現、前 ガバナー
アルカラ 最も事情ニ相イトイエル、モシ 毎年ノ Council
on Legislation 毎ニ、ソノ開會前ニ 各3ノ区ガ
ガバナー 経験者中カラ 代表者ヲ選ンデ、Council on
Legislation ニ送ルコトニスルナラバ、更ニ代表制ノ強化
トナルトイエルタロウ。

クワラノ 50%シカ 出席シテ居ナイ大会ヲ 立法ヲ決スル
代リニ、全クワラノ代表者ガ集ル Council on
Legislation ヲ決シヨウトイフナラ、何故ニ代表制ノ
破壊トイフカ。

Council on Legislation ヲ 最終立法機関トスル
ニヨツテ、生ズルトイエル 代表制ノ破壊ヲ 防止保証

スルタメニハ、理事会ハ 定款及ビ 細則委員會ハ
ヨツテ 提案サレタ 次ノコトヲ 認メル ツモリデアリ。
Council on Legislation ノ採決シタ 法案ヲ、
投票ニ附スルタメ クワラニ返シ、ソレヲ郵送
否決ニナツタ場合、効力ヲ發生シナイコトニスル。

理事会ハ 上述ノ見解ヲ 記算スルタメニ、コノ
“News Broadcast” 及ビ “Rotarian”
シカシテ 全世界ノ全クワラガ コノ問題ヲヨク検討シ、
正シク解決ノ 得ラレルヨウ、理事会ニ 助言ヲ
希望スル”

私ハ コノ理事会ノ聲明ヲ 忠實ト訳デハナイガ、
見マシタ。訳ハ其タマシイガ 大体ノ意味ハ御利益下
思イマス。

コノ 立法制度ノ 問題ハ 日本 デハ 左程
居マセンガ、アメリカ ト カナダ デハ 中々大キク 取
居ルヨウデアリマシテ、ソノタメ 理事会ハ 上述ノ
出シタモノデアリマス。

日本ノヨリニ 多数ノ出席者ガ 國際大会ニ
同デハ、アメリカ ト カナダ トハ 事情モ 自ラチ
ソレデハ コウイフ問題ニツイテモ 御研究置キ下

○ ロータリー奨學生ノ決定

R. I. 奨學財團ニヨリ 留學生ノ 幹事委員會
下旬、 30カ国カラ 95名ノ 學生ト ツレニ
250,000ドルノ支出ヲ 決定シタ。コノ制度
留學生總數ハ 487名 (54カ国) トナリ、支出
1,250,000ドル以上ニ達スル。

95名ノ學生ノ中ニハ 勿論、吾等ノ推薦
汎君ノ入ッテ居ルコトハイウツデアリマセン。
最初ノ留學生ト送ルコトガ出来、且
選拔シ得タコトハ 皆様トモニ喜ビニ堪エ

月野汎君ハ 1929年神戸ニ生シ、甲南
経テ慶應大学ニ入り、1951年同大学ヲ
大阪伊藤忠商事ニ在職中デアリマス。

同君ハ 人物學業トモニ 勝レテ居ルミナ
二様メテ 堪能テ 慶應在学中ニハ、英字

Campus の組織に當り、同時に English Speaking Society ノ役員デアッタ。尙 1950 年ニハ、青山学院ニ於テ英語演説大会デ 2 等賞ヲ得タ。ソノ上ニ 同君ノ家庭ハ ローター ニ関スル認識ガ深カラ、吾等ハ同君ガ素来ノ 託スル 使命ヲ 充分ニ 達成サレルコトヲ 確信シテ 喜ビモデアリマス。

○ 第61区 アッセンブリー

本年度ノ アッセンブリー ハ 次ノ通り開催致シマス。

時 : 4 月 11 日 (土) 12 日 (日)

場所 : 京都市中京区河原町御池 京都ホテル

日程ノ詳細ハ 追ッテ 御通知シマス。新年度ノ クラウズ長、幹事ハ 必ず御出席下サイ。勿論会長、幹事及ソノ会員ノ 多数御出席ヲ 歓迎シマス。

○ チャーターナイト

4 月、5 月、6 月ハ 多クノ チャーターナイト ガ 予期シラマス。今日マデニ 確定シテ居ル クラウハ、

4 月 26 日	下 関
5 月 2 日	米 子
同 3 日	松 江
6 月 6 日	豊 岡

又 4 月 18 日 ~ 同 25 日 マデノ 間ニハ、九州ノ 2 ~ 3 ノ クラウガ 予定サレテ居マス。

ソノ他ノ クラウハ 日取りハ 未ダ 確定ニ 至ッテ居マセンガ、5 月、6 月ノ 頃ニ 総々ト 挙行サレルハズデ、ソレ等ノ 日取りハ 近ク 決定シマス。

多数会員及ビ御家族ノ 参列ヲ 希望致シマス。

○ 早島理事カラノ 便り

同理事ハ Brunner 会長ノ 後ヲ 追ッテ 1 月 10 日 出発、順路シカゴ着、理事会及ビ会長指名委員会ニ 出席シテ、1 月 24 日 ニューヨーク へ向ツタ。

仕航中 飛行機ノ 中デ 足部ニ 虫ガ ミヲ 来サレタソウデマスガ、診断ノ 結果 心配ノ コトハ ナイトノ コト。又 ソレモ 無クテ 全快サレタソウデアリマス。2 月 1 日 Salt Lake City へ到着シ、St. Joseph, Russell, Rannas, Akron, Pittsburg, Ottawa ノ 各地ヲ 4 月末マデ

巡回指導サレル 予定デアリマス。

今マデノ 旅行トハ 異リ、重責ヲ 荷ツレテノ 長途ノ 大旅行デアリマスカラ、切ニ 御自愛ヲ 祈ル次第デアリマス。

○ 奨学財団寄附

本財団ヘノ 寄附ハ ソノ 後各 クラウ トモ、新入会々員ノ 分ヲ 御取りマシメ下リタ結果 俄然 好調ヲ 示シ、殆ド スベテノ クラウガ 100% 或ハ 100% 以上ト 相成リ、大イニ 面目ヲ 施シテ 居マス。会長、幹事及ビ 会員ノ 方々ニ 対シ 深く 感謝致シマス。

○ インターシチーフォーラムト公式訪問

2 月 22 日 福岡ニ オイテ 九州方面ノ インター シチーフォーラム ガ 開催セラレマス。同方面ニハ 最近多クノ 新クラウガ 生レマシタノデ、時置ニ 適シタ 企テデアルト 思イマス。同方面ノ 各クラウハ 勿論ノコト、他カラモ 努メテ 御出席下リタルヲ 願イシマス。

公式訪問ハ 今日マデ 33 クラウガ 済マセマシタガ、2 月 22 日ノ 福岡 フォーラムニ 出席ノ 後、引続キテ 佐賀、久留米、鹿児島、宮崎、山口ノ 各クラウガ 御訪ナ致シマス。

残ルノハ 近畿地区ノ 数クラウ及ビ 新居浜、田辺、尾道等デアリマスガ、コレ等ヘハ 3 月 中ニ オ郡慶ヲ スル 予定ヲ 立テテ 居マス。

○ 新クラブ設立ノ 後

鹿児島、大阪北、大阪南ノ 3 クラウハ 1 月 16 日 附ヲ モツテ、又 山口クラウハ 2 月 4 日 附ヲ モツテ 承認ヲ 受テマシタ。

田辺クラウ。1 月 8 日 創立総会終了 目下 手続進行中。

例会日	木曜日
例会場	商工会議所
事務所	上屋敷町 商工会議所
会 長	高垣五一
幹 事	藤村正太郎

尾道クラウ。1 月 30 日 創立総会終了 目下 手続進行中。

例会日 金曜日
 例会場 竹村家
 事務所 久保町乙15ノ1 武田英一方
 会長 島居 哲
 幹事 田坂寧郎
 宮崎クラブ、2月17日創立総会。
 例会日 火曜日
 例会場 橋通5、橋百貨店
 事務所 橋通1、日向興業銀行
 鹿兒島、大阪北、大阪南、山口、佐賀クラブ
 例会日、例会場等ハ既に前号ニ書イテ置キマシタ。

○ 1月分出席率表

順位	クラブ名	出席率	例会数	会員数
1	別 府	100	4	34
2	彦 根	97.5	3	26
3	門 司	97.1	3	34
4	倉 敷	96.3	3	27
5	大 津	95.3	4	32
6	奈 良	95	3	34
7	高 知	92.9	4	28
8	西 宮	92.7	4	24
9	下 関	92.3	4	26
10	松 山	92.2	4	32
11	今 治	91.1	3	30
12	姫 路	90.6	4	40
13	岡 山	90.4	4	39
14	京 都	90.3	4	94
	長 浜	90.3	3	24
	堺	90.3	4	31
15	大 阪	89.4	4	122
16	神 戸	89.1	3	89
17	福 井	88.9	3	39
18	興	88.89	3	33
19	新居浜	88.8	4	21
	鳥 取	88.8	3	27
20	尾 崎	88.5	4	35
21	熊 本	88.1	4	36
第61区平均		87.75%		
22	高 松	87.5	3	32
23	広島	87.3	4	53
24	徳 島	87	4	67

25	大阪北	85.4	2
26	長 崎	84.8	4
一	山 口 (仮)	83.3	4
27	豊 岡	83	4
	米 子	83	4
28	和歌山	82.9	4
29	大阪南	82	2
30	徳 島	81.6	4
31	小 倉	81.1	4
	大 分	81.1	3
32	久留米	80.8	4
33	田 石	80.5	4
34	鹿兒島	80	3
一	田 辺 (9)	76	4
35	松 江	74.17	4
36	佐世保	70.84	4

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



RISABURO TORIKAI, GOVERNOR
61st DISTRICT of R. I.
Office : Ichijo-Shinmachi,
Kamikyo-ku, Kyoto, Japan.



各地ロータリークラブ

昭和28年3月11日

No. 9

会長並ニ幹事殿

国際ロータリー
第61区ガバナー 鳥養利三郎

○第61区 アッセンブリー

茲に申上り置キマシタ通り、4月11、12ノ両日 京都
ホテル 開催致シマス。次年度 各クラブ会長 幹事ハ、
御出席下サイマスヨウ 御願イ致シマス。他ノ一般
会員ノ方々モ、ナルベク 多数 御出席下サルヨウ 御勧誘
下サイ。日程ハ

第1日

午前11時30分 登録開始
正午 開会、昼食
午後1時～3時 会長ノ任務ニツイテ。
午後3時～5時30分 幹事ノ任務ニツイテ。
午後6時～7時30分 晚餐

第2日

午前10時 開会
午前10時～11時 クラブ・サービスニツイテ。
午前11時～11時20分 職業奉仕ニツイテ。
午前11時20分～11時40分 社会奉仕ニツイテ。
午前11時40分～12時 国際奉仕ニツイテ。

昼食

午後1時～3時 自由討議

閉会

自由討議トイハズシテ各クラブカラ、気持ヲ保持シ

活潑ナ 御発言ヲ 期待シテ居マス。ロータリー活動ニ 最も
有益ナコトハ 互ニ活動ノ実例トツノ成功、失敗ノ経験ヲ
知り合フ コトデアリマス。ロータリー デイ トイウ程 各種ノ
集リヲ催スノハ、コノ主旨ニ 外ナラスノデアリマス。デスカラ
抽象的デアルヨリモ、生キタ実例ヲ 沢山 オ伺イ致シタイ
思イマス。コノ アッセンブリーガ 気軽ナ、ツシテ有益ナ集会ト
ナルヨウ御支援下サイ。

○第60、第61両区共用 会員名簿ノ発行

茲に オ願イ致シテ 置キマシタ通り、4月1日 現在デ
名簿ヲ印刷スルコトニ致シマシタ。前ノ名簿ト同一ノ形式ニ
致シマスカラ、ツレニ聞ッテ 各クラブハ 名簿原稿ヲ 作製ノ
上、4月10日マデニ直接

大阪市南区心斎橋1 大丸内

大丸出版印刷株式会社 露口四郎氏

アリニ 御送り下サイ。

○チャーターナイト日曜

只今マデ決定シマシタクラブト日程ハ 次ノ通りデアリ
マス。

4月18、19 両日 久留米

21、22 両日 豊見島

24、25 両日 別府

4月26日	下 関
5月2日	米 子
〃 3日	松 江
〃 16日	新居浜
〃 23日	彦 根
〃 28日	田 辺
〃 30日	大阪北、大阪南
6月6日	豊 岡

尾道が打 マダ決定シマセガ、近ク決マルコトト 思イマス。尙 佐賀、山口、宮崎ハ 秋マチ延期スルコトニ決マリマシタ。

古イクラウハ 新クラウ激情ノヲ、又 新クラウハ 友好ノ精神カラ 多数会員ノ御参加ヲ 熱望シマス。

○ 新クラウノ承認

次ノ通り R. I. ノ 承認ヲ受ケマシタ。

2月20日附	尾道クラウ
〃 25日附	佐賀クラウ
3月2日附	田辺クラウ
〃 3日附	宮崎クラウ。

尙 宮崎クラウノ例会日、例会場等ハ 次ノ通りデアリマス。

事務所	宮崎市橋通1	日向興業銀行内
例会場	〃 〃	橋百貨店
例会日	火曜日 12.30	
会 長	岩切章太郎氏	
幹 事	増田 吉郎氏	

コレヲ第61区ハ 承認済ミノ クラウ数 46 トナリマシタ。コレ等 新クラウノ 御発足ニ対シテ 心カラノ 祝意ヲ表シ、併セテ スポンサークラウノ 並々ナラス御尽力ニ深く感謝致シマス。31クラウ、会員 1,240名ヲ以テ 昨年夏 出発シマシタ第61区ガ、8カ月間ニ 46クラウ、会員数 1,780名トイウ 大区ニ発展致シマシタコトハ、コレ一連ニ 皆様ノ御協力ノ賜モノデアリマス。今後バベノクラウガ 互ニ相扶ケ 相励マシ合ウテ、質的向上ニ 邁進セラルコトガ 吾等ノ 念願デアリマス。

○ 新クラウ訪問シテ

私ハ 今年ニ入ッテ、主トシテ マダチータークラウヲ 行ッテ居ナイ 新シイクラウヲ 訪問シマシタ。ソレヲ 立チガ、何レモスウフト 順調ニ進ンデ居ルニ 敬慕シマス。コレハ ローターノ 一般情報ガ 既ニ 相当行キマシタ結果ト、スポンサーノ 行キ届イタ 指導ト 新クラウノ 熱意ニ コレモト 思イマス。場合ニヨッテハ 古イクラウノ 活潑ニ活動シテ居ラレル クラウモアリ、クラウノ 古イ 経験ノ有無ハ 問題デハナク、要ハ 企画的ト熱意ノ 在ルトイウ 感じヲ 深く 受ケマシタ。古イクラウノ 父取ツテ 居ル間ニ、新シイクラウニ 先ヲ越サレルコトヲ 得ルトイウコトヲ 痛感シマシタ。ソレニシテモ 大切ナル スポンサークラウ ノ 新クラウ育成ノ 努力ノ有無 ガ 大ニ 結果ヲ モタラス トイウ コトデアリマス。スポンサークラウノ 新クラウト 間に 意氣ノ合ウテ居ルト コトハ、特ニ 目下ノ 発展ガ 早イト云エマス。スポンサー ノ 行キ届イタ 最も 大切ナルコトデアリマス。

ソレニシテモ 新シイ クラウ ガ 何レモ 予想以上ニ 活動シテ居ル事ヲ見テ心強ク感じ、又感謝スルトモ ローターガ 愈々 コノ 日本ニ 根ヲ下シタイウ 感じエマシタ次第デアリマス。

○ Mr. President, Your Year ノ全訳

コレハ 毎年会長、役員、全委員長ニ、R. I. ノ 送り届ケラレル クラウ活動ノ指針デアリ、各員必ス 読ミテ 知ラシメテ 行キマシタ。シカシ ソレガ 英文デアルヲ 充分ニ 理解セラヌ ノデ、實際 利用価値ガ 少カッタト云ツテモ 思イマス。各クラウ毎ニ ソレゾレ 訳サレテハ 居ルソレモ 全般ニ 行キ渡ッテハ 居ナカッタデアリマス。クラウ活動ノ基本タル 文献コソ、良キ訳本ヲ 1月ヲ 持チタイトイウノガ 確シモノ 念願デアリマシタ。コレガ 遂ニ 達成シタ R. I. ニ ソレヲ 決定メガ アリマスガ、ソレヲ 行キマシテ 真ニ ローター活動ヲ 熱意ヲ以テ 推進シマシタ場合、日本デハ 重要文献ノ 邦訳ヲ 持つノガ 当然ナル 正式ノ承認本デ アロウガ 無カロウガ、1日ヲ 待テ 速クニ 全会員ニ 楽ニ 送ンデ 貴ル 邦文物ヲ 渡シマシタ 必要デアルト 信ジマス。而シテ 完全ノ訳本ガ、

協力、最も上ツトが 最も盛アツト思ハマス、何レバ
パンフレットハ、給モ 外国書ヲ対照スル モミナル類ノ
パンフレット、コレハ 最も良イ ローター教育トナ
ルベシマス。

幸ニシテ 昨年以来、堺クラブ辻本君ト 大阪クラブ
君ト協力ト 異常ナ努力ニヨリテ、凡ソ 300頁ニ上ル
パンフレット 完成スルニ至リマス。会長、幹事、各役員、
委員長及び委員ハ、コレニヨリ 楽マツ フレノ職責ヲ
了得シテ 預メタル思ハマス。勿論 内容ハ 毎年多少ノ
変更ハ アリマシヨウ、1度 全訳ガ 出来テ居レバ 後ハ
必要補正訂正済ムト思ハマス。

若シテ クラブ活動ノ宝典ガ 遂ニ 全訳セラレマス。
委員ノ 御熱誠ヲ 御ススモ致シマス。茲ニ 改メテ 扉口、
辻本君ノ御努力ニ対シテ、感謝ノ意ヲ 表シマス。

又、パンフレットハ 3 月中ニ完成シマス。コレヲ教科書トシ
トシテ、1月ノ12アッセンブリー行ハテ 予定デアルマス。

○ チャーターナイト ノ マリカニツイテ

チャーターナイトノ計画 及びプログラム等ニツイテハ R. I.
ノ 指針ガ 出テ居リマス。モットモ 外国ト日本トチハ 社会
ニ 隔リ相違モ アルコトデ アリマスカラ、1カ所 10マデ 悉ク
ナリニ スル必要モ アリマセンガ、大体ノ 骨子ハ 該指針ヲ
参考スルノガヨロシト 思ハマス。今ソノ R. I. No. 2156
ニ レバパンフレットノ 要点ヲ記シマス

(1) 期日ト場所。 ガバナート ソノクラブトガ 協力シテ
決定スル。ナルベク 多数ノ参加者ガ 集マレルヨリ 日ト
場所ヲ 選ビ、マイクワフォン、一切ノ器具類ヲ 入念ニ
考慮スル。

(2) 支出概算。 コノ行事ノタメニ 赤字ヲ 残リスヨウ
算入スル。大部分ノ経費ヲ 登録費デ マカシメルヨウニスル。
参加者数ノ推定ガ 最もモツカシイ点デアル。プログラムバリエ
ーション(費)、食券、座席カード、招待状、新聞発表材料、
その他ノ印刷物ヲ 用意スルコト。

(3) 他クラブノ 案内状。 少クモ 例會ガ 2 回持テ
以前ニ 到着スルコトヲ 発送スルコト。 申込最終日ヲ 明記
スルコト。 申込人ガ 欠席シテモ、予約シタ以上 登録費ハ
徴収スルコト。 ソノクラブニ 責任ヲ持ツテ貰フ。

(4) プログラム。 スポンサークラブ会長ガ 開會ヲ 宣シ、
ソノマ司會スル。(コレハ ソノクラブノ 誰カ、例エバ 委員長ガ
當ツテモヨイ)。

開 會 宣 言

新 願

換 夢

合 唱

主 賓 紹 介

登 録 証 依 達

新クラブ会長挨拶

新クラブ会員紹介

来 賓 祝 辞

他クラブカラノ贈物披露

食 事

コノ プログラムハ 只単ニ 例ヲ示シタリ、事情ニ応ジテ
省略、変更、順序転換等 一 向リシ支エアリマセン。

(5) 報道関係。 報道関係者ヲ招待スル。又 報道
資料ヲ提供シテ ローターノ歴史、理想目的、活動等ニ
ツイテ 周知方ニ努メル。

(6) 来賓。 ソノ土地ノ有力ナ人々ヲ招待スル。

(7) 記録。 記録委員ノ手ヲ落シタク 取ツテ置ク。

(8) 登録。 混雑ト間違イノ無イヨウ、充分ノ手配ヲ
ナシ置クコト。

(9) 唱歌本。 ソノ他ノ書類ヲ適當ニ配置シテ置クコト。
物品預り所、接待等ハ念ノ上ニ 念ヲ入レルコト。

以上ハ パンフレットヲ全訳シタノデナク、要点ヲ摘記シ
又 省略シタ部分モ アリマスガ、大体 上述ニ則リ、且ツ
スポンサークラブト 御協議ノ上、御計画下リテバ フレデ
ヨカウト 思ハマス。

○ ローター情報週間ノ反響

去ル 2 月下旬ニ 吾々ハ ローター情報週間ヲ 持ツタ
ノデアリマスガ、コレニツイテ News Broad Cast No. 9 ニ
次ノヨリニ述ベラレテ居マス。

“コノ行事ハ 成功程ニ 終ツタ。 ローター教育計画ハ
不断ニ、全面的ニ 続ケラレバデアル。主ナル反響ハ 次ノ
通りデアル。

1. ローターハ 個人ノ向上ニ 某盤ヲ持ツ。往ッ
ローターハ「人ヲ 創造スルモデアル」ト イタルヲデアル。

ローター活動ノ成否ハ 会員各個人ヲシテ、真ニ ローター
精神ヲ了得セシムルヨリ 教育スルカ 否カニ 係ルヲデアル。

2. ローター教育ハ 単ニ新会員ヲニ 限ルモノナク、
又 古イ会員ニモ 行ウベキデアル。吾々ノ修養ハ 何時モ
過程デアッタ。完成トイフコトハ アリ得ナイカラデアル。例イハ
出席奨励ノ如キハ イツカ奨励シテモ、 強要シ過ギル コトハ
ナイ。クラブ例會 ソノ他ノ集リノ ツーツガ、コレスベテ
教育ノ一部デアル。”

○訂 正

1月分ノ出席率 ニツケ、バノ通り 訂正ノ申出ガ
アリマシタ。

高知クラブ 92.9 デアッタノヲ 93.75 ニ訂正。

大 阪 南 82 デアッタノヲ 84 ニ訂正。

コノ結果 第61区ノ平均率ハ87.75デアッタノガ、87.82
ト訂正サレ、又 順位ハ 高知ハ ソノママデアルガ、大阪南ハ
第27位トナリ、豊岡、米子ガ第28位ニ、和歌山ガ第29位
トナリマス。

○2月分出席率表

順位	クラブ名	出席率	例會数	会員数
1	別 府	99.3	4	36
	門 司	99.3	4	36
2	彦 根	98.1	4	26
3	新居浜	98.73	4	22
4	尼 崎	96.4	4	36
5	倉 敷	96.2	4	26
6	下 関	94.3	4	26
7	高 知	94.1	4	27
8	姫 路	93.8	4	40
9	京 都	93.4	4	95
10	岡 山	93.0	4	39
11	太 津	92.9	4	31
12	長 浜	92.7	4	24
13	奈 良	92.0	4	34
14	西 宮	91.7	4	30
15	松 山	91.4	4	35
16	堺	91.13	4	31
17	豊 岡	90.0	4	25
18	小 倉	89.8	4	37

19	神 戸	88.2	4	93
	・ 吳	88.2	4	34

第61区ノ平均出席率 88.17

20	福 井	87.2	4	39
21	松 江	86.67	4	30
22	大 阪	86.2	4	124
23	鹿児島	86.0	4	25
24	福 岡	85.5	4	67
25	吹 島	85.0	1	57
	尾 道	85.0	1	20(2月20日)
	大坂南	85.0	4	25
	米 子	85.0	4	25
26	明 石	84.4	4	32
	和歌山	84.4	4	39
27	今 治	84.2	4	30
28	熊 本	84.1	4	36
	長 崎	84.1	4	44
	鳥 取	84.1	4	27
(番外)	山 辺	84.0	4	25(3月2日)
29	久留米	83.8	4	37
30	徳 島	82.2	4	42
(番外)	宮 崎	82.05	2	39(3月3日)
31	佐 賀	82.0	1	22(2月25日)
32	高 松	80.3	4	32
33	山 口	79.2	4	24
34	佐世保	78.33	4	30
35	大坂北	78.0	4	24
36	大 分	75.5	4	29

毎月 出席率ノ報告ヲ 載イテ ツレヲ整理シ、平均率
算出シ、R. I.ヘ 報告スルコトハ、少々煩ツテ
思ウテ居マシタガ、近頃ハ 楽シムニナツテ、米子、
区ノ平均率ガ順増シ、今月ノ如キハ 遂ニ88%ヲ
ニ至ツタコト、前月 余リ好成績ト見ツレナカッタ
発表向上ヒシルノガ 多クナツテ 来ツカデアリ
尼崎、門司、松江、新居浜、大津、豊岡、
難波ガ 特ニ立ツテ居ルト思イマス。

ガバナー月報写

各地ロータリークラブ

会長並ニ幹事殿

昭和28年4月11日

No. 10

国際ロータリー
第61区ガバナー 鳥養利三郎

○総 選 挙

ガバナー月報 No.9 の印刷に廻シ後 衆議院ノ解放が
ツツナリ、自然 各クラブノ活動計画も 相当ノ影響ヲ
受ケツトハ 止ムヲ得ナイ次第デアリマス。4月中、下旬ニ
トースナイトヲ 行フ予定ヲ、折角 張切ツテ居ラセ
タ留米、鹿児島等ヲ 延期ノ止ムナキニ 至ツタコトハ 誠ニ
弊スノ極ヲ 御同情申上ゲマス。吾々ハ 秋ヲ来シモ、
時ヲシテ居リマス。折角御自愛ヲ願イマス。

区アッセンブリー モ 如何致ツカト思イマシタガ、コレハ
其ガハナニモ 御出発前ニ開催スル必要ガアルナリ、
予定通りニ 決行スルコトニ致シマシタ。御迷惑ノ向キモ
有りテアツカト存ジマスガ、御了水願イマス。

○公式訪問モ 終リニ近ス

昨年7月 公式訪問ヲ始メテカラ、今日マデニ 4クラブ
ノ訪問ヲ済マセ、残ル所ハ 只今トコロ 2クラブヲトナリ
ツタ。ソレモ近イ内ニ オ訪ネ致ス様ナリ居リマス。到ル所ヲ
ホカラ御歓迎ヲ受テ、充分ニ 懇談ノ機ヲ得マシタコトニ
ホシタ。御礼申上ゲマス。モシ何カ一ツデモ御役ニ立ツ点ガ
アツタスレバ、ソレハ 私ノ望外ノ幸ト スルトコトデアリマス。
其ノ訪問行脚ハ 大休ニオイテ 比較的 新シイクラウ、或ハ
キ小クラウヲ 先ナニシ、大クラウノ 後廻シニ致シマシタリ

マスガ、クラウクラブニコツテ 夫々地方ノ特色ガアリ、私ニ
取ツテハ 良イ勉強ニナリマシタ。

此処ヲ 申上ゲテ置キ度イ点ハ、例会ノ運営進行ノ
模様ハ、何ト云フても 古イ経験ヲ積ンダクラウヲ 通過シ勝レテ
居ルコトデアリマス。会長、幹事、S.A.A.、プログラム委員
ノ間ノ意見ガ ピツリ合ツテ、一分ノ隙モナク ピチピチ
進行シテ行ク様ニ、全会場ガ和楽ノ雰囲気ニ包マレテ居ル
光景ニハ 胸踊ル感ジガシマシタ。大阪、神戸ヲ 特ニ コノ
感ヲ受ケマシタ。例会ハ 有益ニシテ 且ツ愉快ナモノニスル
コトガ 最も肝要デアリマス。新シイクラウノ方々ハ、努メテ
古イクラウヲ訪問サレテ、例会ノ持テ方、会長ノ心ツカイ、
S.A.A.、プログラム当番ノ活動等ヲ ヨク見学サレルコトヲ
オススモ致シマス。シバシバ 申ス通り ロータリークラブノ本体ハ
例会ソノモノニ在ルヲ思フカラ、例会ノ進メ方ニ 一段ノ工夫
ヲ要スル クラウガ マダ相当アルト思イマス。

○次年度ノ準備

次期ガバナー ガ 国際大会カラ 帰朝サレテモ 直グニハ
区協議会ヲ開催サレルコトハナク、換算スレバ 新ガバナーノ
面接指導ヲ受ルコトナク ソノママ 各クラブハ、次年度ノ
活動ニ 入ツガレバナリマセン。各クラブ 手ハ 既に 次期ノ
理事、役員ヲ決定サレテ居ルコトデアリマスカラ、必ズ 6月末

が二、クラブ並に各委員会の方針決定し、準備を整へ置かれ、7月に入ってから活動を開始されるよう手配整へ下され、今年から区協議会が4月又5月に開くことにナツコハコレガテーマアリマス、7月にナツクラブ準備に取りかかることになり立上げのアリマス。

○ 海外から留学生を遣ふ国際親善

戦前には中国及び東南アジアから多数の留学生が日本に学んで居ました。戦後、全中で経済状態に在る留学生は、最近再び留学生が多数来学する機運が動いて来ます。本年中には恐らく数十名派遣されるかも知れません。又欧米で東洋研究が盛んなナツタメ、英、米、伯等が諸君から留学生が現在在学中に居り、又来ツツアルノアリマス。日本から又大に留学生を海外に派遣するナラバナラストハイウマデアリマセン。コレ等留学生の待遇はコレにヨツテ国際親善が、最も相互理解に役立つイウコトハ今更に申すアリマセン。吾々ハ努めて世界のアラユ層同々間に多数の学生を交換し、互に物心両面へ便宜を与へ、相互に理解し信頼を深める努力をするナラマセン。

吾々が海外へ送る学生は、相當に強健で居ると思ひますが、海外から来る留学生、或は来学せしツツアル留学生は、其に安易な気持ちで勉強せしむる目的の心的受入体制が吾々に出て居るかどうか、特に精確の準備が完備なかどうか大に反省するナラスト思ひます。然るに往年多数の中国留学生は、反日に道に迷つた失敗の繰り返すイサトも限りマセン。

コレコハロータリーシテハ、関心を持つて問題に對して思ひます。ロータリーがコレタメに大に金銭に負担を背負つて居るコトハ避けるべきアリマスが、クラブナリ、会員個人ナリが、彼等が充分精神的に慰安を得せしめ、其に日本の理解する努力を怠るコトは思ひます。

私ノ友人 金沢謙氏(国際学友会理事)ハ生涯に海外から留学生を養育し導き居る人デアリマスが、同氏が先般東南アジアに旅行したとき、日本に在る200名以上に上る彼地有力な青年に取り囲まれ、大歓迎を受け、永年の勞苦一度に忘れ去つた喜んで居るマシタが、

彼等が国際親善の基となる居る情景を目に現れ、アリマス。

私ハ海外から多数の留学生が日本に來り、學ぶ機運が向いて來るコト好機にロータリーノ国際親善活動に大に考慮を致すべし問題にシテコレヲ提議し、次第デアリマス。

又最近日本から海外特に米国へ多数の留学生が出ますが、コレ等が韓流ヨリ来ると、アメリカ教育委員会に Fulbright Program トイフが設けられ、ツツアル局が東京に設置されて居ます。ツツアル Mr. W. Godshall が常駐して居るマシタが、同氏ハ求むる留学生の問題に就いて何時でも説明に行つて居るイウ居るマシタ。何レノクラブカデモ此ノ宛名で直接御接しなれば、同氏喜んで出向して居るマシタ。

Mr. W. Leon Godshall

在日合衆国教育委員会

クラブ委員会事務局長

東京都港区赤坂新坂町15

○ ロータリーノ発展

世界が疑念不信に基く對立にヨツて不安に満ち、今日、友情に信頼がモットーとスルロータリーガ発展の正に當然ノコトデアリマスが、最近ロータリーハ7,720クラブトイフ數に達シマシタ。コレハ1905年11月17日クラブが生れて以來、平均54日間1クラブ増えるイウペースにナリマス。モシ今日コレに出発して、毎日1クラブ増えるペースに於て出れば、土曜、日曜、ナシに對して、丁度21年ノ歳月が加かる。但しコレハ新クラブ増加に居るから、更には9年半ノ歳月が加る目的を果すイ。9年半経つても、又………事務局長 George R. Means が、ツツアル居るコトデアリマス。

○ 新クラブノ設立

京都クラブが新換す、龍知山クラブが4月9日總會を終へ、此處に又新シイ分會仲間をコレデハ47クラブトナリマシタ。

龍知山クラブ

事務所 報知山市新町 三ツ丸百貨店

例会場 三ツ丸百貨店4階食堂

例会日 木曜日 12.30～1.30

会 長 竹内 正夫

幹 事 中川 幸助

クララノ前途ヲ祝賀シテ下リ。

○ボーイスカウト エノ協力

クララ ローターノ 現状ヲ見ルト、何レノ クララ モ
ボーイスカウト ノ育成ニ 非常ニ力ヲ入レテ居リマス。 半数
以上ノクララガ、ボーイスカウト隊ノ編成ヲ スポンサー シテ
居ル 報告セラレテ居マス。 又韓国ノ ロータークララハ、
各達ノ住ム町ヲ捨テテ難シ、甚ダシイ 困苦ノ中ニアリ
テ 会合ヲ断リ、シカモ 京城クララノ 計ナハ、アノ戦陣ノ
内ニ 2,600名ノ ボーイスカウト ヲ 作ッテ居ルト 報ビラレテ
居ヌ。コノ ローター精神ノ横溢ニハ 驚嘆ノ外アリマセン。

○ラルニアール会長ノ病氣

ラルニアール会長ハ アノ病令ヲ 長途ノ旅行ヲ敢行セラレタ
ル後ガノマデシヨウカ、御不快ノヲ休養ヲ必要トセリ、
2月ニ 予定セラレテ居タ カナダ 及び 米國北西部ヘノ訪問
ヲ行方中止セラレマシタ。然シ オ日 出度イコトニハ最早全ク
回復セラレテ、今ハ 既に シカゴ ノ事務局ニ 出テ居ラレル
ヲアリマス。

○各委員会指導書ノ配布

度々 コレクター デ中上ガテ置キマシタ 各委員会ノ指導
書ハ、4リベス共訳本ガ 完成シ、既に 各クラブヘ会員数
ガ配布致シマシタ。送本冊数ハ2月末現在会員数ガ
1送り致シマシタカラ、会員数ノ増加シタ クララデハ不足シテ
居ラレト思イマス。コレ等ハ 追ッテ追加送本致シマスカラ、
暫クお待ち下リ。コノ小冊子ハ コレマデノ 他ノ訳本トハ
異リ、全ク 第61区ダケノ専用デアリマス。 尙 コノ訳本ノ
代金ハ

クララーベス	1部	65円
社会奉仕	〃	40円
職業奉仕	〃	30円
国際奉仕	〃	25円
計		160円

尙 代金ハ、

京都市上京区河原町今出川下ル
(第61区地区資金委員)

山田 啓之助氏

宛ニ 御送金下リ。

○3月分出席率表

順位	クラブ名	出席率	例会数	会員数
1	彦 根	98.2	4	27
2	門 司	98.0	4	39
3	別 府	97.9	4	35
4	高 知	97.82	4	26
5	高 知	97.78	5	27
6	那 路	97.0	5	40
7	尾 崎	94.9	5	36
8	西 宮	93.8	5	29
9	奈良	93.5	4	35
10	京 都	93.3	4	97
11	松 山	93.1	5	34
	下 関	93.1	5	35
12	倉 敷	92.5	4	27
	長 浜	92.5	5	24
13	佐 賀	92.05	4	22
14	豊 岡	91.97	4	28
15	大 津	91.8	5	32
16	大塚北	90.6	4	24
17	岡 山	89.8	4	39
18	米 子	89.4	4	26
19	福 井	89.1	4	39
20	神 戸	89	4	92

第61区平均出席率 88.92

21	呉	88.73	4	33
22	大塚南	88.6	5	24
23	比 島	88.4	5	57
24	福 岡	87.9	4	66
25	堺	87.1	5	31
26	明 石	86.7	4	32
	今 治	86.7	4	30
27	松 江	86.67	4	30
28	佐世保	86.43	4	29
29	長 崎	86.3	4	44
30	和歌山	86.1	5	41
31	大 阪	85.7	4	124
32	尾 道	85.25	4	21

33	小 介	85.2	4	37
34	山 口	84.17	5	24
35	鳥 取	83.5	4	26
36	田 辺	83.0	4	25
	徳 島	83.0	4	44
37	久留米	82.9	4	38
38	大 分	82.5	4	32
39	宮 崎	81.72	5	41
40	熊 本	80.9	4	44
41	高 松	79.7	4	32
42	鹿児島	76.3	4	24

区ノ出席率ハ 更に向上シ、空前ノ好成绩 88.92%ヲ
記録シタ。

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



RISABURO TORIKAI, GOVERNOR

61st DISTRICT of R. I.

Office : Ichijo-Shinmachi,
Kamikyo-ku, Kyoto, Japan.



各地ロータリークラブ

会長並ニ幹事殿

昭和28年5月11日

No. 11

国際ロータリー
第61区ガバナー 鳥養利三郎

0 区アッセンブリー

4月11、12両日、京都ホテルで開催された区アッセンブリーは、218名トイウ多数ノ参加者ヲ得、熱心ナ討議ニ終リテ大成功ヲ収メタコトハ、一ニ皆様ノロータリー活動ニガスル熱意ニ歸スベキデアルト思イマス。

ゾアッセンブリーハ、次年度ノ会長・幹事ヲ主トシテ行ウコトニナツテ居マスガ、ナルベク多数ノ会員カラ経験談ヲ聞クコトヲ期待シテ居マスガ、所期ノ目的ハ充分ニ達セタルト思イマス。村田・星野ノ両長老ガ、2日間寸時ヲ惜ハズサレバコトナク、初メカラ終リマデ熱心ニ御指導ヲ行フ御芳情ニ対シ、深く感謝致シマス。アッセンブリー出席者ハ、此ニ御承知ノ通りデアリマスカラ茲ニハ省略致シマスガ、皆様カラ決定シテ頂イタ、2〜3ノ重要ナ事項カラ簡短ニ記シテ置キマス。

(1) 雑誌「ロータリーノ友」ヲ全員購読スルコトナシ、又各クラブハ毎半期会員1人当リ300円ツツウ、地区資金ト同時ニ、地区資金委員ヘ送金スル。地区資金委員ハ「ロータリーノ友」ヘアテテ毎半期1人当リ300円ツツウ払イ込ム。又各クラブハ「ロータリーノ友」ノ寄金集ツイテ、適当ニ責任ヲ分担シテ助カスル。

(2) 12月31日ノ例會ハ休會トシテ、但シ止ムヲ得ナイ場合、繰リ上ガマタハ繰リ下サ行ウコトハウシテ置キマス。

ナオ上記兩項ノ決定ハ、第60区ノアッセンブリーニオイトモ、同様ノ決定ヲ見ツシタ。即 第60、第61 両区共、上記 (1) (2) ヲ一致シテ決定シタデアリマス。

0 チャーターナイト

下関、別府、米子、松江ノ4クラブハ予定ノ通りチャーターナイトヲ終了サレマス。何レノクラブモ全会員ノ協力ニヨツテ、クラブノ特性トソノ地方ノ特色ヲ發揮シテ到レリト見セリノ趣向ヲヨサレ、参加者總數何レモ250〜300ニ上リ、誠に盛大ツモノデアリマス。第60区カラノ参加者ガ相当ニ多カッタコトハ、特ニ喜ハシク感じマス。

私ハチャーターナイトハ、ソノクラブノ活動体勢ガ整備サレ、会員ノ覚悟ガ充分固マツタコトヲ宜シスル式典デアルト思イマス。コノ意味ニオイトテ4クラブハ、所謂元服ノ式ヲ挙ゲラレタ訳デアリマス。心カラ祝意ヲ表スルト共ニ、将来ノ發展ヲ祈リ致シマス。参加者モマタノ輝シイ光景ヲ長ク思イ出テ致シマス。

0 兩区ノ緊密ナル連繫ニツイテ

第60区モ、第61区モ共ニ、昨秋ノ区大会ニオイト、両区ノ親善保持及ビ増進ヲ要望スル決議ヲ行イマス。シカシコノ1年間ヲ振り返リ見ルト、漠然トシタ感じデハアルガ、何トナク次ニ遠ザカッテ行クヨウナ淋シサヲ感ビザレニ非ズト思イマス。特ニ新シイクラブノ方々ニハ一層ソノ

基ガアルデナイト。

去ル4月12日、第61区 アッセンブリー終了後、有志
相集ッ際、談コノコニ及ビ、コノ際何等カノ具体的ナ
手ヲ打ツ、トイフコト一致シマシタ。只今ナハズノ大会、
フォーターナイトニ、相互間ニ出立隨意トイフコトハナッ
居マスガ、色々事情モアロウガ、充分ニソノ目的ヲ達シテ
居ルハイナイ。モウ少シ盛ニ互ニ 交流スルコトナ 氣運ヲ
造ラサレバナラヌ。過日ノ外ニ3クラブノフォーターナイト
ニ、第60区カニ相当数ノ参加ヲ得、ソレ等ノ方々ガ エキス
カシヨ ンニモ行キ共ニ セラクルコトガ 吾々ニ取ツテ 如何ニ
有益デアツカカ思フ時、コノ問題ヲ 早ク具体的ニ 検討
シタイモノト思イマス。3年毎位ニ 連合区大会ヲ開催
スルコト、適時ニ連合区 アッセンブリーヲ 開催スルコト等モ
考エラレマショウ。ソノ外研究スレバ 色々ノ 妙案ガ 出ルニ
イダナイ。ソレニシテモ、根本ハ両区共ニ相手方ヲ、別ノ
区外考エナイ、心ノ親シヲ 通ツセルコトガ 肝要デアルト
思イマス。遠慮ナシニ 互ニ他ノ区ノ アラユル催シニ 参加シ
マショウ。

斯ウクラウガ 増加シテ来ル、3ツノ区ニナルコトモ、ソウ
遠イコトデナイト思イマス。今ノ内ニ良ク考エ置カゲレバ
ナラスト思イマス。

○ 新クラブノ誕生

✓ 福知山クラブ。5月5日附デ R. I. ノ承認ヲ受ケ
マシタ。例会日、例会場等ハ前号ニ記載シテ置キマシタ。
高砂クラブ。姫路、明石両クラブノスポンサーデ、4月
25日ニ創立総会ヲ終リ、5月7日 R. I. ノ承認方ヲ
申請シマシタ。近ク承認ガ来レデショウ。

事務所 兵庫縣加古郡高砂町 商工会議所

例会場 神戸銀行高砂支店

例会日 金曜日 12.30~1.30

会 長 藤村哲之氏

幹 事 河合英雄氏

第61区ハ 48クラブトナリマシタ。

○ R. I. 事務局ノ起工式

シカゴ近郊 エバンストン 新築サレル R. I. 事務局ノ
起工式ガ 5月3日ニ 行ケルマシタ。Brunnier 会長ノ

参加レノ後、エバンストン ロータリークラブ会長 John
F. Wanbery氏、エバンストン市長 John R. Kinney
氏等ノ親訪ガアリマシタ。同建築物ハ 1954年10月ニ
スル予定デアリマス。

○ Lake placid.

思イ起セバ今日コノ頃ハ、R. I. 役員、前役員、取
ガバナーズニ達数百名ガ、Lake Placid 湖畔ノ Lake
Placid Club ニ集ッテ、連日 ロータリー活動ニ行キ、
討議ニ没頭シテ 居ルデアリマス。212名ノ ガバナーズ
ハ、学生ソノ儘ノ姿デ、ノート片手に役員達ノ決意ヲ
ニ、ヒキリ廻リワレテ居ルデショウ。アノ熱心ナ 議論ノ上
ト、ソシ食卓ト、夜分ニオケルナリナカテ交歓ノ思ハ
忘レルコトノ出来ヌ モデアリマス。ロータリーノ 発展ハ
Lake Placid ノアッセンブリーニ 負ウモノデ アルイ
過言デナイダケニ、アノ光景ヲ アルビジョ ンデモ、バ
リ 会員ニ 紹介シタ付思イマス。吾等ノ 区アッセンブリー
アノヨウニ同一ノホテルニ 集結シテ行ッたら、更ニ効果
アリト思イマス。

○ クラブ 致

1953年4月末ニオケル クラブ数ハ、7,773トナリ
而シテ214 clubsガ昨年7月 以来ノ新設ニ カビレ
アリマス。コノ中 ソノ1割強ガ 日本デ 新設セラレ
大ニ誇ツコトイフ思イマス。

○ 手島理事ノ消息

ソノ後オ元氣デ各地ヲ巡廻シテ居ラレマスガ、何トイフ
3カ月ノ間ニ、既に38回以上ノ諸会合ニ出席シ
マシタ。大分日本ガ熱シクモナッテ居ラレル様子デス。
今頃ハ Lake Placid デ、重々講義ヲシテ居ラ
レデショウ。誠に御苦勞ノコト存ジマス。

○ 昭和27年10月以降ノ出席率

昨年福岡大会ニオイテ、昭和27年9月コナリ
計算シテ、出席ノ優勝ヲ決定シマシタ。ソレ本年
大会ヲ、昭和27年10月 以降 同28年9月
1カ年間ノ成績ヲ優勝ヲ 決スルコトニナッテ居
マシタ。昭和27年10月カラ、同28年4月
間ノ各クラブノ成績ヲ下ニ記シテ見マス。マ
カ 5カ月
カラ コノ表ヲ御覽ニナッテ大ニに 競争シテ下
サイ。

昭和27年10月以後ノ出席率表

名	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	合計点
石	90.02	88.3	88.3	80.5	84.4	86.7	82.8	601.02
崎	89.8	93.1	88	88.5	96.4	94.9	93.7	643.9
府	100	99.14	100	100	99.3	97.9	99.29	695.63
知	--	--	--	--	--	--	--	--
山	80.3	86.1	86.2	88.9	87.2	89.1	85.7	603.5
井	82.6	93.1	96.35	87	85.5	87.9	89.2	621.65
岡	100	97.2	98.08	97.5	98.1	98.2	95.5	684.58
根	94.2	95.6	96.3	90.6	93.8	97	96.3	663.8
路	86	87.3	89	87.3	85	88.4	88.6	611.6
品	84.5	83.7	87.5	91.1	84.2	86.7	86.2	603.9
治	--	--	--	80	86	76.29	84.63	--
島	85.8	86.6	86.7	89.1	88.2	89	89	614.4
戸	89.3	89.3	90.25	93.75	94.1	97.78	96.3	650.78
知	85.6	100	91	81.1	89.8	85.2	92.5	625.2
倉	80	81.8	88.2	88.1	84.1	80.9	85.6	583.7
本	95.4	95.2	95.3	96.3	96.2	92.5	96.3	667.2
坂	85	83.6	90.63	88.89	88.2	88.73	85.81	610.86
米	--	90	82	80.8	83.8	82.9	91.4	--
都	90.7	92	90.6	90.3	93.4	93.3	90.4	640.7
江	76.2	68.3	68.3	74.17	86.67	86.67	82.67	542.98
山	73.9	82.1	91.9	92.2	91.4	93.1	93.4	618
崎	--	--	--	--	--	81.72	80.86	--
司	87.4	90.1	88.2	97.1	99.3	98	97.4	657.5
良	89	88.9	90.4	95	92	92.5	94.2	643
渡	92.7	91.3	100	90.3	92.7	92.5	95.85	655.35
崎	75.3	77.6	83.3	84.8	84.1	86.3	80.9	572.3
渡	--	--	--	88.8	97.73	97.82	96	--
富	82.9	81.3	85.2	92.7	91.7	93.8	88.3	615.9
山	87.9	91.7	86.6	90.4	93	89.8	87.2	626.6
道	--	--	--	--	85	85.25	90.48	--
分	79.03	76.5	83.33	81.1	75.5	82.5	83.72	561.68
阪	81.2	86.8	85.4	89.4	86.2	85.7	86.8	604.5
北	--	--	--	85.4	78	90.6	88.8	--
南	--	--	--	84	85	88.6	89.3	--
津	83.6	86.7	85.5	95.3	92.9	91.8	90.15	625.95
賀	--	--	--	--	82	92.05	88.2	--
保	88.6	85.5	87.5	90.3	91.13	87.1	89	619.13
関	75.56	74.07	77.5	70.84	78.33	86.43	86.21	548.94
松	87.5	90.4	84.63	92.3	94.3	93.1	93.38	635.61
砂	77.5	83.5	87.6	87.5	80.3	79.7	76.9	573
辺	--	--	--	--	--	--	--	--
島	83.1	90.4	83.4	81.6	82.2	83	82.9	586.6
取	82	84	86.1	88.8	84.1	83.5	85.2	593.7
岡	88	73	82	83	90	91.97	90.18	598.15
山	81	82.9	83.6	82.9	84.4	86.1	85.4	586.3
口	--	--	--	--	79.2	84.1	78.13	--
子	79.2	85	86	83	85	89.4	86.53	594.13
均	85.37	86.81	87.80	87.82	88.17	88.92	88.88	

○ 4 月分出席率表

順 位	姓 名	出席率	催会数	会員数
1	別 府	99.29	4	34
2	門 司	97.4	5	38
3	姫 路	96.3	4	40
"	高 知	96.3	4	27
"	倉 敷	96.3	5	26
4	新居浜	96	4	25
5	長 浜	95.85	4	24
6	彦 根	95.5	5	26
7	奈 良	94.2	5	35
8	尾 崎	93.7	4	36
9	松 山	93.4	4	34
10	下 関	93.38	3	36
11	小 倉	92.5	4	37
12	久留米	91.4	4	38
13	田 辺	91.2	5	25
14	尾 道	90.48	4	21
15	京 都	90.4	4	97
16	豊 岡	90.18	4	28
17	大 津	90.15	4	33
18	大 阪 南	89.3	4	27
19	福 岡	89.2	4	65
20	神 戸	89	5	96
"	堺	89	5	31

第61区平均 88.88

21	大 阪 北	88.8	4	24
22	大 島	88.6	4	58
23	西 宮	88.3	4	30
24	佐 賀	88.2	4	22
25	岡 山	87.2	4	39
26	大 阪	86.8	4	127
27	米 子	86.53	4	26
28	佐世保	86.21	5	29
29	今 治	86.2	5	29
30	興	85.81	5	34
31	福 井	85.7	5	39
32	熊 本	85.6	5	43
33	和歌山	85.4	4	41
34	島 根	85.2	5	26
35	鹿児島	84.63	4	42
"	福岡山(仮)	83.87	3	31
36	大 分	83.72	5	31
37	徳 島	82.9	5	42
38	明 石	82.8	4	32

39	松 江	82.67	5
40	長 崎	80.9	5
41	宮 崎	80.86	4
42	山 口	78.13	4
43	高 松	76.9	5

ROTARY INTERNATIONAL GOVERNOR'S MONTHLY LETTER



RISABURO TORIKAI, GOVERNOR

61st DISTRICT of R. I.

Office : Ichijo-Shinmachi,
Kamikyo-ku, Kyoto, Japan.



各地ロータリークラブ

会長並ニ幹事殿

昭和28年6月11日 No. 12

国際ロータリー 鳥養利三郎
第61区ガバナー

〇 最後ノ通信

昨年7月、No. 1 フリシ上ガタカ、号ヲ重ネルコト
五ノ12回、遂ニ本号ヲ以テ、私ノ通信ハ 終止符ヲ打ッ
トナリマシタ。思想貧困ニシテ且ツ 力不足ノ私ノコトデ
アリマス。思エバ意面モナク、勝手ナコトハカリ書キ綴ッテ
マシタ。ツレモ拘ラス、皆様ヨク辛抱シテ下サイマシタ。
ルヲ、深ク私モ無知無識ヲ脱ス必要モナクナリ、マタ皆様モ
モイ通信ヲ讀ムコトカラ解放サレル訳デアリマス。コノ際感慨
々々モノガアリマス。

〇 六月份出席率ノ報告

筆ヲ措クニ先キダテ、特ニ御願 致シテ置クベキ 大切ナ
コトガ御座イマス。ツレハ、6月分ノ出席率ヲ 7月10日
迄報告ス。従来通り私ノ手前ヘ報告シテ 頂キ度イコトデアリ
マス。6月分マデハ、私が取り纏メル責任ヲ負ウデアリマス。
7月分以後ハ新ガバナー R. I. へ報告サレル コトニナッテ
参リマス。

〇 一カ年間ノ回顧

昨年メキシコ市ノ R. I. 年次大会カ 6月10日
ニ開催。6月29、30両日 開催ノ 区 アッセンブリー ヲ
モテ、一カ年間皆様ノ 御世話ヲサセテ頂イタコト
アリマス。コノ1年間 随分忙シイ思イテ致シマシタ。ソノ

忙シサハ少シモ 苦ニハナラズ、マタ寸分モ 不愉快ナ 感ジテ
持ツコトハアリマセンデシタ。當ニ 面白ク 楽シク、ソシテ
感謝ト 幸福ノ念ニ 満チテ 過シテ参リマシタ。コレ 全ク
ロータリー ナレバコソ、マタ皆様ノ 御支援ガ アツタレバコソト
心カラ有リガタク 存ジテ居リマス。

コノ1年間に、公式訪問、区大会、アッセンブリー、
フォーラム、チャーターナイト 等ヲ 含メマスト、1週平均凡ソ
1.3回ノ 出張デアリマシタ。忙シクハアリマシタ。ツレバ
私ノロータリー修養ニモナリ、マタ 多数ノ心ノ友ヲ得ルコトニ
モナツタ次第デアリマス。一寸考エテ見マシテモ コノ1年間
ダニ 私ハ内外2,000名ニ下ラス ロータリアンニオ目ニカカル
コトガ出来マシタ。コレダテ 多数ノ 信頼スル良友ヲ授カツ
コトハ、私ニ取ツテ何物モ代エ難イ幸デアリマス。私ノ コノ
1年間に得タ種々ノ経験ト社会的知識トハ、過去40年
ノ公生活ノ何レニモ勝ルモノガアリマス。私ノ終生志シ
タル出来ナイ良キ思イ出ヲ オモテ下サイマシタ。

私ハ国際大会カラ帰ツタ當時

1. エキスチンション

2. ロータリー情報 (ロータリー訓練) ノ強化

3. 社会奉仕ノ在リ方ニツイテノ検討

4. 出席率ノ向上

ニカサ入レタイトイハ 希望ヲ開陳シマシタ。皆様ノ御協力ヲ

御顔見致シマス。ソノ後も機会アル毎ニ、コレ等ヲ訪問致シテ語りテアリマス。幸ニシテ皆様ノ御支援ヲ得テ、向日ヨ 施設コトが出来タノハ 欣快ノ極ミデアリマス。

(1) 昨年7月、第61区ガ 発足シタ 当時ハ 31 クラウ (第60区ハ45クラウ) 会員数 1240名 デアリマス。ソノ後新ニ17クラウヲ加エ、会員数ヲ1850名ニ増加シマス。コノ外ニ、ナオ近ク設立サレモモノニ 賛同アリ、マタ徳山モ準備中デアリマスカラ、19クラウヲ加フルコトニナリマス。本年4月末マデハ 全アジア地域ニ於テル新クラウハ、34デアリマスカラ、ソノ半数ガ、我ガ 第61区ヲ 発生シタコトニナリマス。マタ全世界 207地区ニ於テル新クラウノ設立ハ 総数 214デ アツテ、一區平均 1クラウ強ニ過キマセンカラ、我ガ 第61区ノ17 (或ハ19) ハ 聊カ裕ルニ足ルト思イマス。コレヲ第61区ハ 現在 48クラウ、正々 50クラウ トナリマス。日本ニ区ノ増設ガ問題トナツタ事マス。

(2) エキスパンションハ 皆クハ知シタマシテ、極メ数バカリ 増加シマシテモ、質ノ向上ガ 供ツガレム。又ツ ローターヲ 形スルコトナラステ 限リマセン。従ツテ、エキスパンショント 並行ニ、必ズ ローター 情報活動ヲ 強化 シナレバナリマセン。

一休、ロータリー活動ノ ユニットハ クラウドアリ (R. I. デハナイ) マタ クラウド活動ノ本体ハ ロータリアン個人ニアル。個人ノ自覚ト 反省ガ 最も重要デアリ、ソレヲ 基礎トシタ 個人ノ活動ガ 基幹トナリ、ソノ集結ガ クラウド活動トナルベキデアルト思イマス。ロータリーノ 質ノ 向上ハ、コノ線ヲ 目指スベキデアリマス。コレニハ 個人々々が、ヨク ローターヲ 勉強シテ 理解ヲ 深メ、自覚ヲ 固メ、反省ヲ 意ラヌコトヲ 努メルベキデアリマス。私ハ、生意氣ニモ コノ点ヲ 強調シテ 参リマシタガ、幸ニシテ 最近 ローター 勉強ガ 甚ダ 活潑ニナリ、責任ノ自覚ガ 進ミタコトハ 御同僚ニ 堪エマセス。従ツテ 出席ノ 向上ニ 見ツルベシヲ、質ノ 向上ニ 見ルベキモノガ アリマス。

コソ、モーツ附テ加エ置キタイコトハ、スポンサークラウド 指導如何ガ、新クラウド育成ニ 非常ニ 大キイ 影響ノアル点デアリマス。マタ新クラウド 流儀ハ 直ニ 新クラウドニ ソノツケ付キ行キマス。ソレヲ 新クラウドガ 務メ 自己満足ニ 拘ル 解振ヲ

抑シテ ナイコト 並ビニ 懇切ナ 指導ヲ 受エルコトガ 大ニ アリマス。

質ノ 向上ト イフ点デ、リーダーノ 人ニ 任セリ、コレニ 三アルコトハ 遺憾デアリマシテ、ロータリー 情報活動ヲ 希望シマス。

(3) 職業奉仕ト 社会奉仕活動ハ、コレヲ 分カスレバコイノカ 對テ ストイウ ガ アリマス。或ハ、金銭ノ 出ツタ 限ト シテ 員ノ 限リ アリマス。程度 同ジガ、等ク イウコトハ 何時モ 出来ルコトデハナイ。一タリト シテハ、社会奉仕ニハ 大イニ カガ 入リテ、コトハ 議論ノ 余地ガ ナイ。コノ 矛盾ハ 他ノ 奉仕活動ニ 大ナリ 小ナリ ツマツタエ来ル。ソコデ 社会奉仕ノ 在リヲ 検討シテ、充分ノ 理解ヲ 得ルコトガ 出来タラバ、社会奉仕活動ガ 軌道ニ 乗ルベナラヌ。マタ 自ら 奉仕活動ノ 質ノ 在リ方ヲモ 心得ルコトガ 出来、ロータリー活動ノ 本ノ 真髓ヲ 掴ムコトガ 出来ルイハ、コノ 意味ニ イテ 我ハ 重要ナ 社会奉仕活動ニ カガ 入ルト 共ニ、社会奉仕活動ノ 本ノ 質ノ 在リ方ヲ 検討シテ 頂ク 貴リデアリマス。区大会ニ 於テ、トマス代 演説モ ヨクコノ 点ヲ ツイデ リッタコトハ 嬉シイ 限リ ナス。各クラウド ヨクコノ 課題ヲ 研究ノ上、夫々 ソノ 責任 事項ニ 応ジテ 工夫ヲ 凝ラシテ、必ズ モ 多額ノ 出席者コトナク、ヨク 効果ヲ 挙げラレタコトニ 對シ 敬意ヲ 表サナオ コノ 上トモ ヨク 「社会奉仕委員会、ソノ 在リ 實際活動」ナル パンフレットヲ 御研究下サルコトヲ 致シマス。

(4) ロータリーニ 取ツテモ マタ ロータリアンニ 取ツテモ 出席 向上ガ 最も 大切デアルコトハ 今更ニ 説明ノ 必要マセン。出席ハ ロータリーノ 目的 達成ノ 第一ト 解説サレデ オリマスガ、我ハ 出席ハ 奉仕ノ 本質ト 奉仕ノ 最初ノ 一歩デアルト 主張シマス。理論ハ 各々ガ、欠席ハ 最初ノ 奉仕ノ 機会ヲ 齎スルベシト 幸ニ、最近 各クラウド 出席率ガ 向上シタコトヲ 存ジマス。限ミニ 1カ年間ノ 区ノ 平均出席率ヲ 見マス。

昭和 27 年

7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月
86.24	86.62	86.2	85.37	86.81	87.86

昭和 28 年

1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月
87.82	88.17	88.92	88.89	88.25	

クラブ数 17, 会員数 600 名モ増加シテ ナオ 11 月 1 日 2 月 2 日 内外モ 向上シタ イウ 事実ハ、皆様ノ 努力カガ 如何ニ 大ナルカヲ 明示シテイルト 思イマス。

出席向上ノタメニハ モトヨリテ アリマスガ、ロータリー活動 全般カライツモ 例会ノ準備 オヨビ 運営ニハ モ少シカヲ 入レテ 責任ヲ 担ヒタ イマス。特に プログラム編成ニ 工夫ヲ カルミナラズ、会長、幹事、S. A. A. ガ 一休トナツテ、 例会ヲ 主持シテ 運営シ、カツカゴトカニスルコトニ 努力シテ 討タイト 思イマス。例会活動ハ ロータリー活動ノ 根幹ヲ ナラズ、例会ニ 工夫ヲ コラサズシテ、只出席ダゲヲ カマシク 行ケモ、功ヲ 収メルコトハ 出来マセン。シカシテ 例会統廃ノ 責任ハ 会長ニ アリマス。

因、クラブノ 活動ハ 会員個人々々ノ 責任ノ 自覚ニ 基キテ 在ルコトハ 前ニ 述べタ 通りデアリマスガ、ソレニシテモ 会長、幹事ノ 熱心ト 推進力ヲ 最も 大ナル 役割ヲ ナス ヲハ 言フ 俟タナ イト コロデアリマス。ソノ年ノ クラブノ 活動 全般ハ、会長ノ 指導力ニ 依存スル イツモ 過言ナハ ラズ、会員ハ 会長ヲ 援ケテ 思フ 存分 勤イテ 預クヨウニ シヨウガ マタ 会長ハ 衆知ヲ 集メテ 上ニ 遠慮スルコトヲ 指導スルコトガ 必要デアリマス。

現在 在任中ノ 各会長幹事諸君ハ、コノ 点ニ オイテ 中分 力ヲ 盡シテ 居ラシマシタ。結果 私人 責任ヲ 全ク 担ヒ 出来タ 思イマス。

常例ノ 事項ヲ 除ケバ コノ 1 年間ノ 特異ナ 大ナル 出来事 1 ヲ、ブルニア 会長ノ 来訪ヲ 挙ゲテ バナリマセン。 結果 後ノ 悪イ ソシテ フレンドニ 取ツテ 最も 都合ノ 悪イ 結果ニ 至リタ イウ 日取ニ 来訪サレタノヲ、果シテ コノ 珍客ヲ 迎ヒテ シタルコトヲ 俾ル 持ツツガ 出来ルカドカ 苦慮シタ 事ナラシマシタ。幸イ 大阪タヨリノ 幹事ト 各クラブノ 協力ニ

ヨツテ、無事ニ 会長ヲ 送迎スルコトガ 出来タミナラズ、 参集諸君ニモ 満足シテ 頂ケタコトハ 誠に 喜バシイコトデ アリマス。

斯ク 同様シテ 見マス、当初 金因シタ コトハ 申スニ 及バズ、ソノ他 何レモ 意欲以上ニ 成果ヲ 収メ得タト 思イ マス。コレ 余ク 皆様ノ 御蔭デアリマス。今 静カニ 頭ヲ 垂レルト 皆様 1 人々々ノ 笑顔ガ 眼ノ 前に 浮ツタ マス。

何モカモ スベテ 感謝ノ 言葉モ アリマセン。ソシテ 今後 出来ルダゲ 腹ヲ 工夫シテ、策ヲ 皆様ノ 御恩答ニ 接シ タイト イウガ 只 今 余願致シテイルト コロデアリマス。

斯クテ、卓識有為ノ 新ガバナーニ バトンヲ 渡スコトヲ 最も 幸福ト 存ジマス。ソシテ 皆様ノ 御健康ト 各クラブノ 御発展ヲ 御祈致シマス。

○中村貞子嬢ノ 歸朝

旧第 60 区ガ、1 昨年 アメリカヘ 送ツタ ロータリー奨学生 中村 貞子嬢ガ 1 年半ノ 留学ヲ 終エテ コノ 日 帰朝 シマシタ。同郷ハ アメリカ各地ニ 延々 歓迎ヲ 受ケ、 ツレ等ノ 月シタ 使命ヲ 十二分ニ 果シタノデアリマスカラ、 ソノ 帰郷ニ 關シテ 聞クベキモノガ 多イト 思ヒマス。ツイハ 中村嬢ノ 訪問講演ヲ 希望シタル クラバ 次ノ 条項 御了得ノ上、ガバナー 選任ニ 御申入レダサイ。

1. クラブ訪問ノ 約 1 カ月前ニ 中入レルコト。
2. 旅費宿泊料ハ、ソノクラブニ 負担スルコト。

近ク 宮野成二君モ 歸朝シテ 来マス。代ッテ 月野汎君ガ 出発シマス。コレ等 留學生ヲ 招イテ、ヨク 彼等 彼女等ノ 視察談ヲ 聞キ、マタ 彼等 彼女等ノ 努力ヲ 慰メテ ダサイ。 アノ人々ヲハ 真ニ 国際親善ノ 重任ヲ 果シ、マタ 将来ノ 親善ノ 礎トナル人々デスカラ。

○手島理事ノ 消息

5 月 24 日附 バリーカノ 手紙ニヨレバ、イツモ 元氣ナ、 アッセンブリー 終了後、モレクニ 号ヲ 渡欧、21 日 バリー 安着、24 日ニハ 北沢、宮藤 両君ト 共ニ Council on Legislation ニ 出席サレマシタ。 御承知ノ 通り、同理事ハ 滞米 4 ヲ月ノ 間ニ、米國 オヨビ 加拿大ニ オイル パツノ 大会ニ、R. I. 会長

代理トシテ 臨席シレ、ソノ外30に近イ多数ノクラヲ訪問セラルエ。ソノ外講演セラルエアリマスガ、Bru 会長モ同理事ノ 功績ヲ大ニたたエテアラマス。ソノ外ソノ出シタ同理事ノ 斯カナル 活躍ニ對シ、ソノ等ハ 大ナル 誇リヲ感スレモアリマス。切ニ御自愛ヲ祈リマス。

○ チャーターナイト

新居浜、彦根、田辺、大阪北、大阪南、豊岡月ソノ後 相次イテ 登録依達式ヲ挙ゲラレマシタ。今期ノチャーターナイトハ、コレヲ一段落ナリマス。私ノ ガバナー在任中ニ 新設セラレタ クラヲ中、久留米、佐賀、鹿児島、宮崎、山口、尾道、福知山、高砂ノ8クラヲ依達式ガ、コノ秋迄 延期セラレマシタ。コノ秋ハ、両区大会ト コレ等8クラヲチャーターナイトニ、コギナカトデショウ。

サテ 新居浜ハ5月16日 好天ニ恵マレテ挙式、場所モ設備モ申分ナク、ソノ上 良イ計画ト 会員及家族ノ心カラノ熱誠ヲ、一同ロータリー気分ヲ 満喫シマシタ。式後 佐友各社ノ 工場ヲ見学シテ 啓発サレトコロ 大ナルモノアリマシタ。

彦根ハオ氣ノ海ニモ、終日雨ニ悩マサレマシタガ、準備ガ行キ届イテ居タメニ、些モ 混雑ヲ来スコナク、円滑ニ切ツテ廻ワレ、全ク 敬服致シマシタ。モシ少シデモ計画及 準備ニ 手抜カガアレバ、アノヨウニ 運ベカッタト思イマス。「狸ノ腹鼓」ハ彦根ナラデハ 味エナイモノヲ、会衆ニ 大ナル感動ヲ与エマシタ。

田辺ハ 開式前カラ 雨が降り始め、多少予定ニ変更ヲ来シマシタガ、会員及家族一同ノ細カイ御心遣イヨツテ、反ツテ 参加者ニ喜ビト 感謝ノ念ヲ 深メマシタ。大阪迄 親睦委員ノ 出迎エヲ受テ、ソノ車中カラ、帰途ニ 着ク 最後ノ同間迄 町歌ヲ 御取換テ受テタコトハ 一同感謝ノ外アリマセン。

大阪北、大阪南 両 クラハ 共同ヲ、宝塚ニオイテ 開催サレマシタ。参加者850名。チャーターナイトトシテハ、全ク 新記録ヲ 作ッタモノヲ、コノ記録ハ 今後モ 恐ウク 破レナイナリナカ。全ク 大会気分デシタ。只ニ 参加者 數ガ多カッタ云ウガデナク、開会カツ 閉会迄7時間ノ

間ノ プログラム 内容ノ豪華サハ、只々声ヲ吞ム 程度ニ 迫リカテ 馳セ参ジタ 58クラヲカラノ参加者ハ 驚キヲ 感スレマシタ。

豊岡ハ6月6日、連日ノ 相好模樣ニ カウシ、警察中ニ 催サレタノアリマスガ、会員ノ 熱意ガ行方ナク、行事中ハ 殆ド雨ヲ見え、閉會後ニ 大雨ヲ云ウ幸運ニ 恵マレマシタ。細心ノ計画ト、セキセリナカ 方ハ ロータリーノ 範トスベキモノデアッタト 思イマス。会場、オ線儀方ノ 余興出演ニ、秩序 整然ニ進ミ、笑ミヲ 湛エテガテ 時ヲ過シマシタ。

○ バリー大会

バリー国際大会ノ模様ハ、出席会員 諸君ヲ 待ツテ 詳細 伺ウ外アリマセン。6月4日ニ 本報ニ 届イタ R.I. ノ 速報エヨリマス。

1. ロータリー旗ト 記章並ニ Jean Collin 氏ノ 案ニ依リ ポスター 等、主要 公共建物ヲ 店頭ニ 掲ゲ、國際的 前奏曲ニ 湧キ立ッテ居ル バリー、東西南北 76カ國カラ、汽車ヲ、船ヲ、飛行機ヲ、來ッタ友情ノ友ハ、何ト 10,107人ニ達シタ云ウ。コノ数字ハ 前週末迄ニ 登録費ヲ 収メ込ミ 數字ハ 實際ノ参加者數ハ 更ニ多カッタ云ウガデナク、

Palais de Glace ガ、会期中ニ 並ニ 賑ハシク 憩イタ 飲談ノタメニ 解放セラル、ソノ上 諸君ノ 熱心同志ガ 互ニ 友情ト 信頼ヲ 繋リ合フデ 居タ、其ノ 自カニ 相會ウ 遠國ノ友ヲ 互ニ 探シ求メテ 居タ。

2. 開会ニ 先ダテ、バリー市 参事會議長 M. Dupont 氏 ハ R. I. 会長及 理事ノ 代表ニ 對シ、又 Auril 大統領ハ Brunnier 氏ニ 對シ、A. Kettaneh 大会委員長及 IGIR 事務局長ニ 勳章ヲ 授ケラレタ、ソノ 榮譽ハ 即チ 榮耀アリタ 云ウガデナク、

Brunnier 会長ガ「第44回 國際ロータリー」名ヲ以テ、凱旋門ヲ 無名戦士ニ 花環ヲ 贈リ、ガ「戦死者ヘノ 讃歌」ト ウラナシ 國家ヲ 演説シ、ナ儀式ニハ、約 3,000人ノ ロータリーガ 出席シタ。

3. Council on Legislation' A 5月23日

前、今年昨年トハ異ナリ、極メテ 平靜ニ議事ヲ終ツタ。

4. 「ロータリー・ヘン挨拶」トサスル、フランス各地カラノ挨拶、中世フランスカラノ挨拶、6才カラ16才マデノ幼キ手達カラノ挨拶、第一次フランス帝国カラノ挨拶等々トテ、音楽、スポーツ等ノ一大壮観ハ参加者ノ忘ルルコト出来ナイ大宴會デアッタヨリデアリス。

5. 大会第1日ハ 例年ノヨリニ 会長 ソノ他ノ役員トモ 幹事者等ノ挨拶、演説 オビ 謝辞ヲ 演ゼタ。

セキ 第2日ハ 「融隔関係」 「国際貿易 促進ニテモ 私企業制ノ 重要性」 「国際間ノ理解 促進ヘノ 努力」トイフ 3ツノ講演ガアッタ。

ソ ウェルリイユ宮ノ庭園デ、古代 オビ 現代ノ彫刻トモ 大ノ宴會ガアリ、ソノ豪華ガハ 12,000人ノ ロータリアントモ 来賓ヲシテ 讃嘆ノ声ヲ放ツメストイフ。

6. 第3日ニオイテ、Means 事務局長 ハ 49ページノ 年次報告書ヲ提出シ「私ノ報告ハ、ロータリー・ノ 歴史的発展史デアリ、而シテ ソレハ 各クラブノ 業績ヲモ、マタ 諸君自身ノ功績デアル」ト述べタ。

7. 第4日ハ、国際伯 M. E. Bonnefous 氏ノ国際平和ニ関スル講演ニ始マリ、委任状、登録、選挙委員ノ報告アリ、J. I. Cibilis 氏が 1953~1954 年ノ 会長ニ決定シタ、同氏カラ 新理事ノ紹介ガアッタ。

Brunner 会長ハ 閉会ノ辞ニオイテ「ロータリー・ノ 4ツノ 奉仕ニヨリ、各会員ノ個人的責務」ヲ強調シ、マタ Cibilis 新会長ハ、「安定シタ 幸福ヲ 新世界ヨ 吾タノ 為ニ、吾タノタメニ建設セム」ト訴ヘタ。

斯クテ Auld Lang Syne ノ合唱ヲ以テ 大会ノ幕ヲ 閉ジタ。

8. 本大会 ニヨリ 諸立法議案ノ結末ハ 次ノ通りデ アッタ。

採択シタモノ。

(1) 53-8. 北米合衆国オビ加奈陀カラ選バレル 理事ニ関スル件。

(2) 53-10. 正会員ノ 資格ヲ 明確ニスル タメノ 字句補遺 (内容ハ変更ナシ)

(3) 53-11. 特別ノ 事情アル場合、毎週 例会 開催規定ニ、除外例ヲ認メ得ルコトニ ナツテ居タリ、コノ除外例規定ヲ削除 シタ。

(4) 53-12. 決議、ロータリー 財団基金 カラ R. I. 理事会オビ財団委員ノ承認ヲ 得テ、1955年7月以降 3カ年ニ 涉リ、毎年30万ドルヲ 限度トシテ、 目的達成ノタメニ 支出シ得ルコト。

(5) 53-14. 英国 オビ 愛蘭ニヨリ特別立法、 ソノ他ノ議案 (各クラブヘ 配布シタル) ハ、撤回、 否決 或ハ 理事会ノ検討ヘ 送ツタモノ撤回トナツタ。

○ 四国フォーラム

四国地区6クラブノフォーラムハ、5月18日 高知デ 開催シタ。松山、松野君ノクラブサービス、今治、宇野、斎藤 両君ノ 職業奉仕、高松、三宅君ノ 社会奉仕、徳島、柏崎君ノ 国際奉仕ノ各解説ハ 要ヲ得テ 快心ヲツキ、マタ 討議モ活潑デ、該ニ 有益ナ合会デシタ。

次回ノフォーラムハ、新居浜デ開催スルコトニ 決議シテ 幕ヲ閉ジタ。

○ 新 ク ラ ブ

高砂クラブハ、5月29日附ヲ以テ R. I. ノ承認ヲ受ケ マシタ、ソノ

例会日 金曜日、12.30~1.30

例会場 神戸銀行高砂支店

事務所 兵庫県加古郡高砂町 商工会議所

コノ外、鈴鹿ハ京都ノ 徳山下ノ関ノ幹事デ、着々 クラブ創設ノ準備ガ 進メラレツツアリマス、近イウチニ 結成 サレルコト思イマス。

○ 送金ノお願い

先般配布シマシタ、4ツノ パンフレットノ代金 (一組 160円) 並ニソノ他ノ印刷物ノ代金、東ハマダ地区資金 等ノ送金未済ノクラブガアリマシタ、至急下記ヘ 御送り 下リイ。ガバー事務所ノ移転前ニ精算シタガバナリマセン カラ。

京都市上京区河原町今出川下ル

山田啓之助氏宛

訂 正

4 月分出席率ノ訂正申入レガアリマス。松江クラブノ
82.67%ヲ83.33%ト訂正シマス。ソノ結果、次ノヨウニ変
更サレマス。

第61区平均ハ、88.89%トナリ。

マツ首位ハ、 37 松 江

38 徳 島

39 明 石

40 長 崎

マツ松江クラブノ7 カ月間ノ総合計点乃 543.61ト訂正
サレマス。

○ 五 月 分 出 席 率 表

順位	クラブ名	出席率	例会数	会員数
1	別 府	100.00	5	32
2	彦 根	98.2	4	27
3	門 司	97.47	4	40
4	姫 路	97.4	3	39
5	倉 敷	97.2	4	26
6	高 砂	96.15	1	26
7	新 居 浜	96.00	5	25
8	奈 良	95.5	4	34
9	高 知	93.7	3	27
10	堺	93.54	4	31
11	下 関	93.05	4	36
12	京 都	92.7	4	99
13	尼 崎	92.3	4	36
14	田 辺	91.82	4	28
15	豊 岡	91.42	5	28
16	明 石	90.9	4	32
17	大 阪 南	90.1	3	27
18	西 宮	90.00	3	30
	米 子	90.00	5	24
19	大 津	89.9	3	33
20	岡 山	89.8	4	39
21	長 浜	89.8	4	24
22	鳥 取	89.43	4	33
第 61 区 平 均		88.25		
23	松 山	88.2	3	34

24	神 戸	87.1	4
25	北 道	86.67	5
26	福 井	86.55	4
27	大 阪 北	86.4	4
28	久 留 米	86.00	4
29	和 歌 山	85.4	3
30	鹿 児 島	85.36	5
31	興	85.3	4
32	小 倉	85.2	5
33	大 島	85.1	3
34	今 治	84.3	4
35	松 江	84.2	4
36	佐 賀	84.1	4
37	福 岡	83.9	4
	徳 島	83.9	4
38	大 阪	83.8	5
39	熊 本	82.8	4
40	佐 世 保	82.76	4
41	宮 崎	82.05	3
42	福 知 山	80.65	4
43	山 口	78.63	3
44	高 松	78.2	4
45	長 崎	77.3	4
46	大 分	76.4	4

6 月 分 出 席 率 表 (1953年)

前ガバナール 鳥 養 利 三 郎

私ノ最後ノ出席率整理ニ當ッテ、御覽ノ通り 90%
以上ノクラブガ、スラッ 並ンタマニ、バノ平均値ガ
89.7%トイウ 誠ニ 驚嘆スベキ 数字ガ 出マシタ、日本
ローラー初マッテ以来、空前ノ好成绩デアリマス、好調リ
ツツテ来タ 出席率ガ 更ニ ハネ上ツタコトハ、御同慶ニ
堪エナシト同時ニ、皆様ノ 御活躍ニ対シテ 深ク 敬意ヲ
表シマス、私トシテモ、ホントニ、良キ 思い出ノ 種デ、
誠ニ感謝ニ堪エマセン。

順位	クラブ名	出席率	例会数	会員数
1	別 府	99.2	4	32
2	奈 良	98.5	4	33
3	長 浜	97.6	5	25
4	明 石	97.5	4	32
5	彦 根	97.2	4	26
6	新 居 浜	97.0	4	25
7	門 司	95.6	4	40
8	松 山	95.3	5	34
9	姫 路	95.0	5	41
10	大 津	94.9	5	32
11	高 松	94.8	4	34
12	田 辺	94.6	4	28
13	西 宮	94.0	5	30
14	倉 敷	93.5	4	27
15	京 都	92.9	4	98
16	鳥 取	92.4	4	33
17	堺	91.9	4	31
18	尼 崎	91.2	5	37
19	呉	91.18	4	34
20	高 知	91.0	5	27
21	尾 道	90.0	4	20

第61回平均 89.7

27	岡 山	✓	88.5	4	39
28	大 阪 南	✓	88.1	5	27
29	神 戸	✓	87.5	4	98
	佐 賀	✓	87.5	4	22
30	久 留 米	✓	87.0	4	38
31	米 子	✓	86.7	4	23
32	豊 岡	✓	86.61	4	28
33	福 井	✓	86.6	4	39
34	和 歌 山	✓	86.3	5	41
35	熊 本	✓	86.2	4	43
36	福 岡	✓	85.8	4	62
37	長 崎	✓	85.5	4	43
38	福 知 山	✓	85.48	4	31
39	広 島	✓	85.2	5	58
40	宮 崎	✓	85.1	5	39
41	松 江	✓	85.0	4	30
42	鹿 児 島	✓	84.8	4	41
43	下 関	✓	84.4	5	36
44	大 阪	✓	84.3	4	131
45	大 阪 北	✓	83.3	4	24
46	徳 島	✓	81.9	4	40
47	佐 世 保	✓	81.1	4	29
48	大 分	✓	78.6	5	32

50 522

18582

22	小 倉	✓	89.5	4	35
23	高 砂	✓	89.4	4	26
24	山 口	✓	89.2	5	22
25	舞 鶴(仮)	✓	88.9	2	27
26	今 治	✓	88.6	4	35

(4-2301) 奉 率 瀛 出 台 月 3

瀛 出 台 月 3

01	1								入 對 換
02	2								入 對 換
03	3								入 對 換
04	4								入 對 換
05	5								入 對 換
06	6								入 對 換
07	7								入 對 換
08	8								入 對 換
09	9								入 對 換
10	10								入 對 換
11	11								入 對 換
12	12								入 對 換
13	13								入 對 換
14	14								入 對 換
15	15								入 對 換
16	16								入 對 換
17	17								入 對 換
18	18								入 對 換
19	19								入 對 換
20	20								入 對 換
21	21								入 對 換
22	22								入 對 換
23	23								入 對 換
24	24								入 對 換
25	25								入 對 換
26	26								入 對 換
27	27								入 對 換
28	28								入 對 換
29	29								入 對 換
30	30								入 對 換
31	31								入 對 換
32	32								入 對 換
33	33								入 對 換
34	34								入 對 換
35	35								入 對 換
36	36								入 對 換
37	37								入 對 換
38	38								入 對 換
39	39								入 對 換
40	40								入 對 換
41	41								入 對 換
42	42								入 對 換
43	43								入 對 換
44	44								入 對 換
45	45								入 對 換
46	46								入 對 換
47	47								入 對 換
48	48								入 對 換
49	49								入 對 換
50	50								入 對 換
51	51								入 對 換
52	52								入 對 換
53	53								入 對 換
54	54								入 對 換
55	55								入 對 換
56	56								入 對 換
57	57								入 對 換
58	58								入 對 換
59	59								入 對 換
60	60								入 對 換
61	61								入 對 換
62	62								入 對 換
63	63								入 對 換
64	64								入 對 換
65	65								入 對 換
66	66								入 對 換
67	67								入 對 換
68	68								入 對 換
69	69								入 對 換
70	70								入 對 換
71	71								入 對 換
72	72								入 對 換
73	73								入 對 換
74	74								入 對 換
75	75								入 對 換
76	76								入 對 換
77	77								入 對 換
78	78								入 對 換
79	79								入 對 換
80	80								入 對 換
81	81								入 對 換
82	82								入 對 換
83	83								入 對 換
84	84								入 對 換
85	85								入 對 換
86	86								入 對 換
87	87								入 對 換
88	88								入 對 換
89	89								入 對 換
90	90								入 對 換
91	91								入 對 換
92	92								入 對 換
93	93								入 對 換
94	94								入 對 換
95	95								入 對 換
96	96								入 對 換
97	97								入 對 換
98	98								入 對 換
99	99								入 對 換
100	100								入 對 換

国際ロータリー第61区地区資金収支計算書(自昭和27年7月1日
至昭和28年6月30日)

収 入 の 部

支 出 の 部

内 容	要 金 額	摘 要	金 額
前 期 繰 越 金	58,367	区大会分担金 (一名非1.50)	756,000
地 区 資 金	1,739,500	記念品, 奨別	622,700
第一期 773,900		ブルニヤー, 手島, 島善, 北沢 の各氏及び作曲家記念品代	
第二期 965,600		会 合 費	57,894
ロータリー文献代収入	596,425	区協議会, 奨学生評考委員会等	
前期未収分共		ロータリー文献代	612,363
利息, 門口計	7,000	配付諸印刷物費共	
		旅 費	168,235
		雑 費	41,946
		通信, 送料, 諸品代	
合 計	2,401,292	合 計	2,259,138
		差引残金	142,154
			2,401,292

地 区 資 金 資 産 表

現金 在 高 142,154

文 献 在 高 144,085

計 286,239

昭和28年6月30日

第61区 地区資金委員

山 田 啓 之 助

豊 口 四 郎

直 木 太 一 郎